

設定マニュアル

AiSEG3(7型モニター付・ACアダプタ同梱)

品番 MKN7140・MKN7140 □□□

AiSEG3(7型モニター付・壁付電源同梱)

品番 MKN7141・MKN7141 □□□



-
- 設定マニュアルをよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
特に「安全上のご注意」(参照▶5ページ)は、**施工前に必ずお読みください。**
 - MKN7141を施工するには、電気工事士の資格が必要です。
 - 施工や設定後、必ず施主様に商品説明をしていただき、取扱説明書と設定マニュアルなどをお渡しください。
 - 万一、設定マニュアルにしたがわず施工された場合の事故や故障などについては責任を負いかねることがあります。
 - 施工時に必要な設定です。必ず施工店様で設定を行ってください。**

付 属 品

● 専用ACアダプター(MKN7140)	1 コ
● 卓上ベース(MKN7140)	1 コ
● 壁付電源(MKN7141)	1 コ
● 絶縁板(MKN7141)	1 コ
● 取扱説明書	1 冊
● 保証書	1 枚
● かんたんガイド	1 枚
● 設定マニュアル(本説明書)	1 冊

※有線LAN接続する場合は、必要な長さのLANケーブルをご用意ください。(ストレート/クロスケーブルとも使用可能)

かんたん施工編	3
もくじ	3
安全上のご注意	5
ご注意	7
設置のしかた	11
AiSEG3の画面を表示する	23
時刻を設定する	26
かんたん施工の流れ	29
1：ルーターを接続する	32
施工時にルーターがある場合	32
施工時にルーターがない場合	35
2：連携機器を登録する	41
3：計測回路を設定する	46
4：機器の名称を設定する	53
5：特小無線機器の電波到達を確認する	59
6：表示順を設定する	63
7：登録結果を確認する	65
動作確認をする	67

本製品の各種説明書を下記から確認することもできます。
(当社ホームページに掲載)

■閲覧用アドレス

https://www2.panasonic.biz/scvb/a2A/zumenResult.G01?multiHinban=MKN7141&SEARCH_FLG=0&SEARCH_KBN=1&KEY_SELECT=1&SRCD_GRP=SJSB&use_obligation=HA



・2次元コードはAiSEG3の画面で表示させることもできます。
(参照)取扱説明書(詳細版)「説明書・アプリ案内を表示する」]

詳細施工編	72
設定一覧表	73
特小無線機器を追加登録するには	83
無線中継器を経由する照明を登録するには	85
特小無線機器の電波到達を確認するには	87
登録した特小無線機器を確認・削除するには	89
機器の動作が安定しない場合は(周波数チャンネル設定)	93
LAN機器を追加登録するには	95
登録したLAN機器を確認・削除するには	100
機器の名称を変更するには	102
計測回路の名称を変更するには	103
水・ガスのパルスレートを確認するには	104
熱交換気ユニットの連動操作を設定するには	105
IAQセンサーの連動操作を設定するには	107
スマートメーターを登録するには	113
スマートメーターの電波到達を確認するには	115
登録したスマートメーターを確認・削除するには	118
スマートメーターを再登録するには	120
出力制御を設定するには	122
ネットワーク設定を初期化するには	123
計測データを初期化するには	124
全データを初期化するには	126
入退去時のデータを初期化するには	129
AiSEG3を再起動するには	131
AiSEG3を交換するには	132
ネットアダプタなどのバージョンを確認するには	137
ネットワーク設定について	138
デモモードについて	147
ソフトウェアキーボードについて	151

- この設定マニュアルは、ファームウェアバージョン「Ver.3.01 *-* *」に対応しています。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	 注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
---	--

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です。)

 してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。
--	--

 警告	
 分解禁止 絶対に分解したり、修理・改造しない 感電の原因となります。	 禁止 水や雨のかかる場所(屋外など)および湿気の多い場所(浴室など)には設置しない 感電の原因となります。

■ MKN7140の場合

 注意



必ず守る

付属のACアダプターを使用する

守らないと火災や焼損、故障の原因となります。



禁止

卓上ベースを持ちながら移動させない

本体がはずれて落下するおそれがあります。

■ MKN7141の場合

 警告



必ず守る

AC100 V用電源線は確実に差し込む

差し込みが不十分な場合、発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因となります。



必ず守る

必ず電源(AC100 V)を切った状態で施工する

活線工事は感電や故障の原因となります。

■連携機器について

本説明書では、AiSEG3に接続・登録できる機器を総称して「連携機器」と表記します。「連携機器」のうちAiSEG3と特定小電力無線で通信するものを「特小無線機器」、有線LANもしくは無線LANで通信するものを「LAN機器」と表記します。特小無線機器、LAN機器の登録可能台数や連携機器に関する最新の情報、および推奨ルーター・中継器については、当社ホームページをご確認ください。

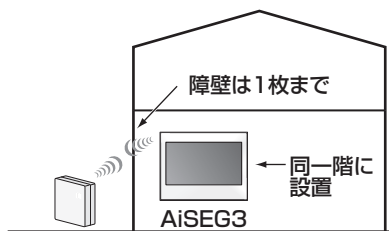
<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/aiseg3/compatible-products/>



- ほかのAiSEG/AiSEG2/AiSEG3やワイヤレスエネルギーモニタと組み合わせて使用することはできません。
- 本システムでエネルギーの情報や蓄電池の情報を取得する場合は、AiSEG3にエネルギー計測ユニットまたはスマートメーターを登録しておく必要があります。
- 本説明書では、スマートコスモ(マルチ通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測セット(マルチ通信型)の組み合わせ、エコネットライト対応計測ユニット、スマートコスモ(AiSEG通信型)、スマートコスモ(LAN通信型)およびスマートコスモ(レディ型)と計測セット(AiSEG専用)の組み合わせを総称して「エネルギー計測ユニット」と表記します。
- 本説明書では、家庭用燃料電池コージェネレーションシステムを「エネファーム」、家庭用ガスコージェネレーションシステムを「エコウィル」と表記します。
- ELSEEVを操作するには、ELSEEV本体の登録およびエコネットライト対応計測ユニットまたはスマートコスモの回路設定で「EV」設定が必要です。
- V2H蓄電システムeneplatに蓄電池とV2Hスタンドをあとで設置する場合は、LAN機器一覧/削除画面から創蓄連携システムをいったん削除し、かんたん施工 タブから再度登録する必要があります。

使用場所に関するご注意

- 本製品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- 本製品は海拔2,000 m以下の場所での使用を想定しています。
- 本製品は家庭環境で使用することを目的としています。本製品がラジオやテレビなどの受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。その場合は本製品を離して使用してください。
- AiSEG3と特小無線機器として登録された連携機器との電波到達距離は、障害物のない場所での水平見通し距離で約100 mです。
- 到達範囲内でも電波の特性により電波が弱くなる場所がありますのでご注意ください。
- 当社の小電力型ワイヤレス商品は、AiSEG3から2 m以上離して設置してください。2 m以上離さないで電波ノイズを受けたり電波の到達距離が短くなります。
- AiSEG3はAC100 V機器およびその電源線から20 cm以上離して使用してください。近すぎると正常に動作しない場合があります。
- 使用場所ではあらかじめ動作確認を行ってください。設置後、使用環境(電波環境)が変わることがありますので、定期的に電波到達確認を行ってください。
- AiSEG3と温湿度センサー(屋外用)、宅配ボックス用センサー送信器などの屋外設置機器は同一階に設置することをおすすめします。また、機器間には鉄筋コンクリートやガラスウールなどの断熱材を用いた障壁は1枚までとすることを推奨します。(推奨範囲内でも家具などの設置状況においては、電波の届かないことがあります。)



(例) 温湿度センサー

■下記のような使用環境では、電波ノイズを受けたり電波の到達距離が短くなります。このような場合は動作しないことがありますのでご注意ください。

- 機器間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁がある。
- 機器間にある壁面内の断熱材にアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
- 機器の周辺が金属物で囲まれている。(スチールキャビネットの間、カラオケボックスなど)
- 金属物の壁面に機器を取り付けている。
- 操作する人の体の向きで電波を遮っている。
- 電子レンジやパソコンなどの家庭用電気製品やOA機器が機器の2 m以内にある。
- 機器の近くで、直流電圧または交流電圧で駆動するベルやモーターなどの機器が動作している。
- 機器の近くで、携帯電話やPHS電話などを使用している。
- 機器の近く(10 m以内)で、マイクロ波治療器を使用している。
- 近くに、テレビ・ラジオの送信所近辺の強電界地域または各種無線局がある。

■故障、破損または動作しない原因となりますので、必ずお守りください。

- 雨のかかる場所や浴室などの湿度の高い場所では使用しないでください。
- 海辺など潮風が当たる場所では使用しないでください。
- 硫化水素の発生する場所(温泉地など)では使用しないでください。
- 炊飯器など湿気の出る物に近づけないでください。
- ストーブなどの高温の物に近づけないでください。
- 落としてたり、ぶつけたりしないでください。
- AiSEG3とエネルギー計測ユニットは、50 cm以上離して使用してください。
- 送信電波が医用電気機器に与える影響はきわめて少ないものですが、安全管理のため本製品は医用電気機器から20 cm以上離して使用してください。

スマートメーターに関するご注意

■スマートメーターの仕様が変更された場合などにAiSEG3のファームウェア更新が必要となる可能性があるため、AiSEG3をインターネット回線に接続することをおすすめします。インターネット回線に接続すると、AiSEG3の画面操作から最新のファームウェアをダウンロードすることができます。

■できるだけスマートメーターとの距離が近くなる位置に本製品を設置してください。

■使用場所ではあらかじめ動作確認を行ってください。設置後、使用環境(電波環境)が変わることがありますので、定期的に電波到達確認を行ってください。

ご 注 意

- 本製品とスマートメーターは同一階に設置することをおすすめします。また、機器間には鉄筋コンクリートやガラスウールなどの断熱材を用いた障壁は1枚までとすることを推奨します。(推奨範囲内でも家具などの設置状況においては、電波の届かないことがあります。)
- スマートメーターは、樹脂製のケースに設置してください。金属製のケースでは電波が届かず、通信できません。
- スマートメーターは引込用ポールなどに設置せず、できるだけ壁面に近い位置に設置してください。
- スマートメーターがパイプシャフト内や集合計器盤内に設置されている場合は、電波が届かず通信できないため、玄関付近に設置してください。
- スマートメーターの設置環境によっては、AiSEG3をスマートメーターに近い位置に移動させる必要があります。
- 「使用場所に関するご注意」(参照▶8ページ)もご確認ください。
- スマートメーターの登録には、「電力メーター情報発信サービス」(Bルートサービス)の申し込みが必要です。(お住まいの地域の電力送配電会社へのお申し込みとなります。)
- スマートメーターの認証ID、パスワードおよび計器番号は、お住まいの地域の電力送配電会社にご確認ください。
- スマートメーターとの通信が途切れると、AiSEG3は深夜に再接続を試みます。再接続が成功するまでスマートメーターの表示ができない、あるいはグラフに欠損を生じる場合があります。また、再接続を試みる間(最大3分間)は空気環境のグラフに欠損が生じて、エアコンなどの機器制御ができません。
- 接続するスマートメーターの仕様によっては、データの取得ができない場合があります。
- 本製品はスマートメーター接続に関してのAIF認証(旧SMA認証)を取得済みです。
- 本製品は電力線通信(PLC)方式のスマートメーターには非対応です。
- インターネット回線に接続せずにスマートメーターと本製品を接続した場合、自動的に時刻同期は行われますが最大3分間の誤差が生じることがあります。

設置のしかた

MKN7140の場合

付属のACアダプターを接続し、卓上ベースを取り付けます。



- MKN7141の場合参照▶16ページ
- 特小無線機器登録を行うため、特小無線機器に近い場所で接続してください。

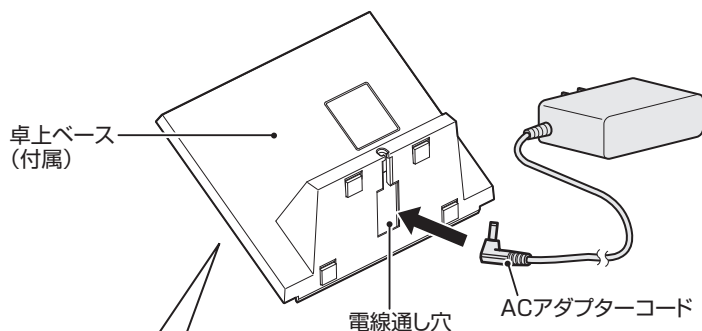
1 卓上ベースの電線通し穴に ACアダプターコードを通す

⚠ 注意



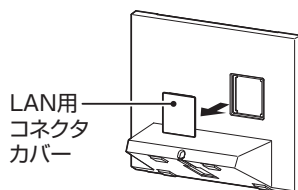
必ず守る

付属のACアダプターを使用する
守らないと火災や焼損、故障の原因となります。



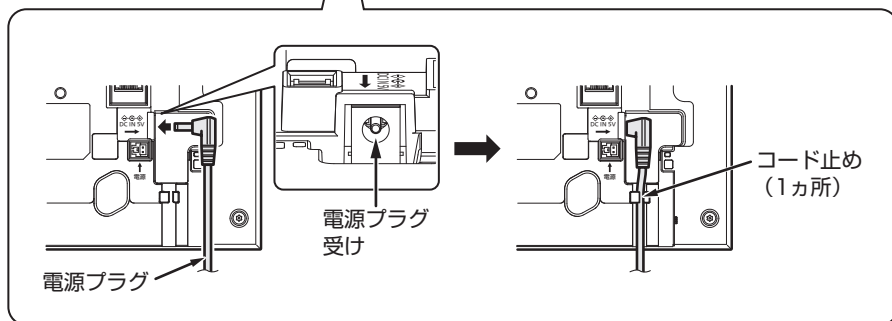
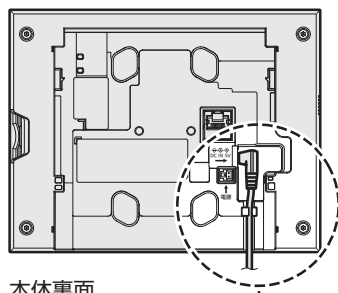
LANケーブルを接続する場合は、下図のように卓上ベースのLAN用コネクタカバーをはずしてください。

〔無線LANに接続する場合は、LAN用コネクタカバーは付けたままで使用します。〕



次ページへ続く

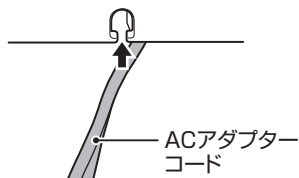
2 本体裏面に電源プラグを差し込んでコード止めで固定する



■ ACアダプターコードについて

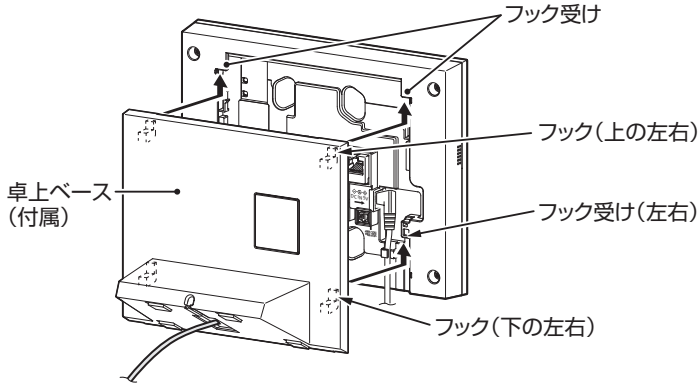
ACアダプターコードは平型の形状になっています。ACアダプターコードを傷つけないよう、コードの細い方をコード止めや卓上ベースのミゾに通してください。

卓上ベースのミゾの場合

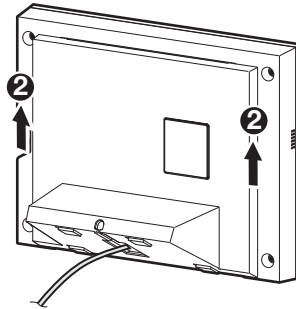


3 卓上ベースを取り付ける

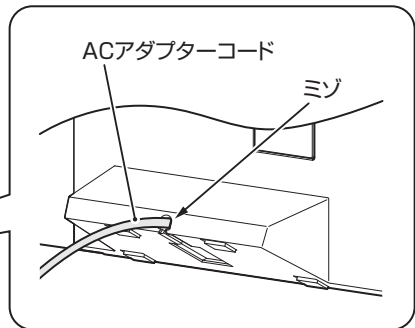
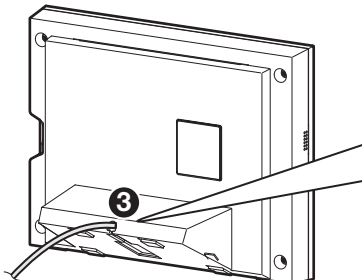
- ① フック(4カ所)を差し込む



- ② 「カチッ」と音がするまでスライドさせる



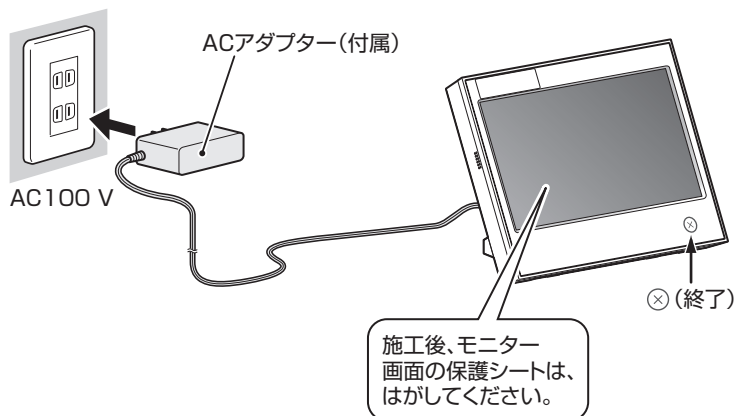
- ③ ACアダプターコードをミゾに通す



次ページへ続く

4 ACアダプターをコンセントに差し込む

- 起動中は⊗ (終了) が青色点滅します。

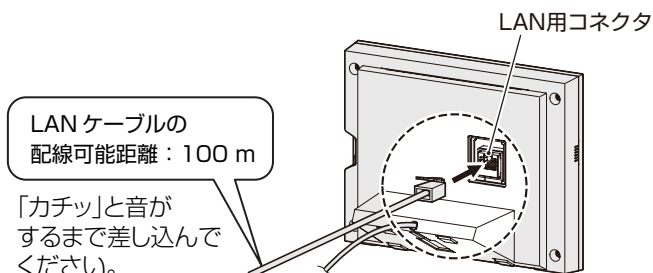


LANケーブルを接続する場合



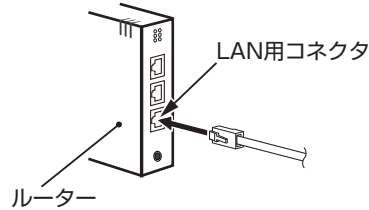
LANケーブルは別売です。必要な長さのケーブルをご用意ください。ストレート/クロスどちらのタイプのケーブルでも使用できます。(ラッチカバー付を使用し、挿入しにくい場合は、ラッチカバーをはずして使用してください。)

1 AiSEG3のLAN用コネクタにLANケーブルを差し込む

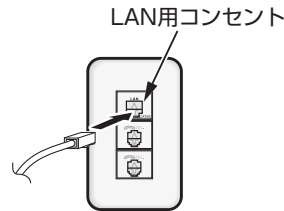


2 LANケーブルを接続する

ルーターのLAN用コネクタに差し込む



LAN用コンセントに差し込む

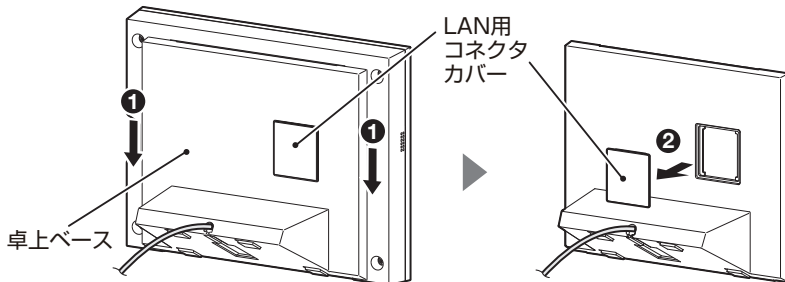


MEMO

- LAN用コネクタはLAN用コネクタカバーをはずした部分にあります。カバーをはずしていない場合は、一度卓上ベースを取りはずしてからLAN用コネクタカバーをはずしてください。このとき、ACアダプターコードなどが抜けないように注意してください。

① 卓上ベースを取りはずす

② LAN用コネクタカバーをはずす



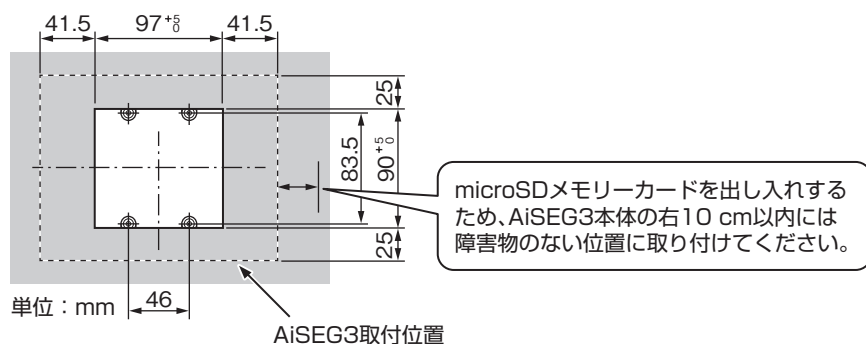
MKN7141の場合

ボックス取付

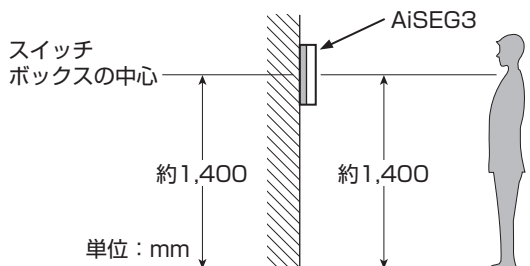
- 深型2コ用スイッチボックス(別売)を使用してください。
当社適合品番：DM84200
- 商品を埋め込むための深さは、50 mm以上必要です。
- AC100 V配線とLANケーブルの間には電気設備技術基準第167条により、ボックス用絶縁セパレータ(WV2450)(別売)など堅ろうな隔壁を取り付けて絶縁してください。
- 電源については、必ず遮断装置を介した方法で接続してください。
 - ・ 3 mm以上の接点距離を有し、容易にアクセス可能な分電盤のブレーカーに接続します。
 - ・ ブレーカーは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用してください。

■ 取付位置

深型2コ用スイッチボックス(別売)を使用し、取付位置には下記のスペースを確保してください。



(例) 床から約1,400 mmの高さに本体(壁付電源)の中心がくるように取り付ける場合



1 壁付電源にAC100 V配線を結線する

警告

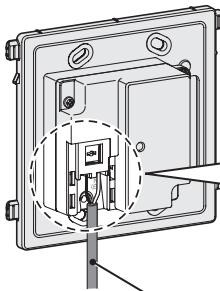


必ず守る

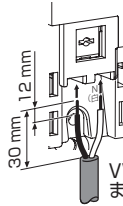
AC100 V用電源線は確実に差し込む

差し込みが不十分な場合、発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因となります。

壁付電源裏面



AC100 V配線



① 電線の被ふくを12 mm むく

② 1本ずつ奥までしっかり差し込む

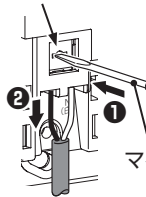


注 「N(白)」表示のある端子穴に
白色線(接地側)を
差し込んでください。

■ はずしかた

電線はずし穴

電線はずし穴を押しながら、
電線を引き抜く



マイナスドライバー

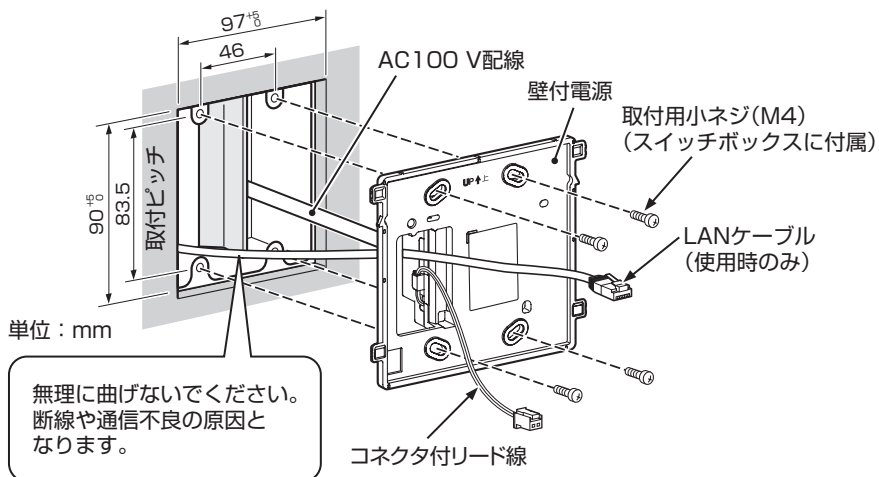
次ページへ続く

2 壁付電源を取り付ける

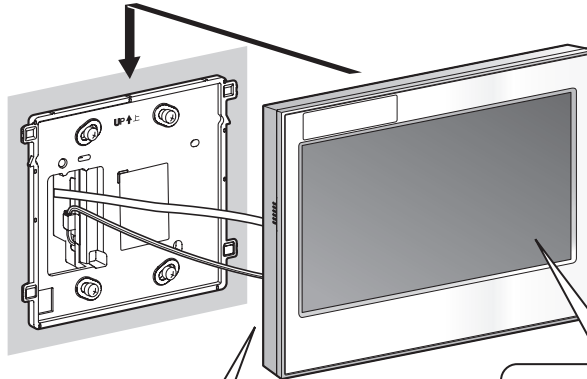
- 埋込防気カバー(別売)を使用する場合 参照▶20ページ



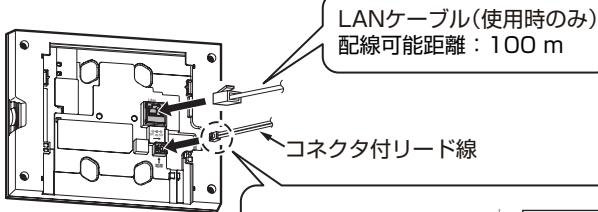
取付用小ネジは、壁付電源が変形しないように締め付けてください。
(適正締め付けトルク: $0.3 \text{ N} \cdot \text{m} \sim 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$)



3 AiSEG3を取り付ける

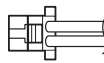


施工後、モニター画面の保護シートは、はがしてください。



LANケーブル(使用時のみ)
配線可能距離：100 m

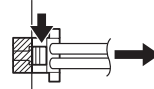
コネクタ付リード線



- ロックの向きに注意して「カチッ」と音がるまで差し込んでください。

コネクタの取りはずしかた

ロックを押しながら
解除し、引き抜く

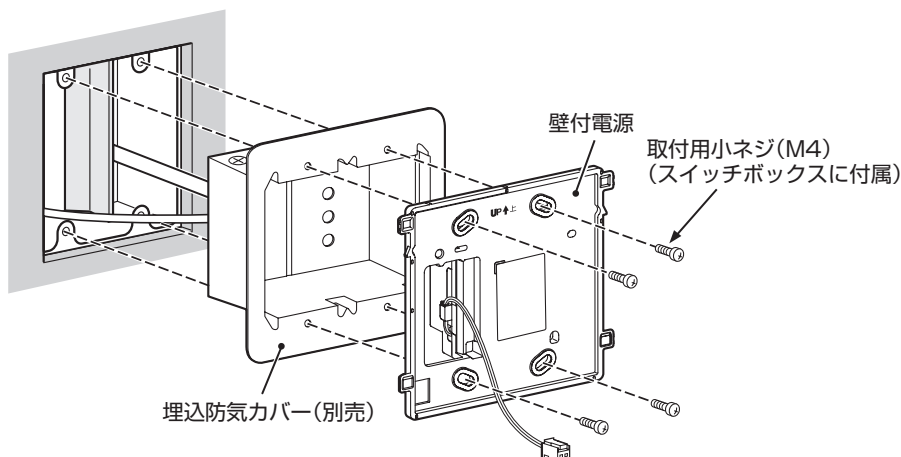


LANケーブルは別売です。必要な長さのケーブルをご用意ください。ストレート/クロスどちらのタイプのケーブルでも使用できます。(ラッチカバー付を使用し、挿入ににくい場合は、ラッチカバーをはずして使用してください。)

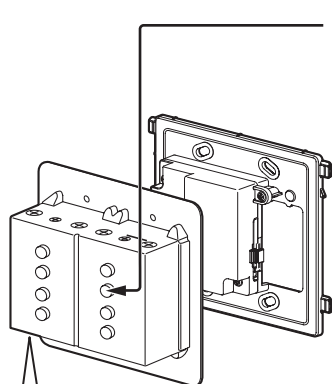
■ 埋込防気カバー(WV24921K)(別売)を使用する場合



取付用小ネジは、壁付電源が変形しないように締め付けてください。
(適正締め付けトルク：0.3 N・m～0.5 N・m)



● 電源線、LANケーブルの通線方法



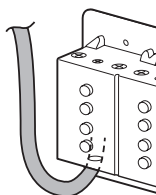
この突起の先端にニッパーで切り込みを入れて「LANケーブル」を通線してください。



LANケーブルはコネクタが接続されていない状態で、埋込防気カバーに通線してください。通線後、LANケーブルとコネクタを圧着してください。
推奨コネクタ：NR3551P



この突起の先端にニッパーで切り込みを入れて「電源線」を通線してください。



ボックスなし取付で AC100 V配線を折り返す場合は、埋込防気カバーの外で折り返してください。埋込防気カバー内で折り返すと埋込防気カバーの変形や通線穴の拡大により防気性能が低下するおそれがあります。

ボックスなし取付

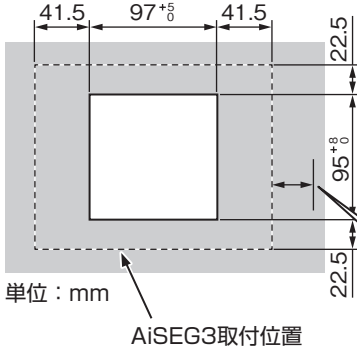
- パネル壁の奥行きが50 mm以上の場所に取り付けてください。埋込商品ですので、商品埋込深さおよび配線スペースに注意してください。
- AC100 V配線とLANケーブル(使用時のみ)が接触しないように施工してください。
- AC100 V端子は結線後、絶縁板を取り付けてください。
- ほかの取付方法はボックス取付と同じです。

■ 取付位置

下記の寸法で壁面に穴をあけてください。

その際、取付位置には下記のスペースを確保してください。

- 取付時、本体(壁付電源)の中心と壁面の穴の中心は同じ位置になります。
(参照▶ 16ページ)



石こうボードへの取り付けは脱落を防止するため、必ずはさみ金具(別売)を使用してください。

対象壁	はさみ金具品番
9~30 mm厚の石こうボード または合板	WN3997

※はさみ金具は別売です。

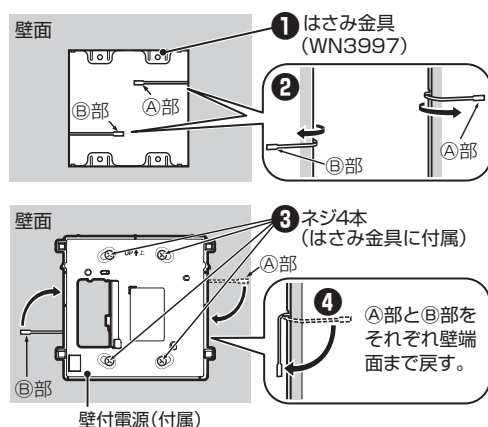
microSDメモリーカードを出し入れするため、AiSEG3本体の右10 cm以内には障害物のない位置に取り付けてください。

■ はさみ金具を使用した場合の取付方法

はさみ金具に石こうボード用取付押え金具(2連用)(9~30 mm壁用)(WN3997)(別売)を使用する場合は、下記の手順にしたがって施工してください。



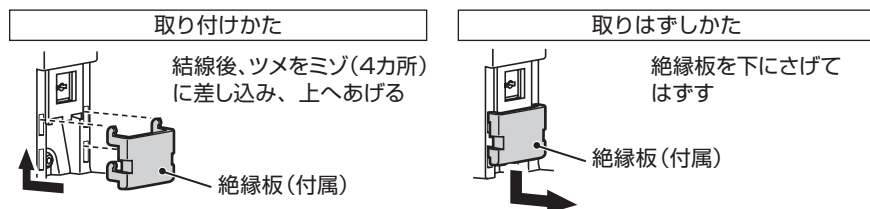
- A部とB部を壁面にはさみ込まないようにしてください。
- ネジは、壁付電源が変形しないように締め付けてください。
(適正締め付けトルク：0.3 N・m~0.5 N・m)



- 1 裏側に入れる**
はさみ金具を壁面の裏側に入れる。
- 2 仮固定する**
A部とB部を手で折り曲げ、壁面に仮固定する。
- 3 仮止めする**
壁付電源とはさみ金具をネジ(はさみ金具に付属)で仮止めする。
- 4 戻す**
壁付電源を左右に寄せA部とB部を壁端面まで戻す。
- 5 ネジで固定する**
壁付電源とはさみ金具をネジ(はさみ金具に付属)で固定する。

■ 絶縁板について(ボックスなし取付の場合のみ)

ボックスなし取付の場合で壁面内に充填するグラスウールなどが接触するときは、電気設備技術基準により、絶縁板を取り付けてください。



AiSEG3の画面を表示する

本製品あるいはスマートフォンなどでAiSEG3の画面を表示させます。

- AiSEG3の画面を表示するには、AiSEG3とAiSEG3を表示させる機器を同じルーターに接続する必要があります。

操作のはじめかた

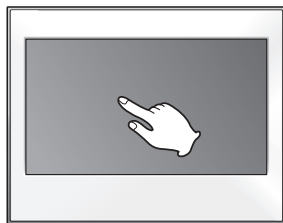
■ 本製品の場合

1 モニター画面をタッチする

➡ 起動画面が表示されます。



電源を入れた直後、⊗(終了)が青色点滅している間は起動中のため画面が表示されません。



■ ホームナビゲーションの場合

1 をタッチする

➡ 起動画面が表示されます。

- 認証画面が表示された場合は、ユーザー名：aiseg/パスワードを入力してください。
- 工場出荷時のアクセスパスワードは、機器コードの数字10桁(ハイフン含まず)です。
- 機器コードは取扱説明書の裏表紙、またはファームウェアバージョン画面(参照)取扱説明書(詳細版)313ページ)に表示されています。



AiSEG3の画面を表示する

■ テレビドアホンの場合

1 AiSEG をタッチする

- ➡ 起動画面が表示されます。
- 認証画面が表示された場合は、ユーザー名：aiseg/パスワードを入力してください。
- 工場出荷時のアクセスパスワードは、機器コードの数字10桁(ハイフン含まず)です。
- 機器コードは取扱説明書の裏表紙、またはファームウェアバージョン画面(参照)取扱説明書(詳細版)313ページ)に表示されています。



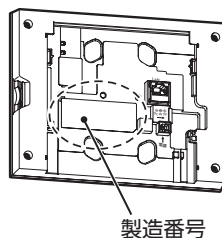
■ スマートフォンの場合(施工店用)

- 本製品の製造番号をブラウザのURLアドレス欄に入力することにより、AiSEG3の画面を表示してください。
- 対応しているスマートフォンは以下のとおりです。(2025年3月現在)
Android 12.0.0以降(Android端末)
iOS17～18(iPhone)



施工店以外はこの機能を使用しないでください。

1 製造番号(本体背面に表示)を確認する



2 ブラウザを起動し、URLアドレス欄に「http://aiseg3-製造番号.local」を入力する

(例) 製造番号が1234567の場合：http://aiseg3-1234567.local

3 認証画面でユーザー名：aisseg/パスワードを入力する

- 工場出荷時のアクセスパスワードは、機器コードの数字10桁(ハイフン含まず)です。
- 機器コードは取扱説明書の裏表紙、またはファームウェアバージョン画面(参照)取扱説明書(詳細版)313ページ)に表示されています。

■ スマートフォンの場合(ユーザー用)

- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使ってAiSEG3の画面を表示してください。(参照)取扱説明書)



施工店は施工時に専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使用しないでください。

操作の終わりがた

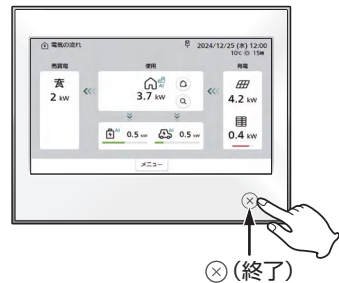
■ 本製品の場合

1 ⊗ (終了)をタッチする

➡ 画面が消えます。



- 何も操作しない状態で約4分経過すると、画面は自動的に消灯します。
- ⊗ (終了)は画面が表示されている場合のみ表示されます。



■ スマートフォン、ホームナビゲーション、テレビドアホンの場合

- 各機器に付属の説明書を参照してください。



MEMO

- 表示する機器によって、操作画面のレイアウトや文字などの表示は異なります。本説明書ではAiSEG3のモニター画面の操作で説明しています。
- 表示ができない場合は、AiSEG3がルーターからIPアドレスを取得できていない可能性があります。ルーターの説明書を参照して設定してください。
- 表示機器により、画面にちらつきが発生したり、表示が遅くなる場合があります。

時刻を設定する

現在の日付、時刻を設定します。



- インターネット回線やスマートメーターに接続せずに使用した場合、表示時刻に1ヵ月で最大1分間の誤差が生じることがあります。
- インターネット回線に接続せずにスマートメーターと接続した場合、自動的に時刻同期は行われますが、最大3分間の誤差が生じることがあります。
- 時刻を正確に設定しないと正しいデータを取得できません。必ず設定してください。

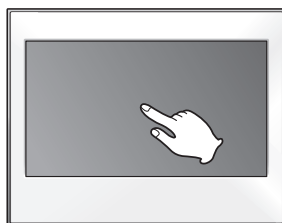
1 AiSEG3の画面を表示させる

(参照▶23ページ)

▶時刻設定画面が表示されます。



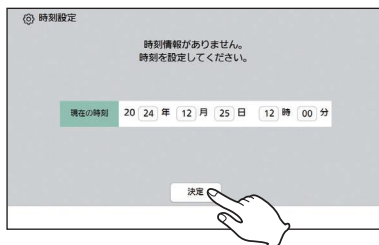
時刻設定画面が表示されるのは、初めて通電した場合、あるいは1週間以上通電されていなかったなどで設定が失われた場合です。それ以外で時刻設定する場合については、取扱説明書(詳細版)を参照してください。



2 現在の時刻(年/月/日/時/分)を入力して **決定** をタッチする

▶起動画面が表示されます。

- メッセージ画面が表示された場合
参照▶27ページ
- 表示されるソフトウェアキーボードについて 参照▶151ページ

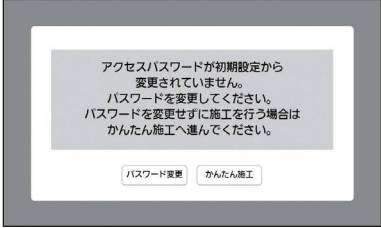


MEMO

- 設定できる範囲は2025年1月1日0時0分～2099年12月31日23時59分です。
- 時刻が正しく設定されていない場合や誤って時刻を変更した場合は、使用電力量などが正確に記録されない場合があります。
- 誤った数値を操作しようとした場合はエラー画面が表示されます。内容を確認して **了解** をタッチして操作をやり直してください。

■ メッセージ画面が表示された場合

AiSEG3の画面を表示させた際に設定や確認が必要な項目がある場合は、メッセージ画面でお知らせします。それぞれの画面からは必要な確認や設定画面に進むことができます。

画面	内容
	● アクセスパスワードを変更する場合は「パスワード変更」をタッチしてください。(参照)取扱説明書(詳細版)55ページ) ● アクセスパスワードを変更せずに施工を行う場合は「かんたん施工」をタッチしてかんたん施工に進んでください。(参照)29ページ) ● アクセスパスワードを変更しないと、次回起動時にもこの画面が表示されます。  注 施工店はパスワード変更を行わないでください。
	● 自動ファームアップの設定を変更する場合は「設定へ」をタッチしてください。(参照)取扱説明書(詳細版)58ページ) ● 変更しない場合は「閉じる」をタッチすると起動画面が表示されます。 ● 「今後、このメッセージを表示しない」にチェックを入れると、次回起動時にこの画面は表示されません。

時刻を設定する

画面	内容
	●登録機器に応じた設定項目と設定状態を確認する場合は「設定へ」をタッチしてください。(参照)取扱説明書42ページ) ●確認しない場合は「閉じる」をタッチすると起動画面が表示されます。 ●「今後、このメッセージを表示しない」にチェックを入れると、次回起動時にこの画面は表示されません。 ●この画面は、アクセスパスワードが変更されて自動ファームアップの設定が変更された場合に表示されます。
	●計測回路の名称を設定していない場合に表示されます。「了解」をタッチして設定してください。(参照)49ページ)
	●施工専用無線LAN接続機能(参照)35ページ)で登録した機器がある場合に表示されます。「機器一覧」をタッチして機器を確認し、現在お使いのルーターに無線LAN接続してください。 ●確認しない場合は「閉じる」をタッチすると起動画面が表示されます。 ●「今後、このメッセージを表示しない」にチェックを入れると、次回起動時にこの画面は表示されません。

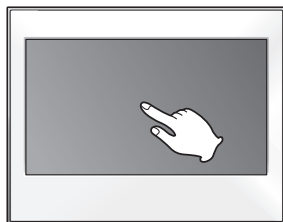
かんたん施工の流れ

AiSEG3の基本施工は、以下の流れで行ってください。

1 AiSEG3の画面を表示させる

(参照▶23ページ)

▶メッセージ画面が表示されます。

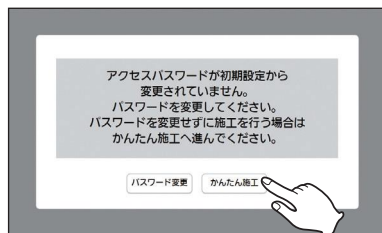


2 かんたん施工 をタッチする

▶かんたん施工(ルーター接続)画面が表示されます。

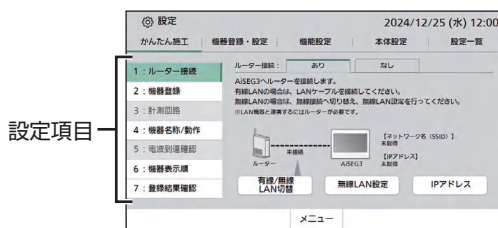
●右の画面が表示されない場合

参照▶27、31ページ

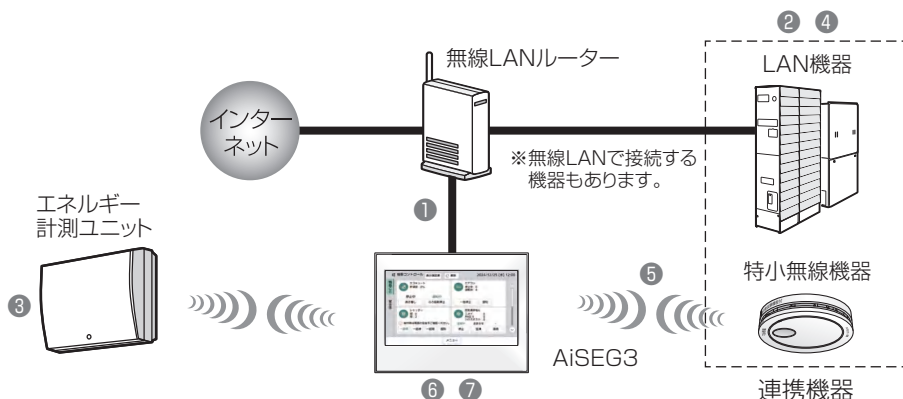


3 番号順に設定項目を選び、各項目を設定する

- 設定が終了した項目には○が表示されます。



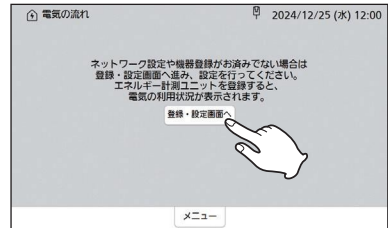
(1：ルーター接続の場合)



設定項目	内 容	ページ
① ルーター接続	AiSEG3をルーターに接続します。	32
② 機器登録	機器をAiSEG3に登録します。	41
③ 計測回路	計測回路の設定や名称を確認・変更します。	46
④ 機器名称/動作	登録した機器の名称設定と動作確認を行います。	53
⑤ 電波到達確認	特小無線機器の電波がAiSEG3に届いているか確認します。	59
⑥ 機器表示順	機器コントロール画面で表示される機器の表示順を設定します。	63
⑦ 登録結果確認	登録した機器の種別と台数を表示します。	65

MEMO

- ネットワーク設定や機器登録が未実施の場合、手順 2 で右の画面が表示されることがあります。[登録・設定画面へ](#) をタッチするとかんたん施工(ルーター接続)画面が表示されます。



- [メニュー](#) をタッチして表示されるメニューバーで [設定](#) をタッチし、[かんたん施工](#) タブをタッチすることによっても、かんたん施工(ルーター接続)画面を表示することができます。



1：ルーターを接続する

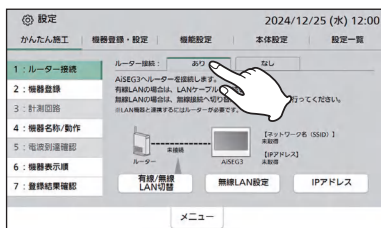
AiSEG3をルーターに接続します。

- AiSEG3と有線LAN・無線LAN機器との連携およびインターネット接続には、AiSEG3とルーターの接続が必要です。
- スマートフォンなどでAiSEG3の画面を表示する場合、無線LAN接続もしくは有線LAN接続で、AiSEG3とLAN機器を同じルーターに接続する必要があります。
- 施工時にルーターがない場合 [参照](#) 35ページ

施工時にルーターがある場合

1 ルーター接続の ☐あり をタッチする

- 無線LANで接続する場合は、手順 **5** に進んでください。



2 有線LAN接続する場合は、AiSEG3とルーターをLANケーブルで接続する

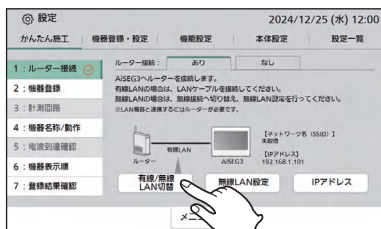
3 ☐有線/無線LAN切替 をタッチする

➡有線/無線LAN切替画面が表示されます。

- IPアドレスが設定されると、**1：ルーター接続** に ☒ が表示されます。



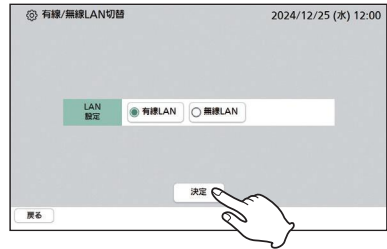
- 施工専用LAN接続機能 ([参照](#) 35ページ) が有効に設定されている場合、☐有線/無線LAN切替 ☐無線LAN設定 はグレー表示となり、タッチできません。
- **1：ルーター接続** の ☒ は、一度表示されるとネットワーク設定を初期化 ([参照](#) 123ページ) しても表示されたままになります。



4 ☐ 有線LAN を選んで 決定 をタッチする

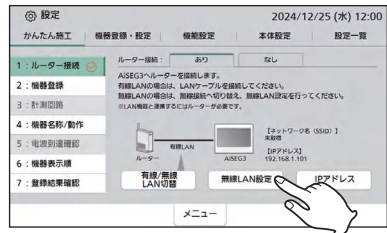
➡メッセージ画面が表示され、設定が終わると設定画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：有線LAN
- 有線LAN接続する場合は、これでルーター接続操作は終了です。41ページに進んでください。



5 無線LAN設定 をタッチする

➡無線LAN設定画面が表示されます。



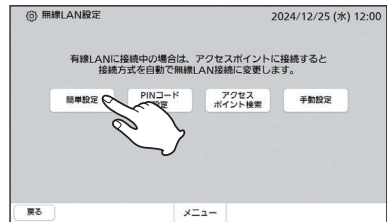
6 簡単設定 をタッチする

➡簡単設定画面が表示されます。

- PINコードによる設定、アクセスポイント検索による設定、手動設定については139ページ以降を参照してください。



注 簡単設定が行えるのはアクセスポイントにネットワーク対応機器との接続用の設定ボタンがある場合です。
(参照➡ルーター(アクセスポイント)の説明書)



7 ルーター(アクセスポイント)を登録モードに設定する

(参照➡ルーター(アクセスポイント)の説明書)

1: ルーターを接続する

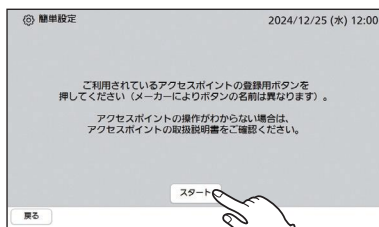
8

スタート をタッチする

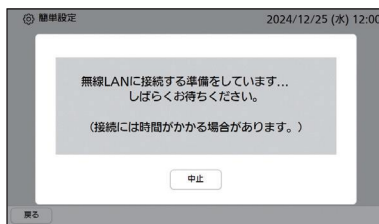
➡ 接続設定が始まります。



注 アクセスポイントが登録モードの間に、**スタート** をタッチしてください。



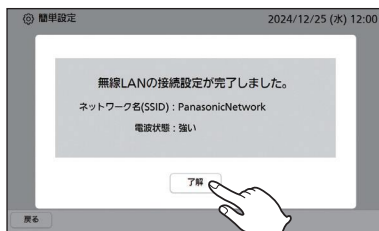
- **中止** をタッチすると、エラー画面が表示され、接続設定が中止されます。



9

右画面で **了解** をタッチする

➡ 設定画面に戻ります。



(無線LAN接続の場合)



MEMO

- 接続設定に失敗した場合はエラー画面が表示されます。内容を確認して **了解** をタッチして操作をやり直してください。

施工時にルーターがない場合

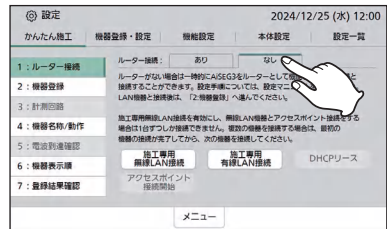
無線LAN機器は施工専用無線LAN接続機能、有線LAN機器は施工専用有線LAN接続機能を使って登録できます。



- 当社製の住宅設備機器で動作確認しております。当社製以外のLAN機器では登録できない可能性があります。
- 本機能は施工時にのみ有効です。施工専用LAN接続機能は12時間経過すると自動終了しますが、AiSEG3への登録内容は削除されません。実際にご利用いただく際には、ルーターを設置し、ルーターとLAN機器の接続をすることでAiSEG3への登録内容は引き継がれます。
- 無線LAN機器と有線LAN機器を同時に登録することはできません。無線LAN機器を登録する場合は下記、有線LAN機器を登録する場合は37ページを参照してください。
- この機能で登録できる台数は合計8台です。登録台数が8台を超える場合や、AiSEG3が機器と離れていて無線LANが届かない場合は、ルーターを接続してください。(参照→32ページ)
- 操作中、AiSEG3の電源は切らないでください。

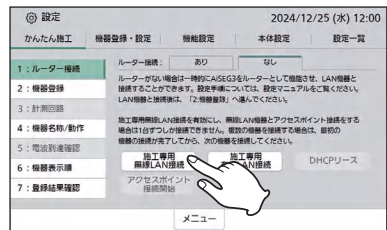
■ 無線LAN機器を登録する場合

1 ルーター接続の なし をタッチする



2 施工専用無線LAN接続 をタッチする

➡ 施工専用無線LAN接続画面が表示されます。



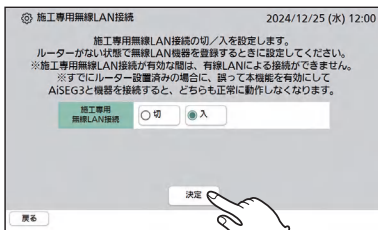
次ページへ続く

1: ルーターを接続する

3 ☐入 を選んで をタッチする

➡メッセージ画面が表示され、ネットワークの確認が始まります。

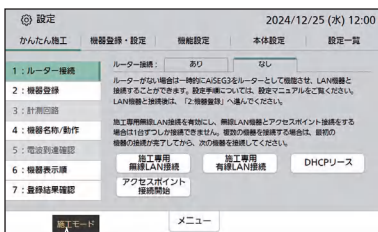
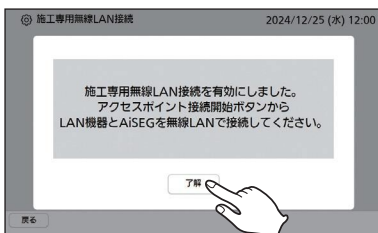
- をタッチすると、設定画面に戻ります。
- 工場出荷時設定：切



4 右画面が表示されたら をタッチする

➡設定画面に戻ります。

- 画面に「施工モード」が表示され、約12時間、施工専用無線LAN接続機能が有効になり、㊟(発電)(橙色)と㊟(お知らせ)(青色)が交互にゆっくり点滅します。
- DHCPリース情報を確認するには(参照▶40ページ)



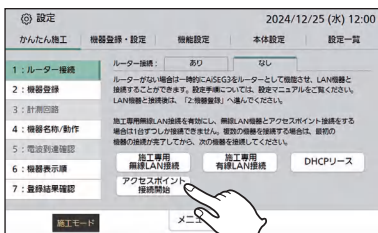
5 無線LAN機器を登録モードにして、 をタッチする

➡メッセージ画面が表示され、接続の準備が始まります。

- 無線LAN機器を登録モードにする手順については、各機器の説明書を参照してください。

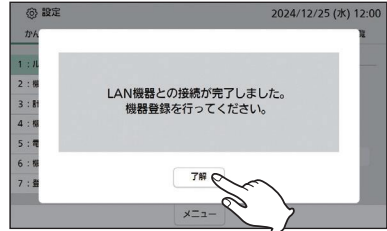


無線LAN機器が登録モードの間に をタッチしてください。



6 右画面で **了解** をタッチして、**41～58ページの施工設定を行う**

- 必要な機器について、手順 **5** ～ **6** を繰り返してください。(無線LAN機器は、1台ずつの登録作業が必要です。)
- 特小無線機器の登録も行えます。
(特小無線機器は、複数台まとめて登録できます。参照▶43ページ)
- 機器登録はルーターではなく、AiSEG3に対して行います。

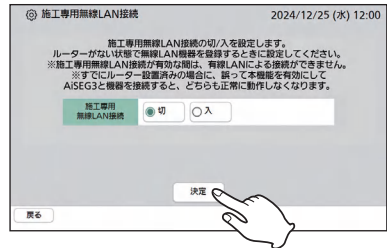


7 施工専用無線LAN接続画面を表示させる

(参照▶35ページの手順 **1**、**2**)

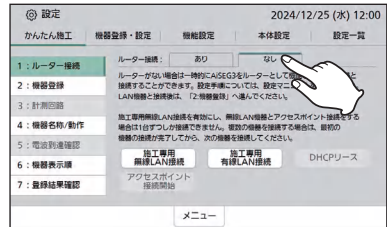
8 ☐ 切 を選んで **決定** をタッチする

➡ 設定画面に戻ります。



■ 有線LAN機器を登録する場合

1 ルーター接続の **なし** をタッチする

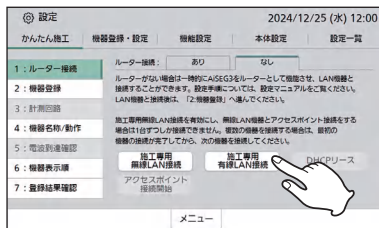


次ページへ続く

1：ルーターを接続する

2 施工専用有線LAN接続 をタッチする

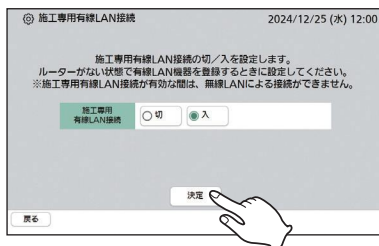
➡施工専用有線LAN接続画面が表示されます。



3 ☐入 を選んで をタッチする

➡メッセージ画面が表示され、ネットワークの確認が始まります。

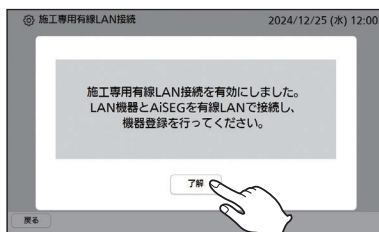
- をタッチすると、設定画面に戻ります。
- 工場出荷時設定：切



4 右画面で をタッチする

➡設定画面に戻ります。

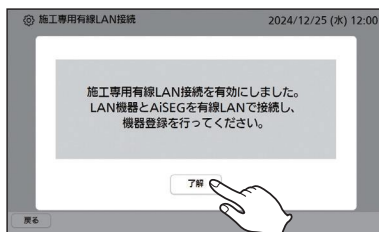
- 画面に「施工モード」が表示され、約12時間、施工専用有線LAN接続機能が有効になり、㊿(発電)(橙色)と①(お知らせ)(青色)が交互にゆっくり点滅します。
- DHCPリース情報を確認するには(参照➡40ページ)



5 有線LAN機器をAiSEG3とLANケーブルで接続し、LAN機器の登録を行う

(参照➡41ページ)

- 特小無線機器の登録も行えます。(参照➡43ページ)



6 46～58ページの施工設定を行う

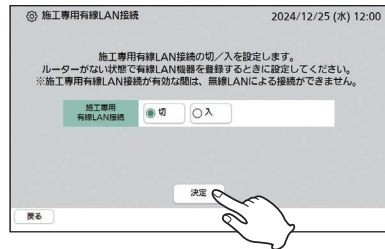
- 必要な機器について、手順 5 ～ 6 を繰り返してください。
- 機器登録はルーターではなく、AiSEG3に対して行います。

7 施工専用有線LAN接続画面を表示させる

(参照) 37～38ページの手順 1、2)

8 ☐ 切 を選んで をタッチする

➡ 設定画面に戻ります。



1：ルーターを接続する

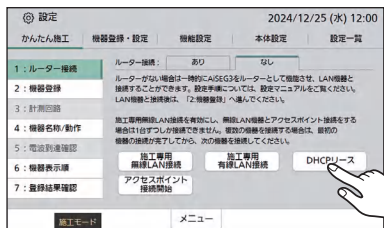
DHCPリース情報を確認するには



施工モードではない場合は **DHCPリース** がグレー表示となり、タッチできません。

① 施工モード中に **DHCPリース** をタッチする

➡ DHCPリース画面が表示されます。



② IPアドレスとMACアドレスを確認する



ルーターが準備できたら

① ルーターにLAN機器を接続する(参照➡41ページ)

- 施工専用無線LAN接続機能で登録した機器は、起動時に表示されるメッセージ画面からアクセスポイント接続機器一覧画面で確認できます。(参照➡28ページ)

② 無線LANの場合、「施工時にルーターがある場合」(参照➡32ページ)の手順①～⑨を行う

- AiSEG3とルーターを有線LANで接続した場合、手順②は不要です。



- 操作に失敗した場合はエラー画面が表示されます。内容を確認して **了解** をタッチして操作をやり直してください。

2：連携機器を登録する

連携機器をAiSEG3に登録します。

- 連携機器については7ページを参照してください。



AiSEG3を特小無線機器になるべく近い場所で登録してください。

- 分譲住宅や集合住宅などでAiSEG3を複数台使用する場合は、時間をずらして1住戸ごとに登録作業を行ってください。同時に複数のAiSEG3の登録作業を行うと、別の住戸の特小無線機器が登録されてしまう場合があります。登録作業後は必ず電波到達確認を行ってください。

1 LAN機器をルーターに有線LANまたは無線LANで接続する

(例) 無線LANルーター



(エアコンの場合)



- LAN機器をルーターに接続する前に各機器の接続・登録は完了しておいてください。(参照) 接続や登録については、各機器に付属の説明書)
- LAN機器のメーカーへのお問い合わせ先や説明書へのリンクを確認できます。(掲載されていない機器もあります。また、掲載情報は順次更新されます。)

<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/aisseg3/compatible-products/>



- 有線/無線LAN接続アダプターが接続されたエアコン(ダイキン工業株式会社製)は、アダプターのMODEボタンで遠隔操作を有効にして、あらかじめダイキン工業株式会社製アプリにて設定および動作確認をしてください。その際、最新のファームウェアでないとAiSEG3に登録できない場合があります。その場合は無線LANルーターおよびインターネットへ接続し、アダプターのファームウェアを更新してください。また、無線LAN接続アダプターの場合は、あらかじめ無線LANルーターへの登録も必要です。(参照) アダプターの説明書)

2：連携機器を登録する

2

2：機器登録 をタッチする

➡ 機器登録画面が表示されます。



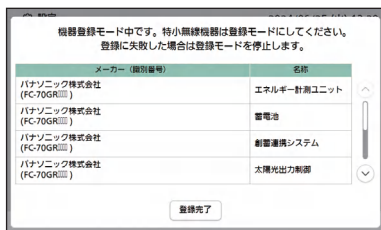
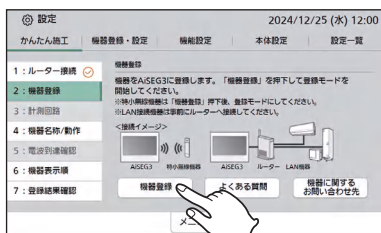
(無線LAN接続の場合)

3

機器登録 をタッチする

➡ AiSEG3から「ピッ」と鳴り、機器登録モード中画面が表示されます。

- LAN機器の登録が始まります。
- 登録が完了した機器のメーカー名と名称が順次表示されます。
- **よくある質問** をタッチすると、機器登録に関するQ&Aが表示されます。
- **機器に関するお問い合わせ先** をタッチすると、問い合わせ先の2次元コードが表示されます。AiSEG3をスマートフォンで表示させている場合は、[お問い合わせ先ページ]も表示され、タッチするとお問い合わせ先が表示されます。

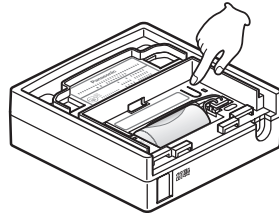


注 メーカー名には基本的に接続機器もしくは接続アダプターのメーカー名が表示されますが、一部の例外があります。

- 当社製エネファーム(有線LAN接続)に接続された床暖房の場合、画面にメーカー名が表示されません。
- リンナイ株式会社製ガス給湯器に接続された床暖房の場合、ガス給湯器のメーカー名が「リンナイ株式会社」と表示されても、床暖房のメーカーとは異なることがあります。
- 大阪ガス株式会社製のエネファームの場合、メーカー名は「パナソニック株式会社」あるいは「リンナイ株式会社」、名称は「ガス給湯器」と表示されます。
- 大阪ガス株式会社製のガス給湯器の場合、メーカー名は「リンナイ株式会社」と表示されます。

4 特小無線機器の登録操作を行う

- ➡登録が完了するとAiSEG3から「ピー」と鳴り、画面に機器の名称が表示されます。
- 複数の機器を登録すると、それぞれの機器の名称が順次表示されます。



(例)温湿度センサー



- 特小無線機器の場合、機器のメーカー名は表示されません。
- 機器登録中、何も操作しない状態が約5分間続くと、メッセージ画面が表示されて登録モードが自動的に終了します。**了解** をタッチすると機器登録モード停止画面が表示され、**登録完了** をタッチすると設定画面に戻ります。
- 登録操作および登録時の動作については、特小無線機器の説明書を参照してください。
- 温湿度センサーの場合は登録ランプ、空気清浄機の場合はAiSEG用通信アダプタの状態ランプが、AiSEG3から「ピー」と鳴ってから約30秒後に点灯します。
- ドア・窓センサー送信器、窓センサー送信器、宅配ボックス用センサー送信器の場合は、登録/確認ランプがAiSEG3から「ピー」と鳴ってから約10秒後に点灯します。
- アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)は「照明」、リンクプラス用無線中継器は「照明中継器」、ドア・窓センサー送信器と窓センサー送信器(スイング窓対応)は「開閉センサ」、窓センサー送信器(施錠錠検知機能付)は「窓鍵センサ」と表示されます。
- 住宅用火災警報器の場合、AiSEG3へ登録する前に住宅用火災警報器の親器・子器それぞれで設置場所名称を登録することをおすすめします。登録すると、住宅用火災警報器側で設定した設置場所名称がAiSEG3に反映されます。設置場所名称の登録については、住宅用火災警報器の説明書を参照してください。

■ 画面に機器の名称が表示されない場合

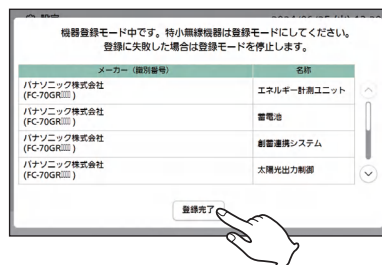
- ➡AiSEG3とエネルギー計測ユニットあるいは特小無線機器が離れすぎていませんか？
 - なるべく近づけてください。
- ➡機器間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁がありませんか？
 - 障壁を避けてください。
- ➡電子レンジやパソコンなどの家庭用電気製品やOA機器が近くにありませんか？
 - 遠ざけてください。
- ➡近くで携帯電話やPHS電話などを使用していませんか？
 - 使用をやめてください。
- ➡上記の処置を行っても登録できない場合は、AiSEG3の周波数チャンネルを変更してください。(参照) 93ページ)

2：連携機器を登録する

5 登録操作が終われば **登録完了** をタッチする

➡ AiSEG3から「ピッ」と鳴り、設定画面に戻ります。

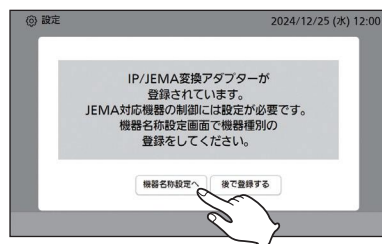
- 登録が終わると **2：機器登録** に **✓** が表示されます。
- IP/JEM-A変換アダプターを登録していない場合は、計測回路設定に進んでください。(参照➡46ページ)
- IP/JEM-A変換アダプターを登録した場合(JEMA機器 $\alpha \sim \mu$ と表示)は、メッセージ画面が表示されます。手順 **6** に進んでください。
- リンクプラス用無線中継器を登録した場合は、中継器を経由する照明を登録してください。(参照➡85ページ)



6 IP/JEM-A変換アダプターを登録した場合、**機器名称設定へ** をタッチする

➡ 機器名称/動作確認画面が表示されます。

- **後で登録する** をタッチすると、設定画面に戻ります。



7 JEMA機器の機器種類の **変更** をタッチする

➡ 選んだ機器の機器種別設定画面が表示されます。



8 機器種別の名称を選ぶ

- ➡ 機器名称/動作確認画面に戻ります。
- 機器種別の✓をタッチして表示される選択画面から機器種別(電気錠/シャッター/JEMA機器)を選んで「次へ」をタッチして、接続形態を選んで「決定」をタッチしてください。
- 接続形態を「ホームナビゲーションとAiSEG3の両方に登録」から「AiSEG3のみに登録(1:1通信)」に変更して「決定」をタッチするとメッセージ画面が表示されます。確認して「決定」をタッチしてください。



「AiSEG3のみに登録(1:1通信)」から「ホームナビゲーションとAiSEG3の両方に登録」に設定を変更した場合は、IP/JEM-A変換アダプターの初期化が必要です。

9 戻る をタッチする

- ➡ 設定画面に戻ります。
- 機器名称を変更する場合 参照➡53ページ

機器番号	機器種別	機器名称	動作確認/現状態
31	ブラインド	子供部屋・ブラインドC	閉 開
32	IAQセンサー	洋室・IAQセンサーA	29.0°C 64% S/N: 00000060
33	IAQセンサー	書庫・IAQセンサーB	26.0°C 50% S/N: 00000061
34	IAQセンサー	ダイニング・IAQセンサーC	24.0°C 28% S/N: 00000062
35	JEMA機器	JEMA機器α	オンライン



MEMO

- 特小無線機器、LAN機器を分けて登録することもできます。(参照➡83、95ページ)

3：計測回路を設定する

計測ユニットの各センサーで計測する負荷などを設定することができます。また、各計測回路がわかりやすいように、場所と機器名称を設定することができます。

- 外部発電機器を接続している場合、その名称も設定できます。



計測回路が設定できるのは、エネルギー計測ユニット登録時のみです。

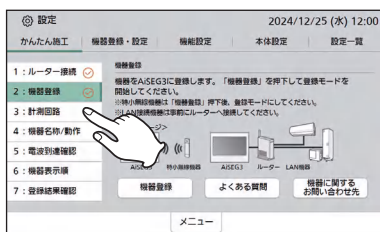
計測ユニットを設定する場合

1 3：計測回路 をタッチする

➡ 計測回路画面が表示されます。



エネルギー計測ユニットを登録していない場合は「3：計測回路」がグレー表示となり、タッチできません。



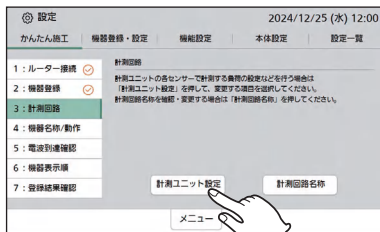
(無線LAN接続の場合)

2 計測ユニット設定 をタッチする

➡ 確認画面が表示されます。



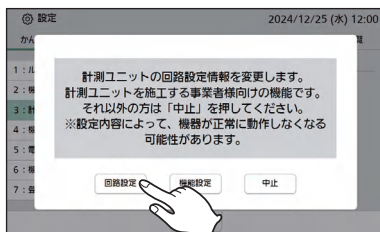
対象機器を使用していない場合は「計測ユニット設定」がグレー表示となり、タッチできません。



3 回路設定 をタッチする

➡ 計測ユニット回路設定画面が表示されます。

- 「中止」をタッチすると、元の画面に戻ります。
- 機能設定を行う場合は「機能設定」をタッチして手順 10 に進んでください。



4 回路設定をする機器の **変更** をタッチする

➡計測ユニット回路設定詳細画面が表示されます。



5 ✓をタッチして表示記号を選んで **決定** をタッチする

➡メッセージ画面が表示されて設定が行われ、終わると計測ユニット回路設定画面に戻ります。



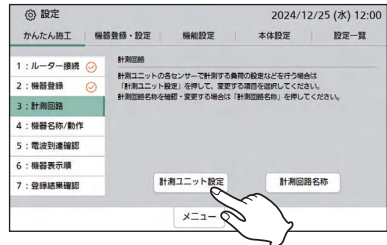
6 必要な回路について、手順4～5を繰り返す

7 **戻る** をタッチする

➡計測回路画面に戻ります。

8 機能設定を行う場合、**計測ユニット設定** をタッチする

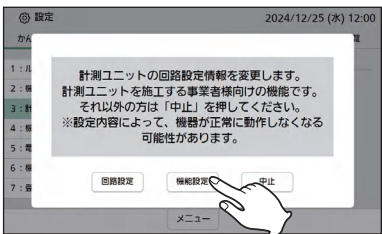
➡確認画面が表示されます。



3：計測回路を設定する

9 機能設定 をタッチする

➡計測ユニット機能設定画面が表示されます。



10 変更する項目の 変更 をタッチする

➡計測ユニット機能設定詳細画面が表示されます。



11 ✓ をタッチして表示記号を選んで 決定 をタッチする

➡メッセージ画面が表示されて、設定が行われ、終わると計測ユニット機能設定画面に戻ります。



(リミッターの場合)

12 必要な項目について、手順 10～11 を繰り返す

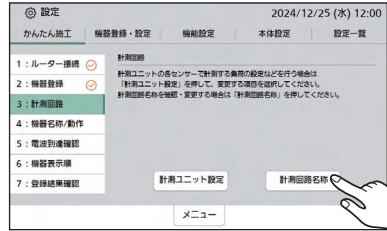
13 戻る をタッチする

➡設定画面に戻ります。

計測回路の名称を設定する場合

1 計測回路画面で 計測回路名称 をタッチする

➡ 計測回路名称画面が表示されます。



2 名称を設定したい計測回路の 変更 をタッチする

➡ 選んだ機器の計測回路名称設定画面が表示されます。

- 当社製エネファームを登録している場合は、エネファームに割り当てられた回路が「エネファーム」と自動的に名称設定されます。
- ELSEEVを登録している場合は、ELSEEVに割り当てられた回路が「電気自動車」と自動的に名称設定されます。
- 当社製エネファーム以外の外部発電機器を接続している場合、その回路の **変更** をタッチすると外部発電機器の名称設定画面が表示されます。
(参照➡51ページ)
- **SD読み** **SD書き** について 参照➡52ページ



- 未使用(計測なし)の計測回路名称欄は空白で表示されます。
- スマートコスモ(マルチ通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測セット(マルチ通信型)の組み合わせ、エコネットライト対応計測ユニット使用時で計測回路増設アダプタが接続されている場合は、ラベル欄に31回路まで表示されます。



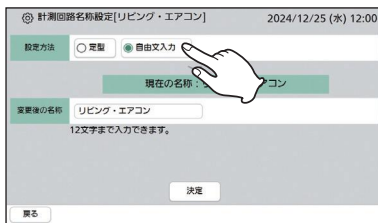
3：計測回路を設定する

3 場所、機器の名称をそれぞれ選ぶ

- 定型名から選ぶ場合は、設定方法の項目の ☐ 定型 をタッチしてから場所、機器それぞれの ✓ をタッチして表示される選択画面から選んでください。

参照▶ 51 ページの名称リスト

- 名称を自由に設定したい場合は、設定方法の項目の ☐ 自由文入力 をタッチしてから、変更後の名称欄をタッチして入力してください。
- 全角/半角12文字以内で入力してください。
- 表示されるソフトウェアキーボードについて 参照▶ 151 ページ



4 決定 をタッチする

➡ 計測回路名称画面に戻ります。

5 必要な回路について、手順 2～4 を繰り返す

6 戻る をタッチする

➡ 設定画面に戻ります。

- 設定が終わると [3：計測回路] に ✓ が表示されます。

外部発電機器の場合

① 計測回路名称画面で、外部発電機器に割り当てられた回路の
変更 をタッチする

(参照) 49ページの手順 ②

➡計測回路名称設定[外部発電]画面が表示されます。

② 機器名称を選ぶ

③ 決定 をタッチする

➡計測回路名称画面に戻ります。



④ 戻る をタッチする

➡設定画面に戻ります。

●設定が終わると ③：計測回路 に☑が表示されます。

■名称リスト

場 所	機 器
未設定、リビング、主寝室、書斎、洋室、洋室1、洋室2、洋室3、洋室4、子供部屋、子供部屋1、子供部屋2、和室、和室1、和室2、玄関、表玄関、ポーチ、洗面、浴室、洗面・浴室、キッチン、ダイニング、階段、廊下、階段・廊下、勝手口、ホール、トイレ、トイレ1、トイレ2、納戸、外まわり、ガレージ、LDK、LD、応接室、1階、2階、ロフト	未使用、照明、コンセント、コンセント1、コンセント2、照明・電源、部屋全体、エアコン、浴室乾燥機、給湯器、エコキュート、洗濯機、温水便座、食器洗乾燥機、冷蔵庫、電子レンジ、オープン、電気自動車1、電気自動車2、情報機器、通信機器、換気扇、24H換気扇、エレベーター、ディスプレイ、暖房機、パネルヒータ、蓄熱暖房、床暖房、インターホン、蓄電池、その他機器、その他機器1、その他機器2、その他機器3、非常用照明、非常用電源、ライコン、警報設備

3：計測回路を設定する



計測回路名称をコピーするには

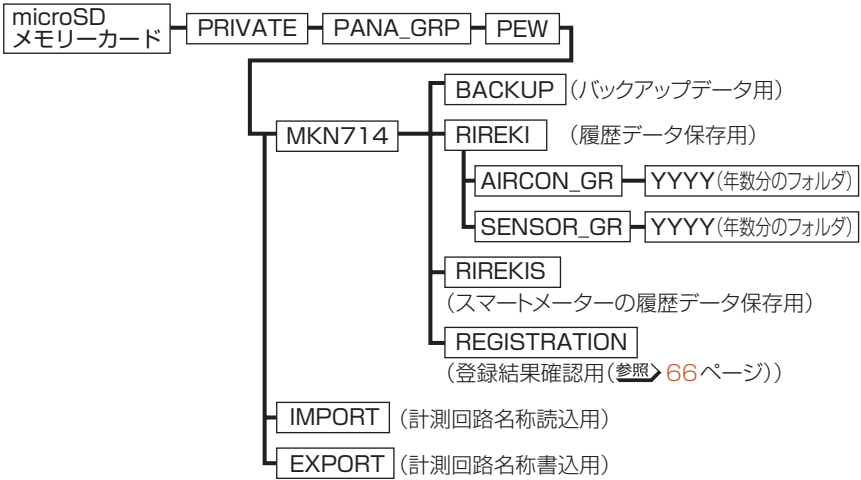
- ① microSDメモリーカードをAiSEG3に差し込んで、
49ページの手順 2 で **SD書込** をタッチする
→EXPORTフォルダに現在の設定が書き込まれてファイルが生成されます。
- ② microSDメモリーカードを取り出し、パソコンで
EXPORTフォルダにあるファイルをIMPORTフォルダに
移動させる(フォルダについては下記を参照してください。)
- ③ 再度microSDメモリーカードをAiSEG3に差し込んで、49ページの手順 2 で **SD読込** を
タッチする
- ④ 機器コード入力画面に書き込んだAiSEG3の機器コードを入力する
→AiSEG3に設定が読み込まれます。
 - ・ 機器コードは取扱説明書の裏表紙、またはファームウェアバージョン画面(取扱説明書
(詳細版)313ページ)に表示されています。
- microSDメモリーカードがAiSEG3に差し込まれていない場合は、**SD書込** **SD読込** がグ
レー表示となり、タッチできません。
- SD読み込み、SD書き込み中に誤った操作をするとエラー画面が表示されます。内容を確認
して **了解** をタッチして操作をやり直してください。



SD読込
SD書込

〈microSDメモリーカードのフォルダ構成〉

- 各フォルダはそれぞれの操作時に作成されます。



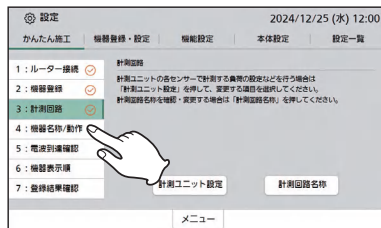
4：機器の名称を設定する

登録した機器がわかりやすいように、場所と機器名称を設定することができます。

- 機器の動作を確認することもできます。

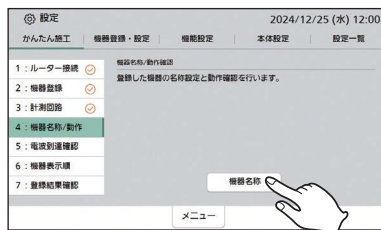
1 4：機器名称/動作 をタッチする

➡ 機器名称/動作確認画面が表示されます。



2 機器名称 をタッチする

➡ 機器名称/動作確認画面が表示されます。



3 名称を設定する機器の機器種別の「変更」をタッチする

➡ 選んだ機器の機器種別設定画面が表示されます。



機器種別の「変更」が表示されるのはIP/JEM-A変換アダプターのみです。ほかの機器の場合は手順③に進んでください。



次ページへ続く

4：機器の名称を設定する

4 機器種別の名称を選ぶ

➡ 機器名称/動作確認画面に戻ります。

- 機器種別の▼をタッチして表示される選択画面から機器種別(電気錠/シャッター/JEMA機器)を選んで

次へをタッチして、接続形態を選んで 決定 をタッチしてください。

- 接続形態を「ホームナビゲーションとAiSEG3の両方に登録」から「AiSEG3のみに登録(1:1通信)」に変更して 決定 をタッチするとメッセージ画面が表示されます。確認して 決定 をタッチしてください。



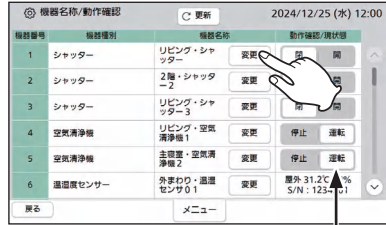
「AiSEG3のみに登録(1:1通信)」から「ホームナビゲーションとAiSEG3の両方に登録」に設定を変更した場合は、IP/JEM-A変換アダプターの初期化が必要です。

5 名称を設定する機器の機器名称の「変更」をタッチする

➡ 選んだ機器の機器名称設定画面が表示されます。

- 温湿度センサーの場合は屋内/屋外、温度、湿度、製造番号が表示されます。
- IAQセンサーの場合は温度、湿度、製造番号が表示されます。
- 動作確認ボタンをタッチして、それぞれの機器の運転/停止などを動作させることができます。
- 動作確認ボタンをタッチしても機器の状態が変化しない場合は、「更新」をタッチしてください。

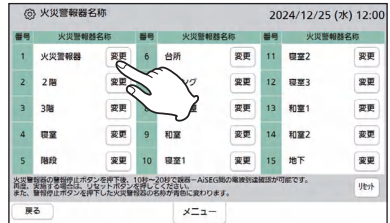
 機器によっては動作確認ボタンが表示されず、現在の状態などが表示される場合があります。また、オフライン時は動作確認ボタンをタッチしても動作しません。



動作確認ボタン

<火災警報器を選んだ場合>

- 火災警報器を選んだ場合は、右のような火災警報器名称画面が表示されます。名称を変更する住宅用火災警報器の「変更」をタッチしてください。
- 親器は番号1に登録されます。番号2以降は子器です。
- 設定すると、火災警報器名称欄に変更後の名称が表示されます。定型名から選んだ場合は、1行目が場所、2行目が機器名称です。



(火災警報器を選んだ場合)

- どの住宅用火災警報器がどの番号に登録されているかわからない場合は、住宅用火災警報器で動作確認を行ってください。(参照▶58ページ)

-  ● すでに住宅用火災警報器側で名称設定されている場合、その設置場所名称が火災警報器名称欄の1行目に表示されます。2行目は「火災警報器」に固定されています。
- AiSEG3で名称設定を行っても、警報音鳴動時に火元以外の住宅用火災警報器からは住宅用火災警報器側で設定した設置場所名称が鳴ります。
 - AiSEG3で名称設定を行うと、そのあとに住宅用火災警報器側で名称設定してもAiSEG3の火災警報器名称画面には反映されません。
 - 火災警報器名称画面に表示された「移報接点アダプタ」は名称変更できません。

4：機器の名称を設定する

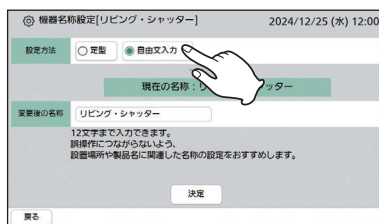
6 場所、機器の名称をそれぞれ選ぶ

- 定型名から選ぶ場合は、設定方法の項目の ☐ 定型 をタッチしてから場所、機器それぞれの ✓ をタッチして表示される選択画面から選んでください。

参照 57 ページの機器名称リスト



- 名称を自由に設定したい場合は、設定方法の項目の ☐ 自由入力 をタッチしてから、変更後の名称欄をタッチして入力してください。
- 全角/半角12文字以内で入力してください。
- 表示されるソフトウェアキーボードについて 参照 151 ページ



7 決定 をタッチする

➡ 機器名称/動作確認画面に戻ります。

- 火災警報器の場合は、火災警報器名称画面に戻ります。必要な住宅用火災警報器について、手順 5 ～ 7 を繰り返してから、戻る をタッチしてください。

8 必要な機器について、手順 5 ～ 7 を繰り返す

9 戻る をタッチする

➡ 設定画面に戻ります。

- 設定が終わると 4：機器名称/動作 に ✓ が表示されます。

■ 機器種別リスト

IP/JEM-A変換アダプター
電気錠、シャッター、JEMA機器

■ 機器名称リスト

場所	未設定、リビング、主寝室、書斎、洋室、洋室1、洋室2、洋室3、洋室4、子供部屋、子供部屋1、子供部屋2、和室、和室1、和室2、玄関、表玄関、ポーチ、洗面、浴室、洗面・浴室、キッチン、ダイニング、階段、廊下、階段・廊下、勝手口、ホール、トイレ、トイレ1、トイレ2、納戸、外まわり、ガレージ、LDK、LD、応接室、1階、2階、ロフト
----	--

	設置する機器※	表示される名称
機器	当社エアコン(無線LAN内蔵)/ダイキンエアコン/三菱エアコン/富士通ゼネラルエアコン/シャープエアコン	エアコン、エアコンA～H
	エコキュート	エコキュート
	ガス給湯器	ガス給湯器、ガス給湯器A～D
	空気清浄機(AiSEG用通信アダプタ接続)	空気清浄機、空気清浄機1～4
	空気清浄機(無線LAN接続)	空気清浄機、空気清浄機A～D
	温湿度センサー	温湿度センサ、温湿センサ01～10
	IAQセンサー	IAQセンサ、IAQセンサA～J
	文化シャッター/LIXILシャッター/三和シャッター	シャッター、シャッターA～Z、a～f
	三和シャッター(無線アダプター接続)	シャッター、シャッター1～8
	ブラインド	ブラインド、ブラインドA～Z、a～f
	熱交換気ユニット	換気システム、換気システム1～3
	アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)	照明、照明01～50
	床暖房	床暖房、床暖房A～X
	ドア・窓センサー送信器	開閉センサ、開閉センサ01～30
	窓センサー送信器(スイング窓対応)	
	窓センサー送信器(施錠検知機能付)	窓鍵センサ、窓鍵センサ01～30
	宅配ボックス用センサー送信器	宅配ボックス
	ELSEEV	ELSEEV
	火災警報器	火災警報器01～15
	JEM-A対応機器(IP/JEM-A変換アダプター接続)	シャッター、シャッター α ～ θ 、電気錠、電気錠 α ～ δ 、JEMA機器、JEMA機器 α ～ μ

※：登録している機器のみ表示されます。

4：機器の名称を設定する

住宅用火災警報器の番号がわからなくなった場合

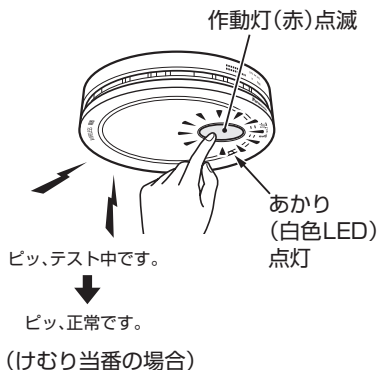
住宅用火災警報器の動作確認を行うと、動作確認中の住宅用火災警報器をAiSEG3の火災警報器名称画面で確認することができます。この表示により、どの住宅用火災警報器がどの番号に登録されているかを判断できます。

1 火災警報器名称画面を表示させる

(参照▶53～55ページの手順1～3)

2 住宅用火災警報器の警報停止ボタンを約1秒間押し、動作確認を行う

- 住宅用火災警報器の動作確認については、住宅用火災警報器の説明書を参照してください。



3 手順2で操作した住宅用火災警報器を確認する

- 動作確認中の住宅用火災警報器の名称が青色に変わり、名称左にチェックマークが表示されます。
- ほかの住宅用火災警報器を表示する場合は、**リセット**をタッチしてから行ってください。



チェックマークが表示されるまでに手順2操作後、10秒～20秒かかります。



(番号2の住宅用火災警報器で動作確認を行った場合)

リセット

5：特小無線機器の電波到達を確認する

AiSEG3を実際に使用する場所で、特小無線機器が正しくAiSEG3に登録されているか、電波がAiSEG3に届いているかを確認します。

- 使用する場所に関するご注意について [参照](#) 8ページ



- AiSEG3の使用場所を変更した場合は、その都度、電波到達確認を行ってください。
- 温湿度センサー、ドア・窓センサー送信器、窓センサー送信器、宅配ボックス用センサー送信器の電波到達確認をする場合、事前に各機器を連続受信モードにしておく必要があります。(参照各機器に付属の説明書)

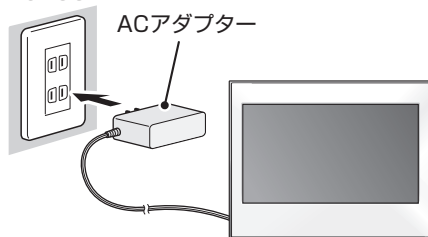
住宅用火災警報器以外の場合

1 AiSEG3を使用場所に置く (MKN7140の場合)



- ACアダプターをいったん抜いた場合は、使用場所ですみやかにコンセントに差し込んでください。
- ACアダプターを抜くと、直前の最大1時間の計測データが失われます。1週間以上抜いたままにしていると、時刻設定が失われる場合があります。

AC100 V

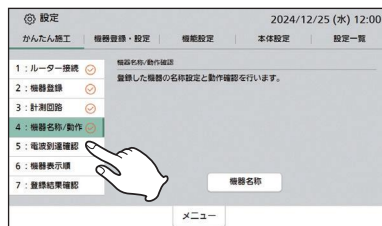


2 設定画面(かんたん施工タブ)を表示させる

(参照 29ページ)

3 5：電波到達確認 をタッチする

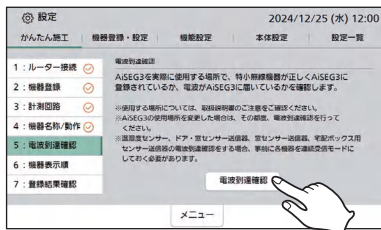
➡電波到達確認画面が表示されます。



5：特小無線機器の電波到達を確認する

4 電波到達確認 をタッチする

➡ 特小無線機器電波到達確認画面が表示されます。

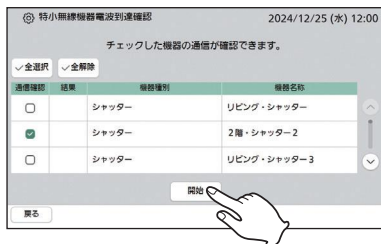


5 確認したい機器の通信確認欄にチェックを入れて 開始 をタッチする

➡ メッセージ画面が表示されたあと、特小無線機器電波到達確認画面に戻り、結果欄に通信状況を示します。

○：電波が到達し、AiSEG3から「ピー」と鳴ります。

×：受信した電波強度が低く通信が不安定な可能性があり、AiSEG3から「ピピピピピ」と鳴ります。



- 特小無線機器の動作については、特小無線機器側の説明書を参照してください。
- ○、× で画面を切り替えて選んでください。
- **全選択** をタッチすると、表示されているすべての機器が選ばれ、チェックが入ります。
- **全解除** をタッチすると、表示されているすべての機器のチェックが解除されます。
- 確認後の画面では **開始** が **再実行** に変わります。再確認する場合は **再実行** をタッチしてください。

6 電波到達確認が終われば 戻る をタッチする

➡ 設定画面に戻ります。

- 電波到達確認が終わると **5：電波到達確認** に○が表示されます。

■ 電波到達が確認できない場合

- AiSEG3と特小無線機器との電波到達範囲は障害物のない場所での水平見通し距離で約100 mです。(使用環境によっては距離が短くなる場合があります。)また、家庭用電気製品やOA機器(パソコンなど)の電波ノイズの影響を受けると電波が受信できない場合があります。
- ▶ AiSEG3の使用場所を変更して、再度電波到達確認を行ってください。
- ▶ 上記の処置を行っても電波到達が確認できない場合は、AiSEG3の周波数チャンネルを変更してください。(参照▶93ページ)

住宅用火災警報器(AiSEG連携機能付)の親器の場合

住宅用火災警報器(親器)を実際に使用する場所で、電波がAiSEG3に届いているか確認します。

- 住宅用火災警報器の親器と子器間の電波到達確認については、住宅用火災警報器の説明書を参照してください。



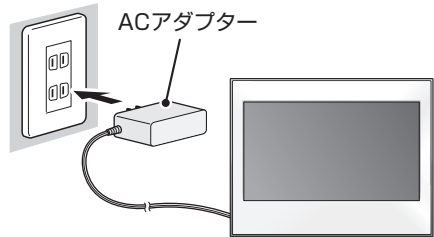
住宅用火災警報器は電波到達確認画面では電波到達の確認ができません。以下の操作で電波到達を確認してください。

1 AiSEG3を使用場所に置く (MKN7140の場合)



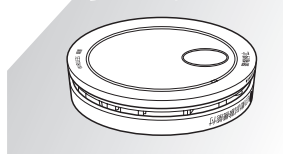
- ACアダプターをいったん抜いた場合は、使用場所ですみやかにコンセントに差し込んでください。
- ACアダプターを抜くと、直前の最大1時間の計測データが失われます。1週間以上抜いたままにしていると、時刻設定が失われる場合があります。

AC100 V



2 住宅用火災警報器(親器)を設置する場所の真下(床)に置く

(例) リビング



3 機器名称/動作確認画面を表示させる

(参照▶53ページ)

5：特小無線機器の電波到達を確認する

4 火災警報器の 変更 をタッチする

➡ 火災警報器名称画面が表示されます。



5 住宅用火災警報器(親器)の警報停止ボタンを約1秒間押す

➡ 電波到達表示で住宅用火災警報器(親器)とAiSEG3の通信状況を示します。

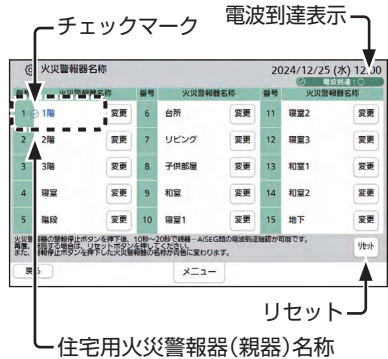
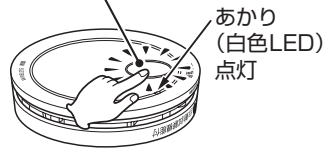
- ：電波が到達している
- ×：受信した電波強度が低く、通信が不安定な可能性がある
- オフライン：通信状態にない

● 10～20秒後、住宅用火災警報器(親器)の名称が青色になり、チェックマークが表示されます。



- 画面右上の電波到達表示が「×」の場合は、リセットをタッチしてからAiSEG3あるいは住宅用火災警報器(親器)の位置をなるべく近づけて、再度手順⑤を行ってください。
- 住宅用火災警報器(親器)から「ピピッ、電波が受信できません。」が鳴った場合は、住宅用火災警報器(親器)と子器間で電波が届いていません。住宅用火災警報器の説明書を参照して対処してください。

作動灯(赤)点滅



6 電波到達確認が終われば 戻る をタッチする

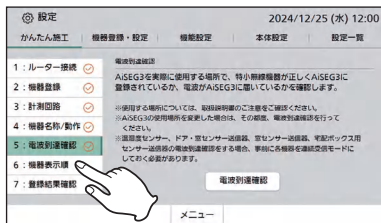
➡ 設定画面に戻ります。

6：表示順を設定する

機器コントロール(機器ごと)画面で表示される機器の表示順を設定します。

1 6：機器表示順 をタッチする

➡ 機器表示順画面が表示されます。



2 機器表示順 をタッチする

➡ 機器表示順画面が表示されます。



3 上下左右の矢印をタッチして、表示順を変更する

- 上から順に、機器コントロール(機器ごと)画面の左上→右上→左下→右下の順に並びます。(参照 64ページのMEMO欄)
- 機器が4つより多い場合は、上下の矢印で画面を切り替えてください。
- 同一機器種別が複数台ある場合は、個別機器が表示され、選ぶとそれぞれの表示順を変更することができます。変更後に「決定」をタッチすると画面が戻ります。



(個別機器を選んだ場合)

次ページへ続く

6：表示順を設定する

4 設定が終われば **決定** をタッチする

➡設定画面に戻ります。

- 設定が終わると **6：機器表示順** に✓が表示されます。



MEMO

- 設定イメージは以下のとおりです。機器が4つより多く、機器コントロール(機器ごと)画面が複数にわたっている場合は、画面をまたいでの変更も可能です。

①：エコキュート ②：エアコン

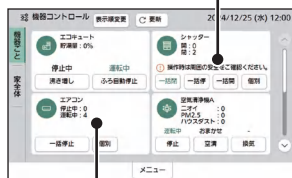
(機器コントロール(機器ごと)画面例)



③：シャッター ④：空気清浄機

(例)「エアコン」の✓をタッチすると、右上→左下へ移動します。

シャッターが右上②へ



エアコンが左下③へ

- 機器コントロール(機器ごと)画面でも設定できます。(参照)取扱説明書(詳細版))

7：登録結果を確認する

登録した機器の種別と台数を表示します。

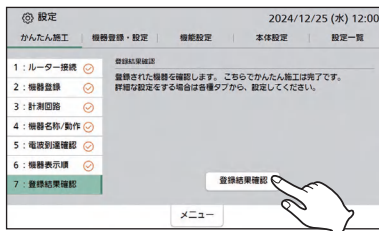
1 7：登録結果確認 をタッチする

➡登録結果確認画面が表示されます。



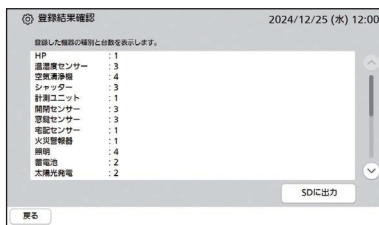
2 登録結果確認 をタッチする

➡登録結果確認画面が表示されます。



3 確認する

- 確認すると「7：登録結果確認」に○が表示されます。
- 、◇で画面を切り替えてください。
- 続けて動作確認を行ってください。
(参照➡67ページ)

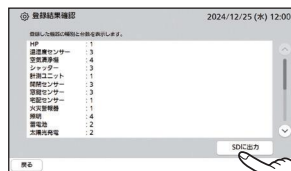


7：登録結果を確認する



登録結果をmicroSDメモリーカードに出力するには

- ① microSDメモリーカードをAiSEG3に差し込む
 - ② **SDに出力** をタッチする
→ microSDメモリーカードのREGISTRATIONフォルダにtxt形式でデータが出力されます。画面にしたがって操作してください。
- microSDメモリーカードがAiSEG3に差し込まれていない場合は、**SDに出力** がグレー表示となり、タッチできません。
 - microSDメモリーカードのフォルダ構成については[52ページ](#)を参照してください。



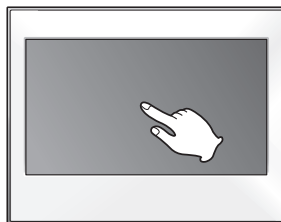
動作確認をする

施工完了後、AiSEG3の動作が正常かどうか、確認作業を行います。

1 AiSEG3の画面を表示させる

(参照▶23ページ)

▶起動画面が表示されます。



2 電気の流れ画面で表示内容を確認する

- 現在の使用状況に応じた数値が表示されていれば正常な動作です。

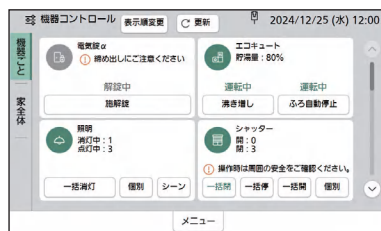


■ 数値が正しく表示されない場合

配線などの不具合が考えられます。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

〈特小無線機器やLAN機器を使用している場合〉

- 機器コントロール(機器ごと)画面で操作ができることを確認してください。(参照)取扱説明書(詳細版))

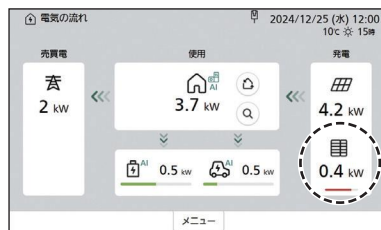


■ 操作が反映されない場合

- ① **更新** をタッチして、再度確認してください。
- ② 各機器の電源が入っているか確認してください。
- ③ 各機器が正しく登録されているか確認してください。
 - ・ 特小無線機器 参照 89ページ
 - ・ LAN機器 参照 100ページ

〈当社製エネファームを登録している場合〉

- 当社製エネファーム登録時は、電気の流れ画面で、発電時にエネファームのイラストの下に発電量が表示され、貯湯残量が表示されれば、正常に計測できています。



■ 電気の流れ画面に「発電量」や「貯湯残量」が表示されない場合

〈発電量の場合〉

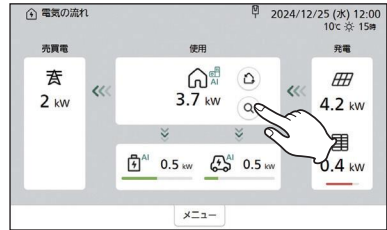
配線などの不具合が考えられます。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

〈貯湯残量の場合〉

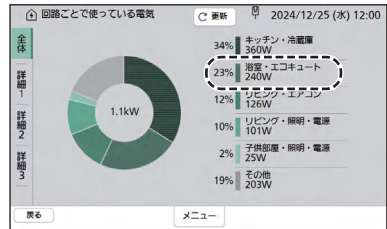
AiSEG3と当社製エネファーム間の接続や通信環境を確認してください。

〈エコキュートの電力量を計測している場合〉

- エコキュートの電力計測時は、電気の流れ画面の㊸をタッチして回路ごとで使っている電気画面を表示させます。使用状況に応じて「エコキュート」の項目が表示されれば、正常にエコキュートの電力量が計測できています。



- エコキュートを使用していない、あるいはエコキュートの電力量が0 Wの場合は「エコキュート」の項目が表示されません。
- 電力量が上位5位より下の場合は、回路ごとで使っている電気画面の詳細タブを選んで確認してください。棒グラフ画面にエコキュートが表示されます。

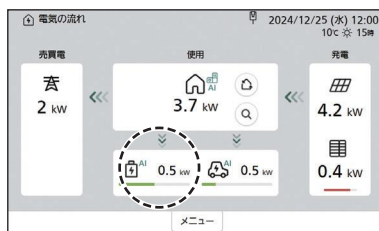


■ 回路ごとで使っている電気画面に「エコキュートの数値」が表示されない場合

エネルギー計測ユニットで正しく設定が行われていない、あるいは配線などに不具合がある可能性があります。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

〈蓄電システムを接続している場合〉

- 蓄電システム接続時は、電気の流れ画面で、使用状況に応じて「蓄電池」の数値が表示されれば、正常に蓄電システム接続時の動作ができています。(充電または放電していなければ0.0 kWと表示されます。)



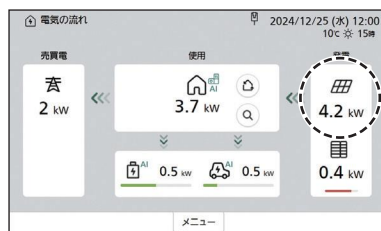
■ 電気の流れ画面に「蓄電池」が表示されない場合

配線などの不具合が考えられます。AiSEG3への登録状況や蓄電システムの説明書を確認してください。

- 蓄電システムに接続されている機器の消費電力が0.1 kW未満のときは数値が表示されない場合があります。

〈外部発電機器を接続している場合〉

- 外部発電機器(エネファーム、エコウィルなど)接続時は、電気の流れ画面で、使用状況に応じて「外部発電」の数値が表示されれば、正常に外部発電接続時の動作ができています。(発電していなければ0.0 kWと表示されます。)



■ 電気の流れ画面に「外部発電」が表示されない場合

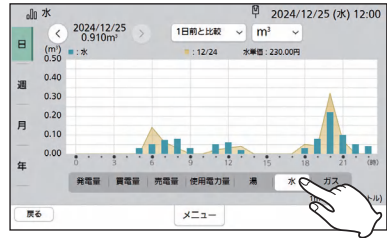
配線などの不具合が考えられます。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

〈パワーステーションS+、V2H蓄電システムeneplatのどちらかを接続している場合〉

- 停電時に自立運転が可能です。自立運転の設定方法は、各機器に付属の説明書を確認してください。

〈パルス発信式流量計(水道)を接続している場合〉

- パルス発信式流量計(水道)接続時は、
 をタッチしてから をタッチしてグラフ画面を表示させます。
 次に をタッチして、使用状況に応じて「水」のグラフが表示されれば正常に水量が計測できています。
 (使用していなければグラフが表示されません。)



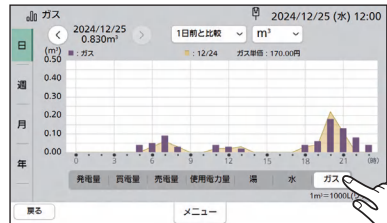
■ グラフ画面に が表示されない場合

配線などに不具合がある可能性があります。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

- 一度も水を使用していない場合は、メーター側の白と黒のリード線の短絡・開放を2回以上繰り返すことにより、擬似的に信号を発生させてください。

〈パルス発信器付ガスメーターを接続している場合〉

- パルス発信器付ガスメーター接続時は、
 をタッチしてから をタッチしてグラフ画面を表示させます。
 次に をタッチして、使用状況に応じて「ガス」のグラフが表示されれば正常にガス量が計測できています。
 (使用していなければグラフが表示されません。)



■ グラフ画面に が表示されない場合

配線などに不具合がある可能性があります。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

- 一度もガスを使用していない場合は、メーター側の白と黒のリード線を短絡させ、次に赤と黒のリード線を短絡させることにより、擬似的に信号を発生させてください。

これで必要な設定・登録は完了しました。取扱説明書にしたがって使用してください。



施工時の確認用データがAiSEG3本体に保存されている可能性がありますので、最後に計測データの初期化(参照 124ページ)を行い、そのあと、正しく時刻が設定されているか確認してください。

詳 細 施 工 編

必要なときにお読みください。

機器の動作が安定しない場合の処置や
機器の追加登録や交換、そのほかの確認を
行うための操作です。



- お住まいに設置されている機器によっては、本説明書で説明されている機能でも、ご利用にならないものがあります。
- システムに接続されている機器の種類や設定によって、操作画面は異なります。

設定一覧表

設定画面から設定できる項目は以下のとおりです。

- 設定のはじめかた [参照](#) 79ページ



対象機器を使用していないなど、操作できない設定項目のボタンはグレー表示となり、タッチできません。

項目名		内 容	工場出荷時設定	ページ	
かんたん施工タブ	1：ルーター接続	AiSEG3へルーターを接続します。	—	32	
	2：機器登録	機器をAiSEG3に登録します。	—	41	
	3：計測回路	計測回路の設定や名称を確認・変更します。	—	46	
	4：機器名称/動作	登録した機器の名称設定と動作確認を行います。	—	53	
	5：電波到達確認	特小無線機器の電波がAiSEG3に届いているか確認します。	—	59	
	6：機器表示順	機器コントロール画面で表示される機器の表示順を設定します。	—	63	
	7：登録結果確認	登録した機器の種別と台数を表示します。	—	65	
機器登録・設定タブ	機器登録	特小無線機器登録	特小無線機器の登録ができます。	—	83
		中継器経由機器登録	リンクプラス用無線中継器を経由するアドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)を登録できます。	—	85
		特小無線機器電波到達確認	特小無線機器の電波到達が確認できます。	—	87
		特小無線機器一覧/削除	登録されている特小無線機器を一覧表示で確認・削除できます。	—	89
		特小無線周波数チャンネル	周波数チャンネルを変更できます。	—	93
		LAN機器登録	LAN機器の登録ができます。	—	95
		LAN機器一覧/削除	登録されているLAN機器を一覧表示で確認・削除できます。	—	100
	機器設定	機器名称	接続されている機器ごとにわかりやすい名称を設定できます。	—	102
		計測回路名称	分岐回路ごとにわかりやすい名称を設定できます。	未設定	103

次ページへ続く

設定一覧表

項目名		内 容	工場出荷時設定	ページ
機器登録・設定タブ	機器設定	水・ガスパルスレート	水道： 0.0010 m ³ /パルス ガス： 0.0100 m ³ /パルス	104
		熱交換気連動	空気清浄機の状態により熱交換気ユニットを連動操作させるかどうかを設定できます。	105
		IAQセンサー連動	IAQセンサーの検知情報により熱交換気ユニット、空気清浄機を連動操作させるかどうかを設定できます。	107
	スマートメーター	スマートメーター登録	スマートメーターを登録できます。	113
		スマートメーター電波到達確認	スマートメーターの電波到達が確認できます。	115
		スマートメーター確認/削除	登録されているスマートメーターを一覧表示で確認・削除できます。	118
		スマートメーター再登録	スマートメーターの名称変更、AiSEG3交換時やスマートメーター交換時の再登録ができます。	120
		スマートメーター動作モード	スマートメーターの動作モードを変更できます。  通常は設定を変更しないでください。	119
	事業者向け	出力制御	出力制御に関する設定ができます。	発電所ID設定 マニュアル (本製品には同梱していません。)
機能設定タブ	料金・CO2換算係数	電気料金	電気料金プラン、基本料金、単価、料金時間帯などを設定して画面に料金表示させます。	料金プラン：未設定 基本料金：未設定 単価：未設定
		売電料金	売電の単価を設定して画面に料金表示させます。	未設定
		水料金	水料金の単価を設定して画面に料金表示させます。	未設定
		ガス料金	ガス料金の単価を設定して画面に料金表示させます。	未設定

項目名		内 容	工場出荷時設定	ページ
機能設定タブ	料金・CO2換算係数	CO2換算係数	買電量・発電量・水・ガスの使用量をCO2排出量・CO2削減量に換算する係数を設定できます。	環境省が公開したCO2排出係数をもとにパナソニックで設定した数値
	サーバーサービス		サーバーとの連携に関する設定ができます。	未設定
	停電・火災・非常時	停電動作	停電時にエコキュートの沸き上げを停止するかどうかを設定できます。	しない
		気象警報連動	気象警報発令に連動した自動制御機能を設定できます。	しない
		火災警報器照明連動	住宅用火災警報器が火災を検知した際に連動している照明を一括点灯させるかどうかを設定できます。	なし
	機器連携モード	蓄電池運転モード	蓄電システムが接続されている場合の蓄電池の運転モードを設定できます。	—
		蓄電池/V2H運転モード	V2H蓄電システムeneplatが接続されている場合の蓄電池やV2Hスタンドの運転モードを設定できます。	—
		AIソーラーチャージPlus	余った太陽光発電電力を活用して接続機器を制御する設定ができます。	しない
		エコキュート昼間沸き上げ	エコキュートの昼間沸き上げを停止する設定ができます。	—
		ハイブリッド給湯器太陽光モード	ハイブリッド給湯・暖房システムの太陽光モードを設定できます。	しない
		照明シーン	さまざまなシーンごとに各照明の点灯・消灯・調光を設定できます。	未設定
	節電	ピークアラーム	使用電力が契約電力あるいはブレーカー容量を超えた場合に通知音でお知らせするかどうかを設定できます。	切
		30分単位の節電	30分単位の買電量が目標値を超えると通知や制御が行われる節電動作を設定できます。	しない

取扱説明書
(詳細版)

設定一覧表

項目名		内 容	工場出荷時設定	ページ
機能設定タブ	空気環境	空気環境グループ	空気環境に関する機器をグループ(部屋)ごとに設定できます。	未設定
	通知	報知音	報知時の通知音を鳴らすかどうかを設定できます。	あり
		報知開始遅延時間	報知モードの開始遅延時間を設定できます。	5分
		火災警報通知	住宅用火災警報器が火災を検知した際にAiSEG3で通知するかどうかを設定できます。	あり
		換気アラート	IAQセンサーがCO2通知レベル超過を検知した際にAiSEG3で通知するかどうかを設定できます。	しない
本体設定タブ	ネットワーク	有線/無線LAN切替	有線LAN接続または無線LAN接続を設定できます。	有線LAN
		IPアドレス	IPアドレスを確認・変更できます。	DHCP：入
		無線LAN設定	無線LANで接続するアクセスポイントを設定できます。	—
	時刻・画面	時刻	時刻を設定・変更できます。	未設定
		時刻調整	±10分の範囲で時刻調整できます。(出力制御設定時のみ表示)	0分
		メニュー表示	メニューバーに表示されるボタンを自分のお好みに設定できます。	すべて表示
		起動画面	最初に表示される画面を設定できます。	電気の流れ
		明るさ	モニター画面の明るさを設定できます。(本製品でのみ表示)	一番明るい設定
		音量	操作音・通知音の音量を調節できます。	中
		お手入れ	モニター画面のお手入れができます。(本製品でのみ表示)	—
	初期化	ネットワーク設定	ネットワーク設定とアクセスパスワード設定を初期化できます。	—
		計測データ	計測データ・各種履歴データを初期化できます。	—
		全データ	AiSEG3の全データを初期化できます。	—
		入退去時データ	計測データ・各種履歴データ・サーバーサービス登録・アクセスパスワード設定を初期化できます。	—

取扱説明書
(詳細版)

123

124

126

129

項目名		内 容	工場出荷時設定	ページ
本体設定タブ	履歴データ	履歴データ 長期保存	AiSEG3の履歴データを定期的に取得してmicroSDメモリーカード内に保存するかどうかを設定できます。	切
	ファームウェアアップ	ファームウェアバージョン	AiSEG3のファームウェアバージョンを確認できます。また、ファームウェアが最新かどうかを確認できます。	—
		自動ファームウェアアップ	AiSEG3のファームウェアを自動で更新するかどうかを設定できます。	する
	その他	アクセスパスワード	AiSEG3にアクセスするパスワードを設定できます。	機器コードの数字10桁 (ハイフン含まず)
		再起動	AiSEG3を再起動できます。	—
		AiSEG交換	使用中のAiSEG3を新しいAiSEG3に交換する際の設定ができます。	未設定
		SD取り出し	microSDメモリーカードを取り出すことができます。	—
		SD初期化	microSDメモリーカードを初期化することができます。	—
		ネットアダプタバージョン	ネットアダプタなどのバージョンを確認できます。	—
		LAN機器通信モード	ブロードキャスト併用あり/なしを変更できます。  通常は設定を変更しないでください。	ブロードキャスト併用あり
		ライセンス	ライセンス情報の確認ができます。	—
		デモモード	デモモードに設定できます。	—
		特小無線機器アダプタバージョン	使用しません。	—
	説明書・アプリ案内		本製品の各種説明書と専用アプリ「スマートHEMSサービス」の使いかたをスマートフォンで確認できます。	—

取扱説明書
(詳細版)

取扱説明書
(詳細版)

取扱説明書
(詳細版)

取扱説明書
(詳細版)

次ページへ続く

かんたん施工編

詳細施工編

設定一覧表

項目名		内 容	工場出荷時設定	ページ
設定一覧タブ	設定一覧	項目を一覧表から直接選ぶことができます。	—	81

設定のはじめかた

各項目は設定画面からタブと設定項目で選びます。

- 一覧表から直接選ぶこともできます。(参照▶81ページ)

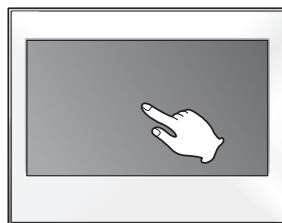


- 設定操作を行っている間は、ほかの表示機器ではAiSEG3の画面を表示することができません。
- 設定画面の内容はお使いのシステムによって異なります。

1 AiSEG3の画面を表示させる

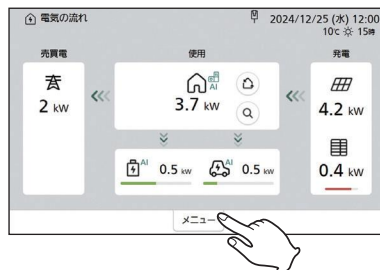
(参照▶23ページ)

▶起動画面が表示されます。



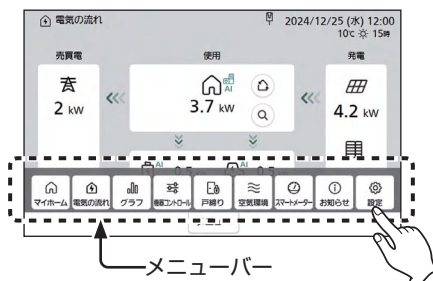
2 メニュー をタッチする

▶メニューバーが表示されます。



3 設定 をタッチする

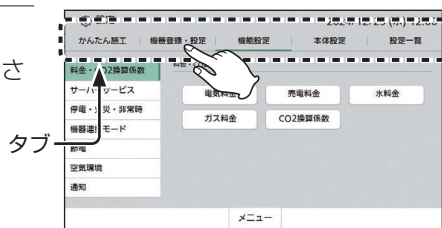
▶設定画面(機能設定タブ)が表示されます。



次ページへ続く▶

4 設定したい項目のタブを選ぶ

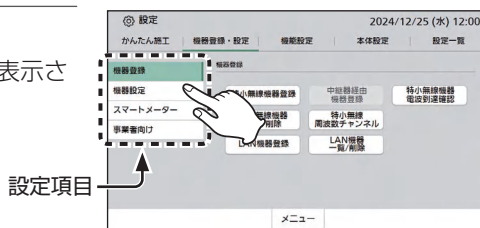
➡ 選んだタブの設定項目画面が表示されます。



(機器登録・設定タブを選ぶ場合)

5 設定項目を選ぶ

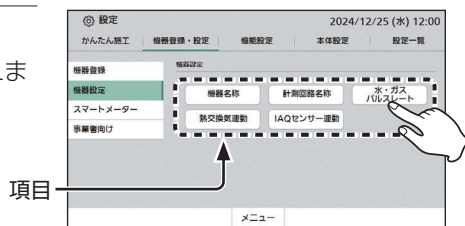
➡ 選んだ設定項目の項目画面が表示されます。



(機器設定を選ぶ場合)

6 項目を選ぶ

➡ 選んだ項目の設定画面が表示されます。



(水・ガスパルスレートを選ぶ場合)

7 各項目を設定する

(参照➡83ページ以降)



(水・ガスパルスレート設定の場合)

■ 設定一覧 タブから選ぶ場合

項目を一覧表から直接選ぶこともできます。また、「ユーザー設定一覧」を選ぶと、お使いのAiSEG3でどんな機能が利用できて、現在の設定がどのような状態かを確認することができます。



かんたん施工 タブの内容は設定一覧に表示されません。

1 設定画面(機能設定タブ)を表示させる

(参照▶79ページ)

2 設定一覧 タブをタッチする

▶設定一覧画面が表示されます。



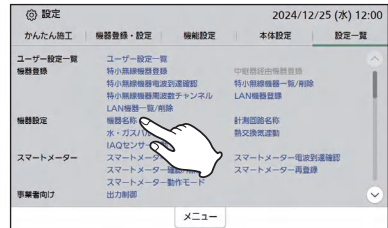
3 項目を選ぶ

▶選んだ項目の設定画面が表示されます。

- (△)、(○)で画面を切り替えてください。



設定できない項目はグレー表示となり、選べません。



(機器名称を選ぶ場合)

- 「ユーザー設定一覧」をタッチすると、登録機器に応じた設定項目と設定状態が確認できます。「変更」をタッチすると、その項目の設定画面が表示されます。

ユーザー設定一覧			
2024/12/25 (水) 12:00			
項目	説明	設定状態	設定
ユーザーサービス	ユーザーとの連携に関する設定ができます。	未登録	変更
電気料金	電気料金プラン、基本料金、基本料金増徴(2)を設定して画面に料金表示させます。	設定済み	変更
売電料金	売電の単価を設定して画面に料金表示させます。	設定済み	変更
水料金	水料金の単価を設定して画面に料金表示させます。	設定済み	変更
ガス料金	ガス料金の単価を設定して画面に料金表示させます。	設定済み	変更

(ユーザー設定一覧画面)

4 各項目を設定する

機器名称

2024/12/25 (水) 12:00

機器番号	機器種別	機器名称	
1	シャッター	2階・シャッター-1	変更
2	シャッター	2階・シャッター-2	変更
3	シャッター	リビング・シャッター-3	変更
4	空気清浄機	リビング・空気清浄機1	変更
5	空気清浄機	主寝室・空気清浄機2	変更
6	温度センサー	外まわり・温度センサー01	変更

戻る

メニュー

(機器名称の場合)

特小無線機器を追加登録するには

特小無線機器をAiSEG3に追加登録できます。



AiSEG3を特小無線機器になるべく近い場所で登録してください。

- 分譲住宅や集合住宅などでAiSEG3を複数台使用する場合は、時間をずらして1住戸ごとに登録作業を行ってください。同時に複数のAiSEG3の無線登録作業を行うと、別の住戸の特小無線機器が登録されてしまう場合があります。登録作業後は必ず電波到達確認を行ってください。

1

機器登録・設定 タブを選んで 機器登録

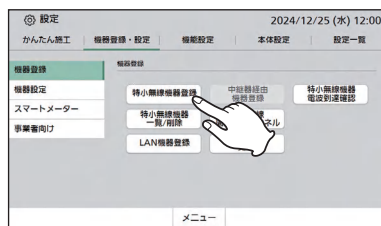
をタッチする

- 設定のはじめかた 参照➤79ページ

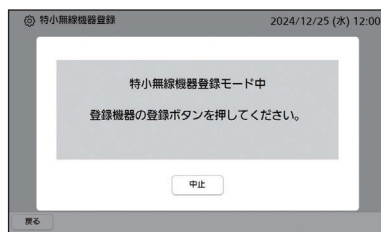
2

特小無線機器登録 をタッチする

- ➡AiSEG3から「ピッ」と鳴り、特小無線機器登録モード中画面が表示されます。



- [中止]をタッチすると、設定画面に戻ります。



3

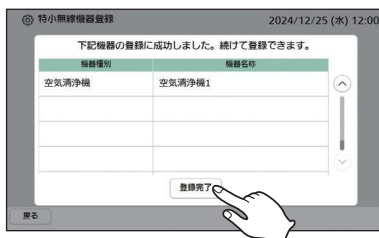
特小無線機器の登録操作を行う

- (参照➤43ページの手順 4)

特小無線機器を追加登録するには

4 登録操作が終われば **登録完了** をタッチする

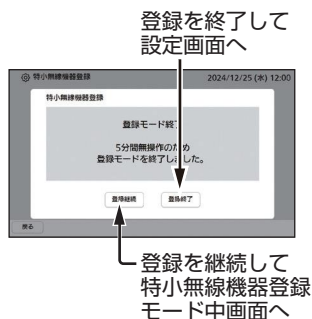
- ➡ AiSEG3から「ピッ」と鳴り、設定画面に戻ります。
- 続けて電波到達確認を行ってください。(参照▶87ページ)



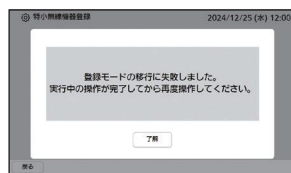
MEMO

- 特小無線機器の登録操作を行ったのに手順4画面に機器名が表示されない場合は、43ページを参照して対処してください。

- 機器登録中、何も操作しない状態が約5分間続くと、右画面が表示されて、登録待機状態を自動的に終了します。5分以内に登録操作を行ってください。



- 右画面が表示された場合は、ほかの操作中のため登録モードに移行できません。「了解」をタッチして実行中の操作を完了してから再度操作してください。



- 登録に失敗した場合はAiSEG3から「ピッピッピッ」と鳴り、エラー画面が表示されます。内容を確認して「了解」をタッチして操作をやり直してください。

無線中継器を経由する照明を登録するには

リンクプラス用無線中継器を登録した場合は、以下の操作で中継器を経由するアドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)をAiSEG3に登録してください。

1 機器登録・設定 タブを選んで 機器登録 をタッチする

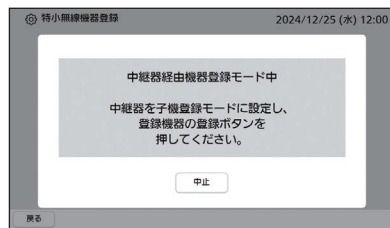
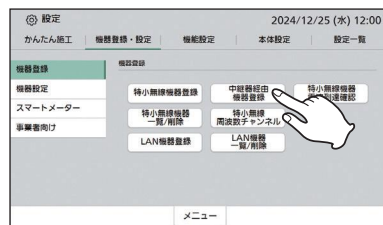
- 設定のはじめかた [参照](#) 79ページ

2 中継器経由 機器登録 をタッチする

➡ AiSEG3から「ピッ」と鳴り、中継器経由機器登録モード中画面が表示されます。

注 リンクプラス用無線中継器を登録していない場合は、[中継器経由機器登録](#) がグレー表示となり、タッチできません。特小無線機器登録([参照](#) 83ページ)でリンクプラス用無線中継器を登録してください。

- **中止** をタッチすると、設定画面に戻ります。

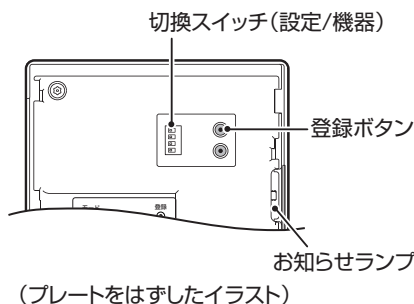


3 リンクプラス用無線中継器の 切換スイッチ(設定/機器)を 「機器」側にして、登録ボタンを 約1秒押す

([参照](#) リンクプラス用無線中継器に付属の説明書)

➡ お知らせランプが橙色点滅し、中継器経由登録モードになります。

注 すでに中継器経由登録モードになっている場合は、手順 3 は不要です。



次ページへ続く

4 アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)を登録する

(参照) リンクプラス用無線中継器に付属の説明書)

➡登録が完了するとAiSEG3から「ピー」と鳴り、登録成功画面が表示されます。

- 登録に失敗したときは、AiSEG3から「ピッピッピッ」と鳴り、エラー画面が表示されます。
- 必要なアドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)について手順4を繰り返してください。



リンクプラス用無線中継器に登録できる照明は最大20台までです。20台を超えて登録しようとするとエラー画面が表示されます。

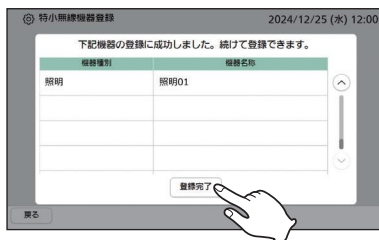
5 登録が終われば、リンクプラス用無線中継器の登録ボタンを3秒以上長押しする

➡お知らせランプが消灯し、中継器経由登録モードが終了します。

6 登録操作が終われば 登録完了 をタッチする

➡AiSEG3から「ピッ」と鳴り、設定画面に戻ります。

- 続けて電波到達確認を行ってください。(参照) 87ページ)



特小無線機器の電波到達を確認するには

AiSEG3を実際に使用する場所で、特小無線機器が正しくAiSEG3に登録されているか、電波がAiSEG3に届いているかを確認します。

- 住宅用火災警報機器 (AiSEG連携機能付) の親器の場合については、61 ページを参照してください。
- 使用する場所に関するご注意について 参照 8 ページ



- AiSEG3の使用場所を変更した場合は、その都度、電波到達確認を行ってください。
- 温湿度センサー、ドア・窓センサー送信器、窓センサー送信器、宅配ボックス用センサー送信器の電波到達確認をする場合、事前に各機器を連続受信モードにしておく必要があります。(参照 各機器に付属の説明書)

1

機器登録・設定 タブを選んで 機器登録

をタッチする

- 設定のはじめかた 参照 79 ページ

2

特小無線機器 電波到達確認 をタッチする

- ➡ 特小無線機器電波到達確認画面が表示されます。

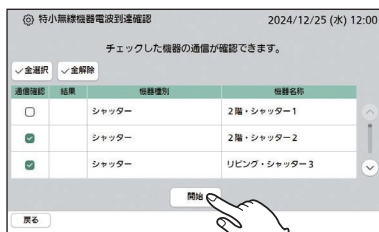


3 確認したい機器の通信確認欄に チェックを入れて **開始** を タッチする

➡メッセージ画面が表示されたあと、
特小無線機器電波到達確認画面に戻り、
結果欄に通信状況を示します。

○：電波が到達し、AiSEG3から
「ピー」と鳴ります。

×：受信した電波強度が低く通信が不安定な可能性があり、AiSEG3から
「ピピピピピ」鳴ります。



- 特小無線機器の動作については、特小無線機器側の説明書を参照してください。
- ⤴、⤵で画面を切り替えて選んでください。
- 全選択** をタッチすると、表示されているすべての機器が選ばれ、チェックが入ります。
- 全解除** をタッチすると、表示されているすべての機器のチェックが解除されます。
- 確認後の画面では **開始** が **再実行** に変わります。再確認する場合は **再実行** をタッチしてください。
- 電波到達が確認できない場合については、61 ページを参照してください。

登録した特小無線機器を確認・削除するには

登録されている特小無線機器を一覧表示で確認・削除することができます。



温湿度センサー、ドア・窓センサー送信器、窓センサー送信器、宅配ボックス用センサー送信器を削除する場合、事前に各機器を連続受信モードにしておく必要があります。
(参照▶各機器に付属の説明書)

1

機器登録・設定 タブを選んで 機器登録
をタッチする

- 設定のはじめかた 参照▶79ページ

2

特小無線機器
一覧/削除 をタッチする

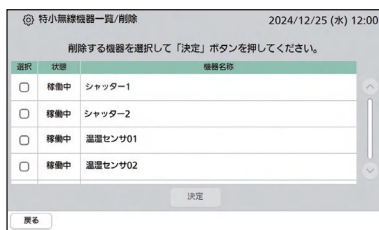
- ▶特小無線機器一覧/削除画面が表示されます。



3

確認する

- 登録していない特小無線機器が表示されている場合は、手順 4 ～ 5 で削除してください。
- 確認のみで特小無線機器を削除しない場合は、手順 4 ～ 5 は不要です。
- エネルギー計測ユニット、温湿度センサー、ドア・窓センサー送信器、窓センサー送信器、宅配ボックス用センサー送信器、アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)の場合、機器名称のうしろに番号が表示されます。特小無線機器本体に表示された製造番号と照合してください。番号が一致すれば正しく登録ができています。
一致していなければほかの家の特小無線機器が登録されていますので、手順 4 ～ 5 で登録を削除して再度登録し直してください。



(例)	特小無線機器一覧/削除画面で表示される機器名称	特小無線機器本体の製造番号
	温湿度センサー (MKN7511W+0000001)	0000001

- 製造番号記載場所について 参照▶91ページ

4 削除する場合、削除する機器の選択欄にチェックを入れて

決定 をタッチする

➡ 特小無線機器削除画面が表示されます。



- AiSEG通信用アダプタの機器名称を変更していない場合は、空気清浄機1～4、シャッター1～8と表示されます。削除する機器を間違えないようにご注意ください。
- リンクプラス用無線中継器経由でAiSEG3に登録されているアドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)は、名称に続けて「中継器経由」と表示されます。リンクプラス用無線中継器にチェックを入れると、そのリンクプラス用無線中継器経由でAiSEG3に登録されているすべてのアドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)が選ばれます。
- アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)のダブルスイッチの場合、いずれかにチェックを入れると両方が選ばれます。

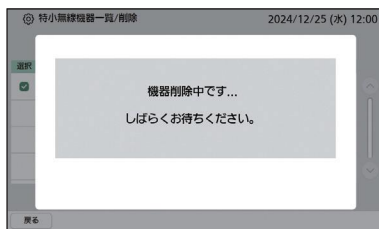
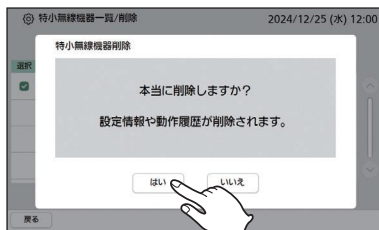
5 はい をタッチする

➡ メッセージ画面が表示され、削除が実行されたあと、特小無線機器一覧/削除画面に戻ります。

- **いいえ** をタッチすると、特小無線機器一覧/削除画面に戻ります。

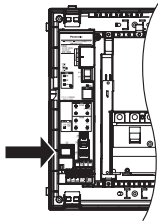


住宅用火災警報器(親器)の登録を削除した場合は、住宅用火災警報器(親器)側で全消去操作を行ってください。(参照)住宅用火災警報器の説明書)



■製造番号記載場所

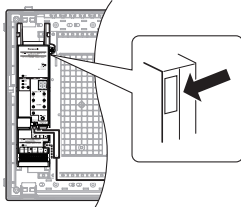
- スマートコスモ(マルチ通信型)
- スマートコスモ(レディ型)と計測セット(マルチ通信型)の組み合わせ



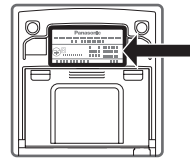
- エコネットライト対応計測ユニット



- スマートコスモ(AiSEG通信型)
- スマートコスモ(レディ型)と計測セット(AiSEG専用)の組み合わせ

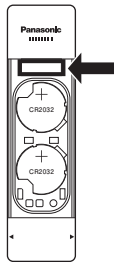


- 温湿度センサー



取付ベースをはずした図

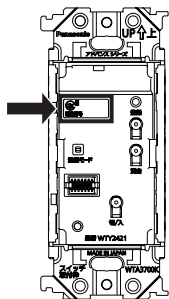
- ドア・窓センサー送信器
- 窓センサー送信器
- 宅配ボックス用センサー送信器



電池カバーをはずした図

■製造番号記載場所(つづき)

- アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)



WTY2421Wの場合

AiSEG3の特小無線機器一覧/削除画面での表示例：
「照明01(WTY2421W+029101+01)」
・カッコ内は品番+製造番号+分類コードとなります。

機器の動作が安定しない場合は(周波数チャンネル設定)

電波が到達しているのに登録した機器の動作が安定しなくなった場合は、使用場所で電波ノイズが発生している可能性があります。この場合、周波数チャンネルを変更すると正常に動作する場合があります。



- 通常は周波数チャンネルを設定する必要はありません。
- 温湿度センサー、ドア・窓センサー送信器、窓センサー送信器、宅配ボックス用センサー送信器の周波数チャンネルを設定する場合、事前に各機器を連続受信モードにしておく必要があります。(参照各機器に付属の説明書)
- スマートメーターの周波数チャンネルをAiSEG3で変更することはできません。

1

機器登録・設定 タブを選んで 機器登録

をタッチする

- 設定のはじめかた 参照 79ページ

2

特小無線
周波数チャンネル

をタッチする

➡ 特小無線周波数チャンネル画面が表示されます。



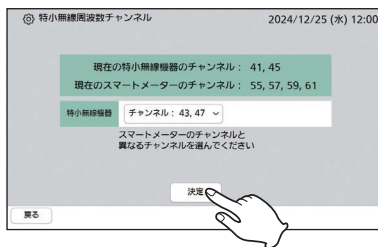
3

チャンネルの ✓ をタッチして
表示される選択画面から
チャンネルを選んで 決定 を
タッチする

➡ 特小無線周波数チャンネル変更画面が表示されます。



スマートメーターを登録している場合、スマートメーターのチャンネルが表示されます。異なるチャンネルを選んでください。



(スマートメーターを登録している場合)

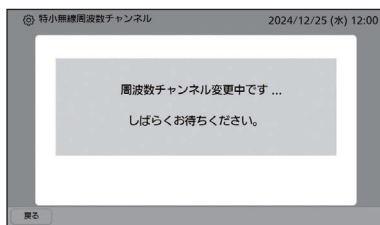
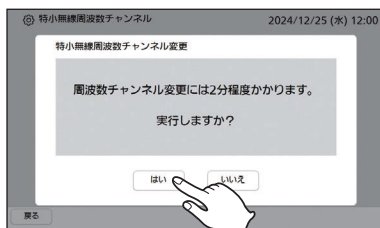
次ページへ続く

機器の動作が安定しない場合は(周波数チャンネル設定)

4 はい をタッチする

➡メッセージ画面が表示され、チャンネル変更が始まります。

- 「いいえ」をタッチすると、特小無線周波数チャンネル画面に戻ります。
- 変更が終了すると、手順 5 の画面が表示されます。

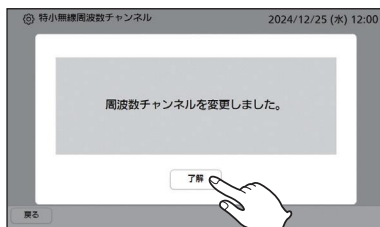


5 了解 をタッチする

➡設定画面に戻ります。



「周波数チャンネルを変更しました。再起動しています。しばらくしてからアクセスしなおしてください。」が表示され、再起動が始まる場合があります。この場合、再起動後に周波数チャンネルが変更されます。また、登録された照明と通信が行えるようになるまで約10分かかる場合があります。



MEMO

- 周波数チャンネルの変更に失敗した場合は、エラー画面が表示されます。内容を確認して「了解」をタッチして異なるチャンネルを選んでください。

LAN機器を追加登録するには

LAN機器をAiSEG3に追加登録できます。

- ルーターがない状態でLAN機器を登録する場合について [参照](#)▶ 35ページ

1 LAN機器をルーターに有線LANまたは無線LANで接続する

([参照](#)▶ 41ページ)

2 機器登録・設定 タブを選んで 機器登録をタッチする

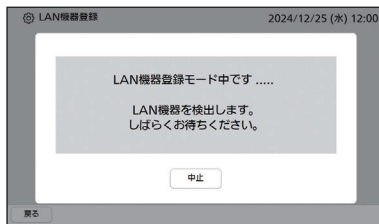
- 設定のはじめかた [参照](#)▶ 79ページ

3 LAN機器登録 をタッチする

➡ AiSEG3から「ピッ」と鳴り、LAN機器の検出が行われます。



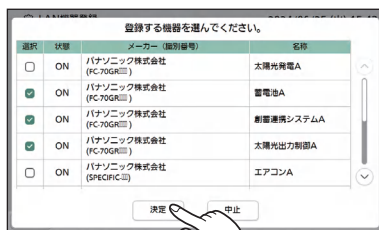
- **中止** をタッチすると検出が中止され、メッセージ画面が表示されますので、内容を確認してください。
了解 をタッチすると設定画面に戻ります。すでにLAN機器が検出されていて中止できなかった場合は、手順 4 の画面が表示されます。



次ページへ続く

4 登録する機器の選択欄に チェックを入れて **決定** を タッチする

➡メッセージ画面が表示され、選んだ
機器の登録が始まります。



- 登録に成功するとAiSEG3から「ピー」と鳴ります。
- エネルギー計測ユニットや創蓄連携システムなどの登録については97ページの表を参照してください。
- エラー画面が表示された場合 参照➡99ページ
- **中止** をタッチすると、設定画面に戻ります。



- 状態欄が「OFF」でも登録は可能です。(状態欄は現在の機器の動作状態を表します。)
- 当社製エネファーム(有線LAN接続)や他社製ガス給湯器に接続された床暖房を登録する場合は、「床暖房A～F」を選択してください。(A～Fは接続されている床暖房の数によって変わります。)
- メーカー名には基本的に接続機器もしくは接続アダプターのメーカー名が表示されますが、一部の例外があります。
 - ・当社製エネファーム(有線LAN接続)に接続された床暖房の場合、画面にメーカー名が表示されません。
 - ・リンナイ株式会社製ガス給湯器に接続された床暖房の場合、ガス給湯器のメーカー名が「リンナイ株式会社」と表示されても、床暖房のメーカーとは異なることがあります。
 - ・大阪ガス株式会社製のエネファームの場合、メーカー名は「パナソニック株式会社」あるいは「リンナイ株式会社」、名称は「ガス給湯器」と表示されます。
 - ・大阪ガス株式会社製のガス給湯器の場合、メーカー名は「リンナイ株式会社」と表示されます。

■LAN機器登録時の選択名称一覧

以下の機器については、表示される複数の名称から登録する名称を選択する必要があります。下表を参照して正しく選択してください。

機器名	表示される名称	選択する名称
パワーコンディショナを接続した スマートコスモ(マルチ通信型)	エネルギー計測ユニットA 太陽光発電A～I ^{※1}	エネルギー計測ユニットA
パワーコンディショナを接続した スマートコスモ(レディ型)と計測セット (マルチ通信型)の組み合わせ		
パワーコンディショナを接続した エコネットライト対応計測ユニット		
エネファーム(大阪ガス株式会社製)	燃料電池A	ガス給湯器A
エネファーム(株式会社アイシン製)	ガス給湯器A	
ハイブリッド給湯・暖房システム (リンナイ株式会社あるいは株式会社 ノーリツ製)	HB給湯器A ガス給湯器A 床暖房A	HB給湯器A ガス給湯器A 床暖房A
パワーステーションS+を接続した ネットリモコン	創蓄連携システムA 太陽光出力制御A 太陽光発電A ^{※2} 蓄電池A	創蓄連携システムA 太陽光出力制御A 蓄電池A
V2H蓄電システムeneplatを接続した ネットリモコン	創蓄連携システムA 太陽光出力制御A 太陽光発電A ^{※2} 蓄電池A ^{※3} 電気自動車 ^{※3}	創蓄連携システムA 太陽光出力制御A 蓄電池A
ハイブリッド蓄電システム (ニチコン株式会社製)	太陽光発電A ^{※2} 蓄電池A	太陽光発電A ^{※2} 蓄電池A
ハイブリッド蓄電システム (オムロンソーシアルソリューションズ 株式会社製)		
ハイブリッド蓄電システム (ダイヤゼブラ電機株式会社製/長州産業 株式会社製)		
トライブリッド蓄電システム (ニチコン株式会社製)	太陽光発電A ^{※2} 蓄電池A 電気自動車 ^{※3}	太陽光発電A ^{※2} 蓄電池A 電気自動車 ^{※3}

※1：A～Iは接続されているパワーコンディショナの数によって変わります。

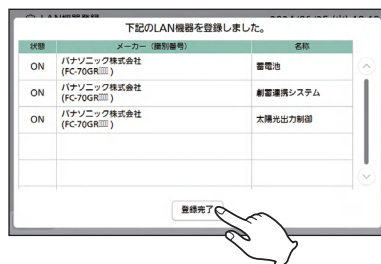
※2：お使いの機器によっては、表示されない場合があります。

※3：接続しているシステム(機器)の名称が表示されます。増設した場合は再度ネットワーク登録を行い、増設したシステム(機器)を選択する必要があります。

5 LAN機器が登録されたことを確認して「登録完了」をタッチする

➡ AiSEG3から「ピッ」と鳴り、設定画面に戻ります。

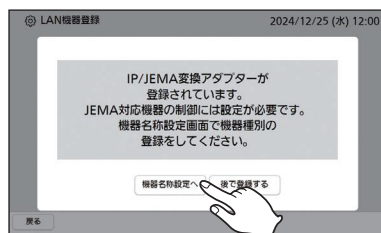
- IP/JEM-A変換アダプターを登録した場合(JEMA機器 $\alpha \sim \mu$ と表示)は、メッセージ画面が表示されます。手順6に進んでください。



6 IP/JEM-A変換アダプターを登録した場合、「機器名称設定へ」をタッチする

➡ 機器名称画面が表示されます。

- 「後で登録する」をタッチすると、設定画面に戻ります。



7 JEMA機器の機器種別の「変更」をタッチする

➡ 選んだ機器の機器種別設定画面が表示されます。

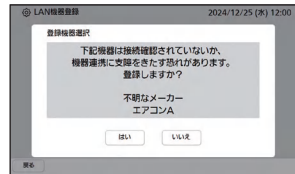
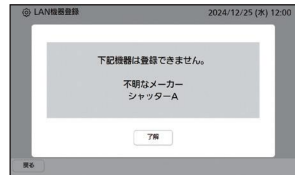


8 機器種別を選ぶ

(参照) 45ページ)

MEMO

- 手順 3 でLAN機器が1台も検出されなかった場合は、「登録するLAN機器はありません。」が表示されます。 をタッチすると、設定画面に戻ります。
 - 手順 3 で「一部の情報取得に失敗しました。再取得しますか？」が表示された場合、 をタッチすると再検出が行われます。 をタッチすると、すでに検出されている機器がある場合は手順 4 の画面が表示されます。1台も機器が検出されていない場合は「登録するLAN機器はありません。」が表示され、 をタッチすると、設定画面に戻ります。
 - 手順 4 でAiSEG3から「ピッピッピッ」と鳴り、右のような画面が表示された場合、表示された機器は登録できません。 をタッチすると、手順 4 の画面に戻ります。
- 注**
- 当社製エネファーム(有線LAN接続)のソフトウェアバージョンが古いと登録できない場合があります。その場合は、販売店などに連絡してください。
 - 有線/無線LAN接続アダプター(ダイキン工業株式会社製)のソフトウェアバージョンが古いと登録できない場合があります。その場合は、アダプターの説明書を参照してください。
- 手順 4 でAiSEG3から「ピッピッピッ」と鳴り、右のような画面が表示された場合、表示された機器の登録はおすすめてできません。 をタッチすると、登録が始まります。 をタッチすると、手順 4 の画面に戻ります。
 - 手順 4 で登録に失敗するとAiSEG3から「ピッピッピッ」と鳴り、エラー画面が表示されます。内容を確認して をタッチして操作をやり直してください。



登録したLAN機器を確認・削除するには

登録されているLAN機器を確認・削除することができます。

1 機器登録・設定 タブを選んで 機器登録 をタッチする

- 設定のはじめかた 参照 79 ページ

2 LAN機器 一覧/削除 をタッチする

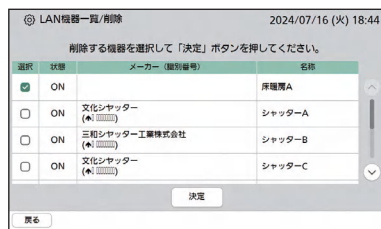
➡ LAN機器一覧/削除画面が表示されます。



3 確認する

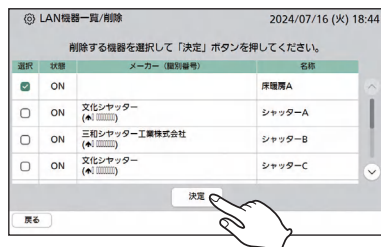
- 確認のみでLAN機器を削除しない場合は、手順 4 ~ 5 は不要です。
- 登録されているLAN機器がない場合は、「登録されたLAN機器はありません。」が表示されます。「戻る」をタッチすると、設定画面に戻ります。

注 状態欄が「OFF」でも登録されています。(状態欄は現在の機器の動作状態を表します。)



4 削除する場合、削除するLAN機器の選択欄にチェックを入れて 決定 をタッチする

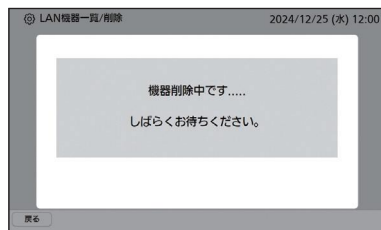
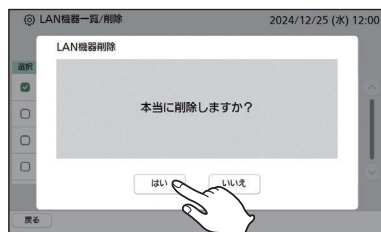
➡ LAN機器削除画面が表示されます。



5 はい をタッチする

➡メッセージ画面が表示され、削除が実行されたあと、LAN機器一覧/削除画面に戻ります。

- 削除されたことを確認してください。
- いいえ** をタッチすると、LAN機器一覧/削除画面に戻ります。

 **MEMO**

- 手順 4 でエラーが発生した場合、エラー画面が表示されます。内容を確認してください。
- IP/JEM-A変換アダプターを削除して再度登録する場合は、登録する前にIP/JEM-A変換アダプターをお買い上げの状態に戻す必要があります。IP/JEM-A変換アダプターの電源ボタンを10秒以上押して4つのランプがすべて点灯すると初期化されて、再起動します。(IP/JEM-A変換アダプターの説明書を参照してください。)

機器の名称を変更するには

機器名称を変更することができます。

1 機器登録・設定 タブを選んで 機器設定 をタッチする

- 設定のはじめかた [参照](#) 79ページ

2 機器名称 をタッチする

➡ 機器名称画面が表示されます。



3 名称を変更する

- 操作方法については53ページを参照してください。

注 動作確認/現状態欄は表示されません。

機器番号	機器種別	機器名称	
1	シャッター	2階・シャッター-1	変更
2	シャッター	2階・シャッター-2	変更
3	シャッター	リビング・シャッター-3	変更
4	空気清浄機	リビング・空気清浄機1	変更
5	空気清浄機	主寝室・空気清浄機2	変更
6	濃度センサー	外まわり・濃度センサー01	変更

計測回路の名称を変更するには

計測回路名称を変更することができます。

1 機器登録・設定 タブを選んで 機器設定 をタッチする

- 設定のはじめかた [参照](#) 79ページ

2 計測回路名称 をタッチする

➡ 計測回路名称画面が表示されます。

注 対象機器を使用していない場合は
計測回路名称 がグレー表示となり、タッチできません。



3 名称を変更する

- 操作方法については [49ページ](#) を参照してください。



水・ガスのパルスレートを確認するには

パルス発信式流量計(水道)、パルス発信器付ガスメーターが接続されている場合、エネルギー量をパルスに変換する係数が接続された計測機器の仕様と合っているか確認します。

- 各計測機器のパルスレートは機器本体に表示されています。詳しくは施工店などに確認してください。

1 機器登録・設定 タブを選んで 機器設定 をタッチする

- 設定のはじめかた [参照](#) 79ページ

2 水・ガスパルスレート をタッチする

➡水・ガスパルスレート画面が表示されます。

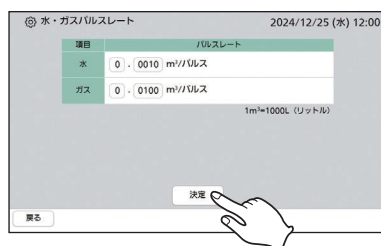
注 対象機器を使用していない場合は
水・ガスパルスレート がグレー表示となり、タッチできません。



3 それぞれのパルスレートを入力して 決定 をタッチする

➡設定画面に戻ります。

- 工場出荷時設定
水 : 0.0010 m³/パルス
(=1リットル/パルス)
ガス : 0.0100 m³/パルス
(=10リットル/パルス)



熱交換気ユニットの連動操作を設定するには

熱交換気ユニットを登録している場合、空気清浄機の状態により熱交換気ユニットを連動操作させるかどうかを設定できます。



- 熱交換気連動が設定できるのは、熱交換気ユニットと空気清浄機を登録している場合です。
- 天井埋込型空気清浄機と連動操作を行う場合については、熱交換気ユニット側の設定が必要です。熱交換気ユニットの説明書を参照してください。

1

機器登録・設定 **タブを選んで** 機器設定

をタッチする

- 設定のはじめから [参照](#) 79 ページ

2

熱交換気連動 **をタッチする**

➡ 熱交換気・空気清浄機連動画面が表示されます。



対象機器を使用していない場合は
熱交換気連動 がグレー表示となり、タッチできません。



3

連動を設定する熱交換気ユニットの **選択** をタッチする

➡ 選択画面が表示されます。



4

連動させる空気清浄機を選んで **決定** をタッチする

➡ 熱交換気・空気清浄機連動画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：選択なし



5

空気清浄機が複数台ある場合、**手順 3 ~ 4** を繰り返す

次ページへ続く

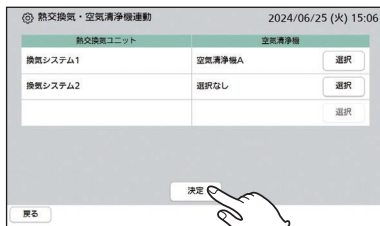
熱交換気ユニットの連動操作を設定するには

6

決定

をタッチする

➡ 設定画面に戻ります。



IAQセンサーの連動操作を設定するには

IAQセンサーを登録している場合、IAQセンサーで高い濃度のCO₂を検知した際に、熱交換気ユニットあるいは空気清浄機を連動操作させるかどうかを設定できます。



IAQセンサー連動が設定できるのは、IAQセンサーを登録していて、かつ熱交換気ユニット(2023年以降のモデル)と換気または搬送機能がある空気清浄機(無線LAN接続の2024年以降のモデル)のいずれか、または両方を登録している場合です。

1

機器登録・設定 タブを選んで 機器設定

をタッチする

● 設定のはじめかた [参照](#) 79ページ

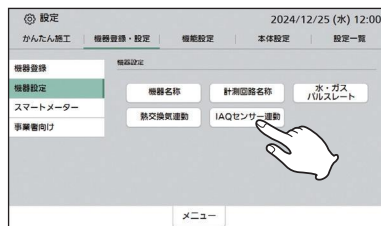
2

IAQセンサー連動 をタッチする

➡ IAQセンサー連動画面が表示されます。



対象機器を使用していない場合は
IAQセンサー連動 がグレー表示となり、
タッチできません。



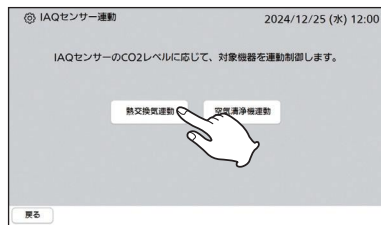
3

熱交換気連動 をタッチする

➡ IAQ・熱交換気連動画面が表示されます。



対象機器を使用していない場合は
熱交換気連動 がグレー表示となり、
タッチできません。手順 8 に進んでください。



次ページへ続く

IAQセンサーの連動操作を設定するには

4 IAQセンサーの **選択** をタッチして、連動させるIAQセンサーを選んで **決定** をタッチする

➡ IAQ・熱交換気連動画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：選択なし



5 同じ行の熱交換気ユニットの **選択** をタッチして、連動させる熱交換気ユニットを選んで **決定** をタッチする

➡ IAQ・熱交換気連動画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：選択なし
- 3組まで連動設定ができます。



6 IAQセンサーが複数台ある場合、手順 4 ～ 5 を繰り返す

7

決定 をタッチする

➡IAQセンサー連動画面に戻ります。

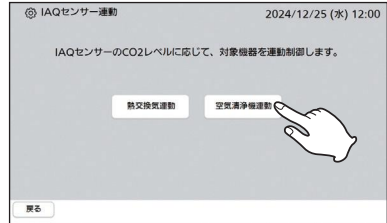
8

空気清浄機連動 をタッチする

➡IAQ・空気清浄機連動画面が表示されます。



対象機器を使用していない場合は
空気清浄機連動 がグレー表示となり、
タッチできません。



9

IAQセンサーの **選択** **をタッチ**
して、連動させるIAQセンサー
を選んで **決定** **をタッチする**

➡IAQ・空気清浄機連動画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：選択なし
- 搬送元IAQセンサー、搬送先IAQセンサー項目が表示された場合は、
111 ページの手順 **9** に進んでください。



10 同じ行の空気清浄機の **選択** をタッチして、連動させる空気清浄機を選んで **決定** をタッチする

➡IAQ・空気清浄機連動画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：選択なし
- 4組まで連動設定ができます。

IAQセンサー		空気清浄機
洋室・IAQセンサーA	選択	選択なし
選択なし	選択	選択なし
選択なし	選択	選択なし
選択なし	選択	選択なし

決定

戻る

☐ 選択なし

☒ 子供部屋・空気清浄機A

☐ 洋室・空気清浄機B

決定

11 空気清浄機が複数台ある場合、手順 9 ～ 10 を繰り返す

12 **決定** をタッチする

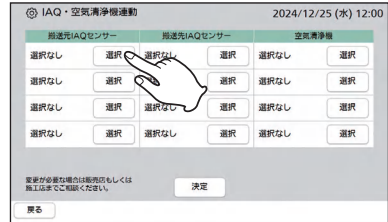
➡IAQセンサー連動画面に戻ります。

品番に「F-P」「SH」が含まれる空気清浄機をお使いの場合

9 搬送元IAQセンサーの **選択** をタッチして、連動させるIAQセンサーを選んで **決定** をタッチする

➡ IAQ・空気清浄機連動画面に戻ります。

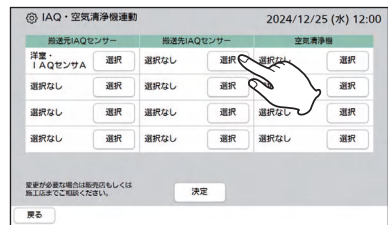
- 工場出荷時設定：選択なし



10 同じ行の搬送先IAQセンサーの **選択** をタッチして、連動させるIAQセンサーを選んで **決定** をタッチする

➡ IAQ・空気清浄機連動画面に戻ります。

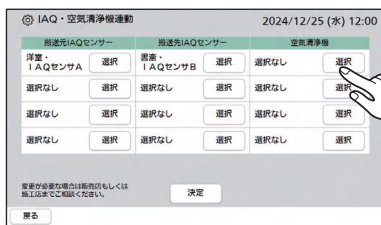
- 工場出荷時設定：選択なし



11 同じ行の空気清浄機の をタッチして、連動させる空気清浄機を選んで をタッチする

➡ IAQ・空気清浄機連動画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：選択なし
- 4組まで連動設定ができます。



12 空気清浄機が複数台ある場合、手順 9 ～ 11 を繰り返す

13 をタッチする

➡ IAQセンサー連動画面に戻ります。

スマートメーターを登録するには

電力計量用のスマートメーターをAiSEG3に登録します。

- 登録できるスマートメーターは1台です。
- スマートメーターに関するご注意について [参照](#) 9ページ



スマートメーターの仕様変更された場合などにAiSEG3のファームウェア更新が必要となる可能性があるため、AiSEG3をインターネット回線に接続することをおすすめします。インターネット回線に接続すると、AiSEG3の画面操作から最新のファームウェアをダウンロードすることができます。

スマートメーターの登録には、「電力メーター情報発信サービス」(Bルートサービス)の申込みが必要です。お住まいの地域の電力送配電会社に対して「Bルート通信」使用の申請を行い、Bルート認証IDとパスワードを取得してください。詳しくはお住まいの地域の電力送配電会社に確認してください。

1 機器登録・設定 タブを選んで スマートメーター をタッチする

- 設定のはじめかた [参照](#) 79ページ

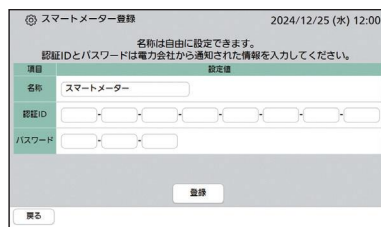
2 スマートメーター登録 をタッチする

- ➡スマートメーター登録画面が表示されます。



3 名称を変更する場合は、名称欄 をタッチして名称を入力する

- 全角/半角12文字以内で入力してください。
- 表示されるソフトウェアキーボードについて [参照](#) 151ページ



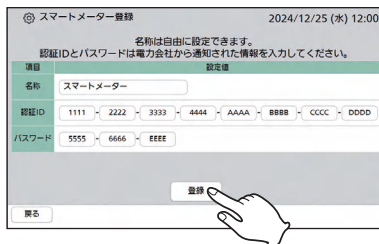
4 認証ID欄に電力送配電会社から 通知された認証IDを入力する

次ページへ続く

5 パスワード欄に電力送配電会社から通知されたパスワードを入力する

6 登録 をタッチする

- ➡メッセージ画面が表示され、登録が始まります。
- 登録が終わると「登録完了しました。」が表示されますので、**了解** をタッチしてください。設定画面に戻ります。
- 登録には、最大3分かかる場合があります。



The image shows a 'スマートメーター登録' (Smart Meter Registration) screen. At the top, it says '2024/12/25 (水) 12:00'. Below that, a note states: '名称は自由に設定できます。認証IDとパスワードは電力会社から通知された情報を入力してください。' (You can freely set the name. Please enter the authentication ID and password information notified from the power company). The screen has a '設定値' (Setting Value) section with the following fields: '名称' (Name) set to 'スマートメーター', '認証ID' (Authentication ID) with a sequence of 12 boxes containing '1111', '2222', '3333', '4444', 'AAAA', 'BBBB', 'CCCC', 'DDDD', and 'パスワード' (Password) with a sequence of 6 boxes containing '5555', '6666', 'EEEE'. At the bottom, there are two buttons: '戻る' (Back) on the left and '登録' (Register) on the right. A hand icon is pointing at the '登録' button.

MEMO

- 登録に失敗するとエラー画面が表示されます。内容を確認して**了解** をタッチするとスマートメーター登録画面が表示されますので、操作をやり直してください。

スマートメーターの電波到達を確認するには

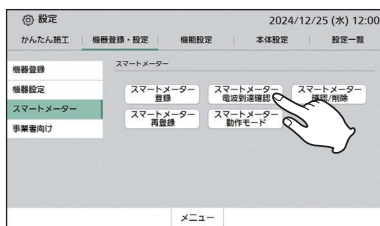
スマートメーターが正しくAiSEG3に登録されているか、電波がAiSEG3に届いているかを確認します。

1 機器登録・設定 タブを選んで スマートメーター をタッチする

● 設定のはじめかた [参照](#) 79ページ

2 スマートメーター 電波到達確認 をタッチする

➡ スマートメーター電波到達確認画面が表示されます。



3 確認 をタッチする

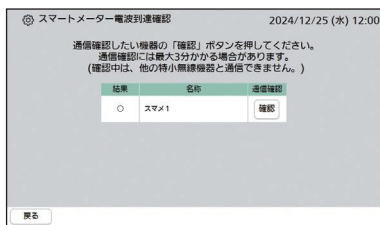
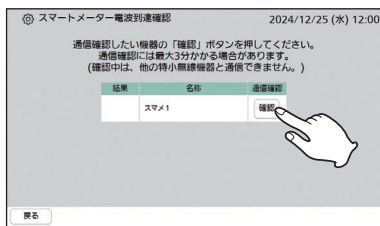
➡ メッセージ画面が表示されたあと、スマートメーター電波到達確認画面に戻り、結果欄に通信状況が表示されます。

○：電波が到達し、AiSEG3から「ピー」と鳴ります。

×：受信した電波強度が低く通信が不安定な可能性があり、AiSEG3から「ピピピピッ」と鳴ります。

● 「×」が表示された場合は、AiSEG3の使用場所を変更して、再度電波到達確認を行ってください。

● 通信確認には、最大3分かかる場合があります。



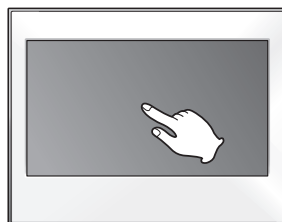
スマートメーターの動作確認をする

スマートメーターが正しくAiSEG3に登録されているか、電波がAiSEG3に届いているかを確認します。

1 AiSEG3の画面を表示させる

(参照▶23ページ)

➡起動画面が表示されます。



2 メニュー をタッチする

➡メニューバーが表示されます。

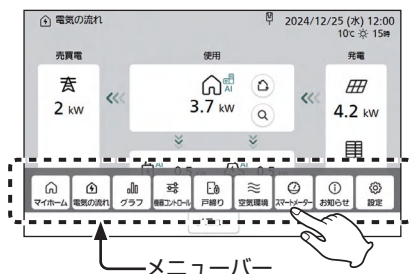


3 スマートメーター をタッチする

➡スマートメーター画面が表示されます。



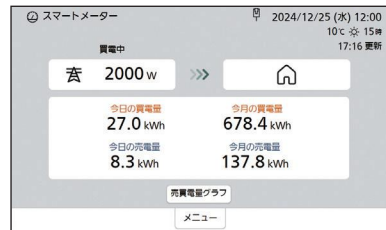
表示できない場合、エラー画面が表示されます。内容を確認して対処してください。



4

確認する

- 「売電量」や「買電量」が表示されれば正常にスマートメーターが登録されています。



■ スマートメーター画面に「売電量」や「買電量」が表示されない場合

正常に登録されていない、あるいはスマートメーターからの電波がAiSEG3に届いていない可能性があります。113ページを参照して登録・設定操作を再度行い、それでも表示されない場合は、スマートメーターの説明書で確認するか、ご契約の電力会社にご相談ください。

登録したスマートメーターを確認・削除するには

登録されているスマートメーターを確認・削除することができます。

1 機器登録・設定 タブを選んで スマートメーター をタッチする

● 設定のはじめかた [参照](#) 79ページ

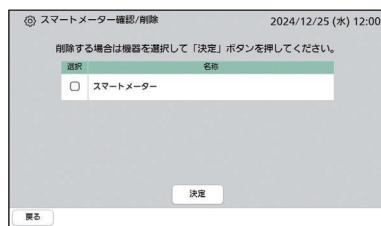
2 スマートメーター 確認/削除 をタッチする

➡ スマートメーター確認/削除画面が表示されます。



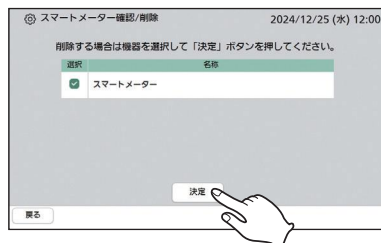
3 確認する

● 確認のみでスマートメーターを削除しない場合は、手順 **4** ~ **6** は不要です。



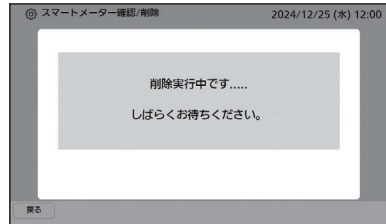
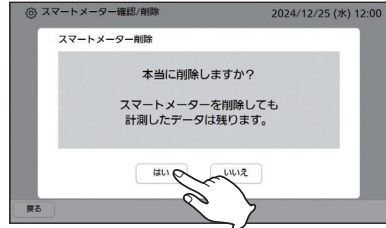
4 削除する場合、削除する スマートメーターの選択欄に チェックを入れて **決定** を タッチする

➡ スマートメーター削除画面が表示されます。



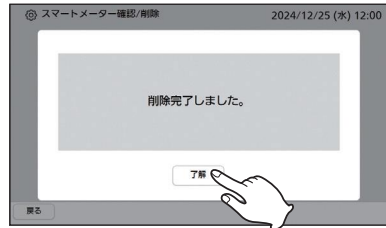
5 はい をタッチする

- ➡メッセージ画面が表示され、削除が実行されます。
- **いいえ** をタッチすると、スマートメーター確認/削除画面に戻ります。



6 右画面で **了解** をタッチする

- ➡スマートメーター確認/削除画面に戻ります。

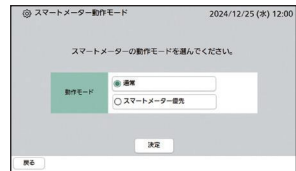


MEMO

スマートメーターとの通信が不安定な場合は

スマートメーターを優先的にAiSEG3に接続することができます。

- ①手順②で **スマートメーター動作モード** をタッチする
→スマートメーター動作モード画面が表示されます。
- ② ☐ **スマートメーター優先** を選んで **決定** をタッチする
→メッセージ画面が表示されてAiSEG3が再起動します。しばらくしてからAiSEG3の画面を表示させてください。



☐ **スマートメーター優先** に設定すると、特小無線機器のコントロールができないなどの現象が生じる場合がありますので、通常はこの機能を使用しないでください。

スマートメーターを再登録するには

スマートメーターの名称などの設定を変更できます。また、AiSEG3交換時またはスマートメーター交換時のスマートメーターの再登録も行うことができます。

- スマートメーターの再登録前の履歴データは、新しいスマートメーターに引き継がれます。

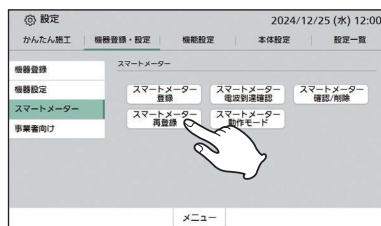
1 機器登録・設定 タブを選んで スマートメーター をタッチする

- 設定のはじめかた [参照](#) 79ページ

2 スマートメーター再登録 をタッチする

- ➡スマートメーター再登録画面が表示されます。

注 スマートメーター未登録時は
スマートメーター再登録 がグレー表示となり、タッチできません。

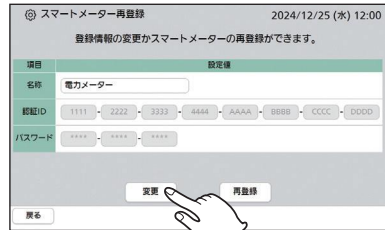


3 名称を変更する場合は、名称欄をタッチして名称を入力して

変更 をタッチする

➡ 設定画面に戻ります。

- 全角/半角12文字以内で入力してください。
- 表示されるソフトウェアキーボードについて [参照](#) 151 ページ



リストア後の再登録を行う場合は、**再登録** をタッチする

➡ メッセージ画面が表示され、登録が始まります。

- 登録が終わると「登録完了しました。」が表示されますので、**了解** をタッチしてください。設定画面に戻ります。
- 登録には、最大3分かかる場合があります。画面が一時停止しますが故障ではありません。
- 名称を変更する場合は **再登録** をタッチする前に上記の操作で設定してください。



注 スマートメーターを交換した場合、交換前と認証IDあるいはパスワードが異なると、再登録できません。

MEMO

- 名称が未入力だった場合や登録に失敗した場合は、エラー画面が表示されます。内容を確認して **了解** をタッチするとスマートメーター再登録画面に戻りますので、操作をやり直してください。

出力制御を設定するには

電力会社と出力制御のご契約をされている場合は、施工店による出力制御設定を行ってください。



この設定は特定事業者向けの設定です。必要な場合のみ設定してください。

1

機器登録・設定 **タブを選んで** 事業者向け
をタッチする

- 設定のはじめかた [参照](#) 79ページ

2

出力制御 **をタッチする**

- ➡ 認証画面が表示されます。



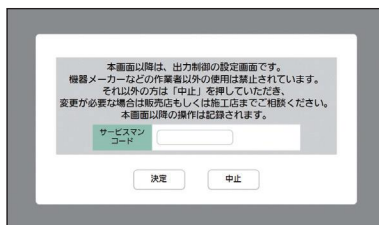
3

**入力ボックスを選んで、
サービスマンコードを入力する**

- **中止** をタッチすると、設定画面に戻ります。



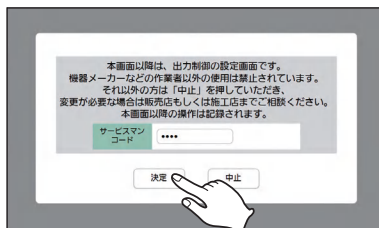
出力制御設定には認証のためのサービスマンコードが必要です。お客様による設定はできません。これ以降の画面操作はサービスマンなどが行います。サービスマン以外の方は **中止** をタッチしてください。サービスマンの方でサービスマンコードや本画面以降の操作が不明な場合は、当社にお問い合わせください。



4

決定 **をタッチする**

- ➡ 出力制御設定画面が表示されます。
- コードが認証できない場合はエラー画面が表示されます。**了解** をタッチすると、設定画面に戻ります。



ネットワーク設定を初期化するには

ネットワーク設定とアクセスパスワード設定を初期化することができます。



- 「ネットワーク設定」の初期化を行うと、現在のネットワーク設定とアクセスパスワード設定が失われます。
- 「ネットワーク設定」の初期化を行うと、起動時のメッセージ画面(参照▶27ページ)の「今後、このメッセージを表示しない」のチェックも初期化され、再起動時にはメッセージ画面が表示されるようになります。
- かんたん施工で「1: ルーター接続」に☑が表示された場合(参照▶32ページ)、「ネットワーク設定」の初期化を行っても☑表示は消えません。

1 本体設定 タブを選んで 初期化 をタッチする

- 設定のはじめかた 参照▶79ページ

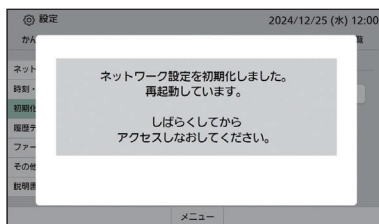
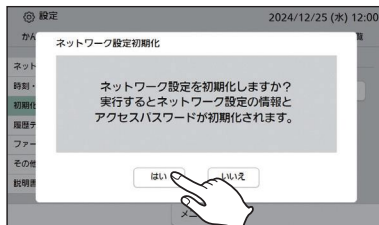
2 ネットワーク設定 をタッチする

- ➡ネットワーク設定初期化画面が表示されます。



3 はい をタッチする

- ➡初期化が始まります。
- 「いいえ」をタッチすると、設定画面に戻ります。



計測データを初期化するには

その時点までの計測データ、各種履歴データをすべて初期化することができます。



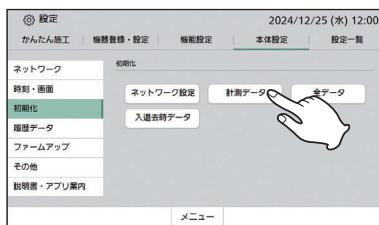
「計測データ」の初期化を行うと、過去のすべての計測・履歴データが失われます。

1 本体設定 タブを選んで 初期化 をタッチする

- 設定のはじめかた [参照](#) 79ページ

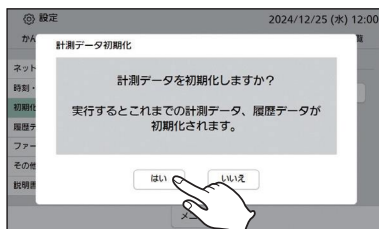
2 計測データ をタッチする

- ➡ 計測データ初期化画面が表示されます。



3 はい をタッチする

- ➡ パスワード入力画面が表示されます。
- **いいえ** をタッチすると、設定画面に戻ります。

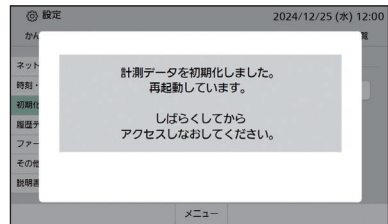
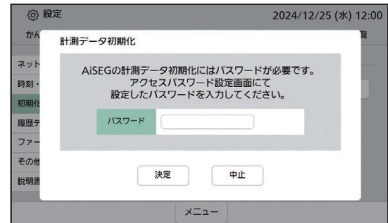


4 アクセスパスワードを入力して

決定 をタッチする

➡ 初期化が始まります。

- 工場出荷時のアクセスパスワードは機器コードの数字10桁(ハイフン含まず)です。
- 機器コードは取扱説明書の裏表紙、またはファームウェアバージョン画面(参照▶取扱説明書(詳細版)313ページ)に表示されています。
- **中止** をタッチすると、設定画面に戻ります。



全データを初期化するには

AiSEG3の全データを初期化することができます。



- 「全データ」の初期化を行うと、過去のすべての計測・履歴データや設定・登録状態など、出力制御設定以外のAiSEG3の全データが失われます。
- 空気環境画面などに表示されている天気予報は、「全データ」の初期化を行っても、初期化後3時間以内に再度表示されます。表示が不要な場合は、サーバーサービス登録を削除してください。

1

本体設定 タブを選んで 初期化 をタッチする

- 設定のはじめかた 参照▶79ページ

2

全データ をタッチする

▶全データ初期化画面が表示されます。

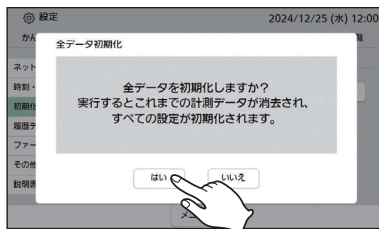


3

はい をタッチする

▶パスワード入力画面が表示されます。

- 「いいえ」をタッチすると、設定画面に戻ります。
- 出力制御が有効に設定されている場合、右画面と異なる画面が表示されます。(参照▶128ページのMEMO欄)

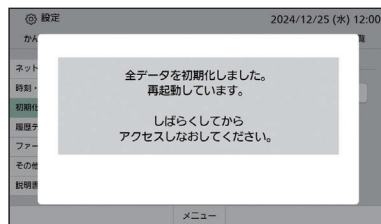
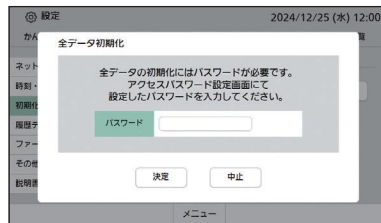


4 アクセスパスワードを入力して

決定 **をタッチする**

➡初期化が始まります。

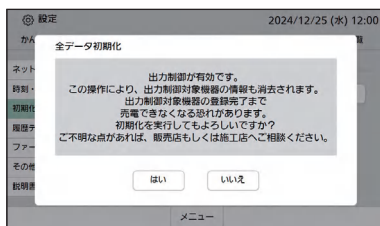
- 工場出荷時のアクセスパスワードは機器コードの数字10桁(ハイフン含まず)です。
- 機器コードは取扱説明書の裏表紙、またはファームウェアバージョン画面(参照▶取扱説明書(詳細版)313ページ)に表示されています。
- 中止** をタッチすると、設定画面に戻ります。



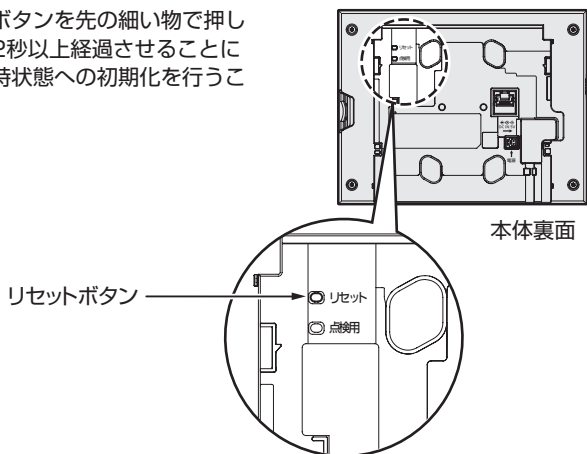
全データを初期化するには



- 出力制御(参照▶122ページ)が有効に設定されている場合、手順3で右画面が表示されます。メッセージを確認して初期化を実行する場合は **はい** をタッチしてください。初期化を実行しない、あるいは不明な場合は **いいえ** をタッチしてください。



- 本体裏面のリセットボタンを先の細い物で押しながら電源を入れて2秒以上経過させることによっても、工場出荷時状態への初期化を行うことができます。



入退去時のデータを初期化するには

居住者の変更時に過去のデータを初期化することができます。



- 「入退去時データ」の初期化を行うと、過去のすべての計測・履歴データ、サーバーサービス登録、アクセスパスワード設定が失われます。
- インターネット回線に接続していなくても初期化ができます。

1

本体設定 タブを選んで 初期化 をタッチする

- 設定のはじめから [参照](#) 79ページ

2

入退去時データ をタッチする

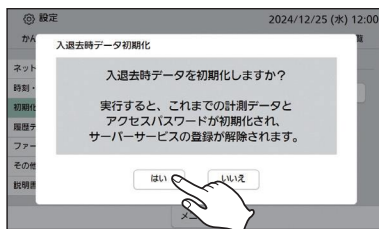
- ➡入退去時データ初期化画面が表示されます。



3

はい をタッチする

- ➡機器コード入力画面が表示されます。
- いいえ** をタッチすると、設定画面に戻ります。

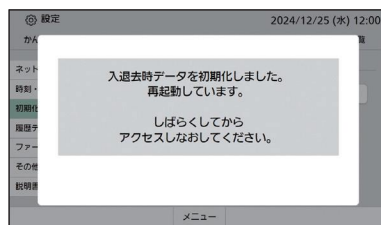
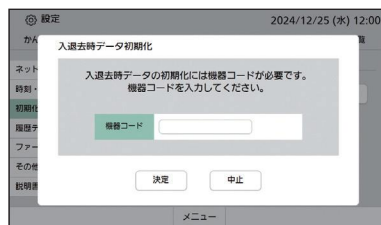


入退去時のデータを初期化するには

4 機器コードを入力して 決定 をタッチする

➡ 初期化が始まります。

- 機器コードは取扱説明書の裏表紙、またはファームウェアバージョン画面(参照)取扱説明書(詳細版)313ページ)に表示されています。
- 中止 をタッチすると、設定画面に戻ります。



AiSEG3を再起動するには

AiSEG3を再起動することができます。



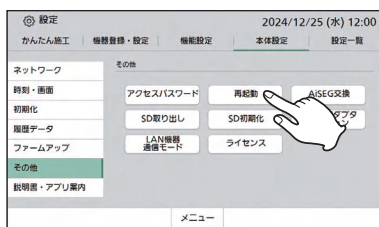
本体に異常が発生した場合に使用する機能です。通常は使用しないでください。

1 本体設定 タブを選んで その他 をタッチする

- 設定のはじめかた [参照](#) 79ページ

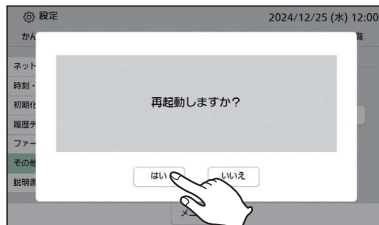
2 再起動 をタッチする

- ➡ 確認画面が表示されます。



3 はい をタッチする

- ➡ メッセージ画面が表示され、再起動が始まります。
- **いいえ** をタッチすると、設定画面に戻ります。



4 しばらくしてからAiSEG3の画面を表示させる

- ([参照](#) 23ページ)

- ➡ 起動画面が表示されます。

AiSEG3を交換するには

サーバーサービス未登録で、現在使用しているAiSEG3を新しいAiSEG3に交換する場合は、現在のデータをmicroSDメモリーカードにバックアップ(保管)してからそのデータを新しいAiSEG3にリストア(移行)できます。

- サーバーサービスに登録されている場合は、当社サーバーを経由してデータのバックアップとリストアを行ってください。microSDメモリーカードを使ってバックアップとリストアを行うと、サーバーに登録されている情報が引き継がれません。
- AiSEG交換(サーバー経由)の操作方法について [参照](#) 取扱説明書(詳細版)



- AiSEG2をAiSEG3に交換することはできません。
- バックアップ操作を行わないと、現在のデータを新しいAiSEG3に引き継げません。
- 新しいAiSEG3が最新バージョンであることを確認し、最新でない場合は更新してからリストアを行ってください。(参照)取扱説明書(詳細版)313ページ)
- 本製品以外でAiSEG3の画面を表示している場合、リストア時に現在のAiSEG3のアクセスパスワードの入力が必要になります。事前に確認を行ってください。(参照)取扱説明書(詳細版)55ページ)

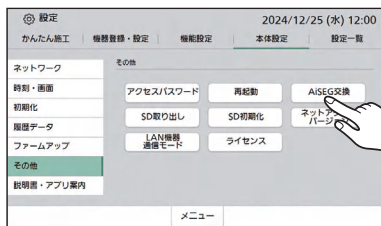
microSDメモリーカードにデータをバックアップする (現在のAiSEG3での操作)

1 バックアップ用のmicroSDメモリーカードを差し込む

- 差し込み口は本製品の右側面にあります。

2 本体設定 タブを選んで その他 をタッチする

- 設定のはじめかた [参照](#) 79ページ



3 AiSEG交換 をタッチする

- ➡AiSEG交換画面が表示されます。



microSDメモリーカードを差し込んでいない、またはインターネット回線未接続時は [AiSEG交換](#) がグレー表示となり、タッチできません。

4

SDカード をタッチする

➡SDカード(バックアップ・リストア)画面が表示されます。



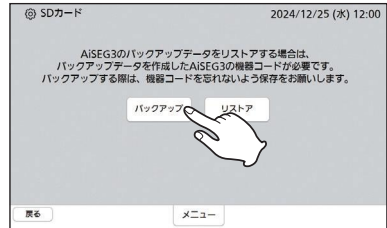
注 インターネット回線に接続していない場合、手順4の画面は表示されません。



5

バックアップ をタッチする

➡データバックアップ画面が表示されます。



6

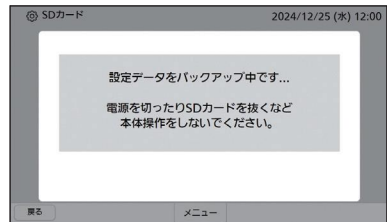
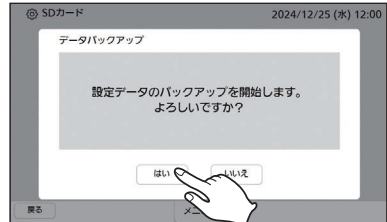
はい をタッチする

➡データの保存が始まります。

- **いいえ** をタッチすると、AiSEG交換画面に戻ります。

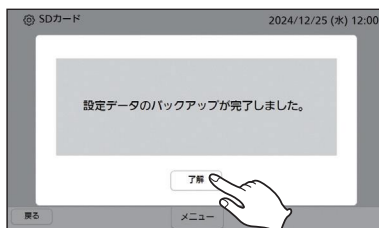


注 データ保存中はAiSEG3の電源を切ったりmicroSDメモリーカードを抜かないでください。microSDメモリーカードのデータが破損する場合があります。



7 右画面が表示されたら をタッチする

➡SDカード(バックアップ・リストア)画面に戻ります。



microSDメモリーカードからデータをリストアする (新しいAiSEG3での操作)



- 新しいAiSEG3が工場出荷時の状態でリストアを行ってください。エネルギー計測ユニットを登録するとリストアができません。
- IP/JEM-A変換アダプターをお使いの場合は、リストアする前にIP/JEM-A変換アダプターをお買い上げの状態に戻す必要があります。IP/JEM-A変換アダプターの電源ボタンを10秒以上押し続けて4つのランプがすべて点灯すると初期化されて、再起動します。そのあと、下記操作をしてください。(IP/JEM-A変換アダプターの説明書を参照してください。)

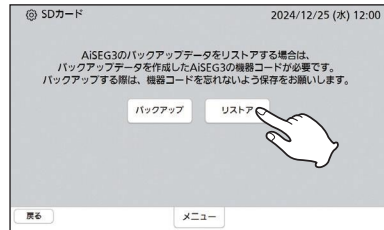
1 現在のAiSEG3のバックアップデータが保存されたmicroSDメモリーカードを新しいAiSEG3に差し込む

- 差し込み口は本製品の右側面にあります。

2 SDカード(バックアップ・リストア)画面を表示させる

(参照) 132～133ページの手順 2～

4)



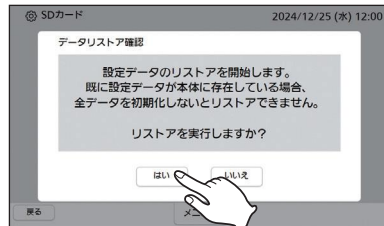
3 リストア をタッチする

- ➡データリストア確認画面が表示されます。

4 はい をタッチする

- ➡リストア認証画面が表示されます。

- 「いいえ」をタッチすると、SDカード(バックアップ・リストア)画面に戻ります。

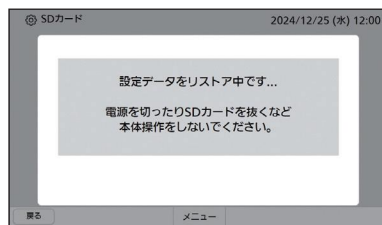
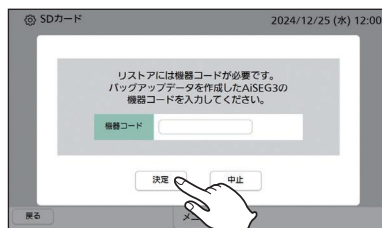


5 バックアップデータを作成したAiSEG3の機器コードを入力して **決定** をタッチする

➡ リストアが始まります。

- 機器コードはバックアップデータを作成したAiSEG3の取扱説明書の裏表紙、またはファームウェアバージョン画面(参照)取扱説明書(詳細版)313ページ)に表示されています。
- **中止** をタッチすると、SDカード(バックアップ・リストア)画面に戻ります。
- リストアが完了するとメッセージ画面が表示され、AiSEG3が再起動します。

注 リストア中はAiSEG3の電源を切ったりmicroSDメモリーカードを抜かないでください。



6 登録操作を行う

- 特小無線機器やスマートメーターは再登録して、電波到達確認を行ってください。

- 注**
- LAN機器はLAN接続されていれば再登録する必要はありません。
 - ワイヤレス通信機(文化シヤッター株式会社製)をお使いの場合は、ワイヤレス通信機の電源を入れ直して再起動させてください。
 - IP/JEM-A変換アダプターが1:1通信モードに設定されている場合は、再登録が必要です。再登録前にアダプターの初期化を行ってください。

MEMO

- 本製品以外でAiSEG3を表示している場合、手順4で**はい**をタッチしたあと認証画面が表示されますので、バックアップデータを作成したAiSEG3のアクセスパスワードを入力してください。ユーザー名は「aiseq」と入力してください。
- バックアップあるいはリストアに失敗するとエラー画面が表示されます。内容を確認して**了解**をタッチして操作をやり直してください。

ネットアダプタなどのバージョンを確認するには

以下の機器のファームウェアのバージョンと出力制御に対応しているかどうかを確認することができます。

- ・パワーステーションS+用リモコン設定器
- ・有線/無線LAN機器として登録されているスマートコスモ(マルチ通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測ユニット(マルチ通信型)の組み合わせ、エコーネットライト対応計測ユニットのいずれか

1 本体設定 タブを選んで その他 をタッチする

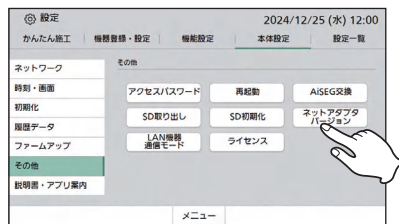
- 設定のはじめかた 参照 79 ページ

2 ネットアダプタバージョン をタッチする

➡ ネットアダプタバージョン画面が表示されます。



対象機器を使用していない場合は「ネットアダプタバージョン」がグレー表示となり、タッチできません。



3 確認する



パワーステーションS+用リモコン設定器は「蓄電池ネットアダプタ」と表示されます。



ネットワーク設定について

ルーター接続操作(参照▶32ページ)で、「簡単設定」以外の無線LAN設定とIPアドレス設定を変更する場合の操作を説明します。

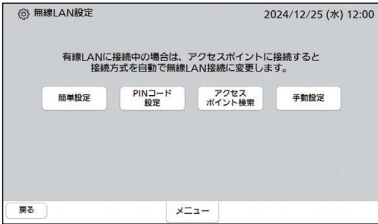
無線LANを設定する

1 無線LAN設定画面を表示させる

(参照▶32～33ページの手順①～⑤)

2 設定方法を選ぶ

➡それぞれの方法の設定画面が表示されます。



設定方法	内 容	ページ
簡単設定	アクセスポイントにネットワーク対応機器との接続用の設定ボタンがある場合(参照▶ルーター(アクセスポイント)の説明書)	33
PINコード設定	アクセスポイントにネットワーク対応機器との接続用のPINコード設定がある場合(参照▶ルーター(アクセスポイント)の説明書)	139
アクセスポイント検索	周辺に設置されているアクセスポイントを検索して設定する場合	140
手動設定	アクセスポイントのネットワーク名(SSID)を手動で入力する場合(参照▶ルーター(アクセスポイント)の説明書)	142

MEMO

- 接続設定や文字入力に失敗した場合はエラー画面が表示されます。内容を確認して **了解** をタッチして操作をやり直してください。
- 無線LAN設定中に操作を中止すると、操作前の状態に戻りますので、しばらくお待ちください。以前にアクセスポイントに接続していた場合は、そのアクセスポイントに再度、接続されます。

PINコード設定

① 表示されたPINコード(8桁)をアクセスポイント側で入力し、アクセスポイントを登録モードに設定する

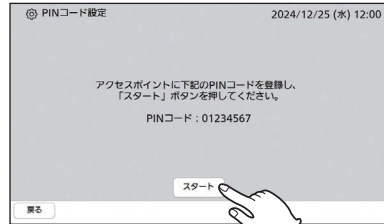
(参照) ルーター(アクセスポイント)の説明書)

② **スタート** をタッチする

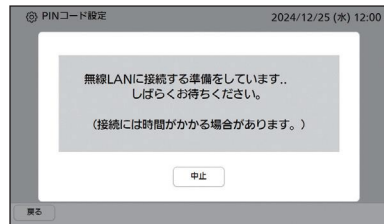
➡ 接続設定が始まります。



注 アクセスポイントが登録モードの間に、**スタート** をタッチしてください。

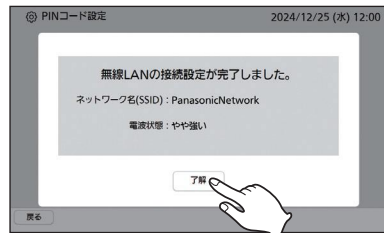


- **中止** をタッチすると、エラー画面が表示され、接続設定が中止されます。



③ 右画面で **了解** をタッチする

➡ 設定画面に戻ります。



アクセスポイント検索

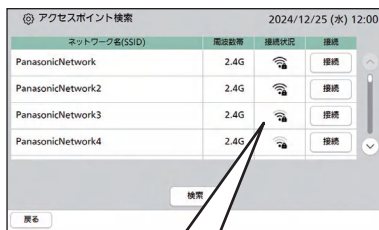
1 検索 をタッチする

- ➡メッセージ画面が表示され、検索が始まります。検索が終了すると検索結果が表示されます。
- エラー画面が表示された場合は、アクセスポイントの動作を確認してから「了解」をタッチして操作をやり直してください。



2 接続するネットワーク名の項目の「接続」をタッチする

- 最大40件のネットワーク名が電波の強い順にリスト表示されます。5件以上表示されている場合は、⏮、⏭で画面を切り替えてください。
- セキュリティコードがあるネットワーク名には「鍵マーク」が表示されます。

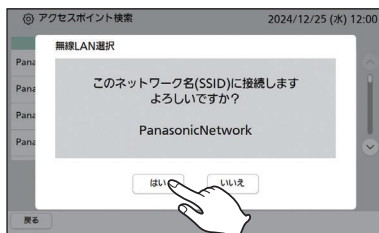


注 ステルスタイプのネットワーク名 (SSID) は表示されません。「アクセスポイント検索」以外で設定してください。(参照▶138ページ)



3 はい をタッチする

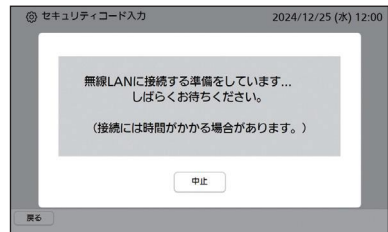
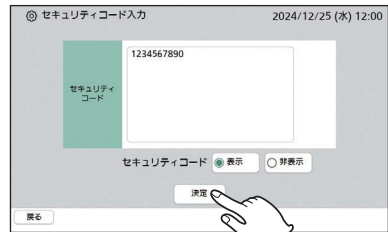
- ➡アクセスポイントにセキュリティコードがある場合は、手順④の画面が表示されます。
- ➡アクセスポイントにセキュリティコードがない場合は、接続設定が始まります。手順⑤に進んでください。
- 「いいえ」をタッチすると、アクセスポイント検索画面に戻ります。



4 アクセスポイントのセキュリティコードを入力して 決定 をタッチする

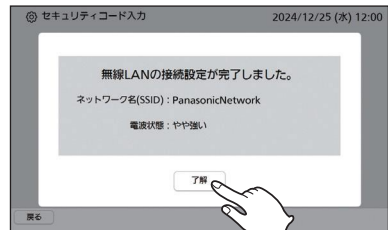
➡ 接続設定が始まります。

- 入力欄を選んでから入力してください。
- セキュリティコードの ☐ 表示 ☐ 非表示 を選ぶことができ、それぞれで表示されるソフトウェアキーボードが異なります。
- 表示されるソフトウェアキーボードについて 参照▶ 151 ページ
- 中止 をタッチすると、エラー画面が表示され、接続設定が中止されます。



5 右画面で 了解 をタッチする

➡ 設定画面に戻ります。



手動設定

① ネットワーク名の **変更** をタッチする

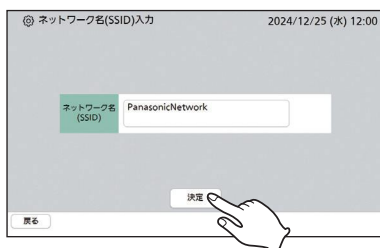
➡ ネットワーク名 (SSID) 入力画面が表示されます。



② アクセスポイントのネットワーク名を入力して **決定** をタッチする

➡ 手動設定画面が表示されます。

- 表示されるソフトウェアキーボードについて [参照](#) 151 ページ



③ 認証方式を選んで **決定** をタッチする

➡ メッセージ画面が表示され、検索が始まります。

➡ アクセスポイントにセキュリティコードがある場合は、検索に成功すると手順④の画面が表示されます。

➡ アクセスポイントにセキュリティコードがない場合は、接続設定が始まります。手順⑤に進んでください。

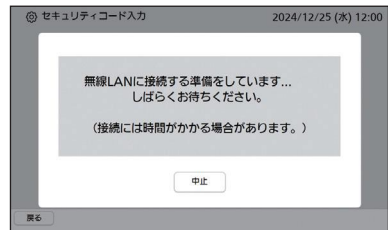
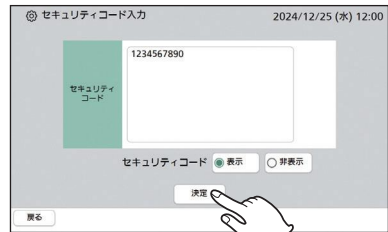
- 認証方式について [参照](#) ルーター(アクセスポイント)の説明書



④ アクセスポイントのセキュリティコードを入力して 決定 をタッチする

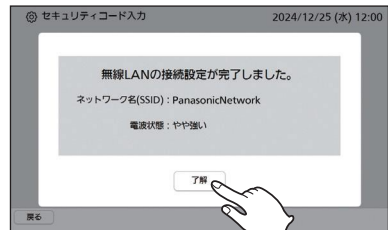
➡ 接続設定が始まります。

- セキュリティコードの ☐ 表示
☐ 非表示 を選ぶことができ、それぞれで表示されるソフトウェアキーボードが異なります。
- 表示されるソフトウェアキーボードについて 参照▶ 151 ページ
- をタッチすると、エラー画面が表示され、接続設定が中止されます。



⑤ 右画面で 了解 をタッチする

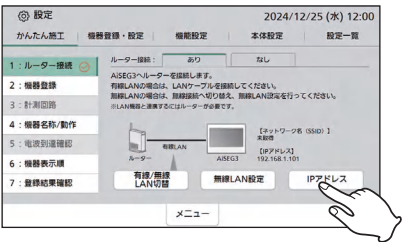
➡ 設定画面に戻ります。



IPアドレスを変更する

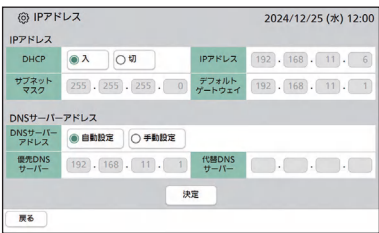
1 設定画面(かんたん施工タブ)を表示させる
(参照▶29ページ)

2 IPアドレスをタッチする
➡IPアドレス画面が表示されます。



3 確認する

- 固定IPアドレスに変更する場合：
145ページ
- DHCP使用に変更する場合：
146ページ
- 確認のみで操作を終了する場合は、
戻る をタッチしてください。



● 以下の設定ができます。

DHCP設定	内 容
入 (工場出荷時設定)	IPアドレスはルーターにより自動設定されます。
切	以下の項目を手動で設定できます。 ・ IPアドレス ・ サブネットマスク ・ デフォルトゲートウェイ ・ DNSサーバーアドレス

 IPアドレスを変更した場合は、変更後のIPアドレスを記入してください。

<メモ欄> . . .

固定IPアドレスに変更する場合

① DHCPの項目の ☐ 切 をタッチする

② 各設定値の入力欄を選ぶ

- 表示されるソフトウェアキーボードについて [参照](#) 151 ページ

③ 設定値を入力する

- IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、優先DNSサーバー、代替DNSサーバーを設定します。

④ 必要な項目について、手順②、③を繰り返す

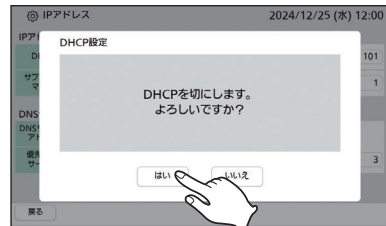
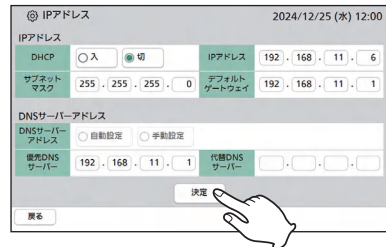
⑤ をタッチする

➡DHCP設定画面が表示されます。

⑥ をタッチする

➡設定画面に戻ります。

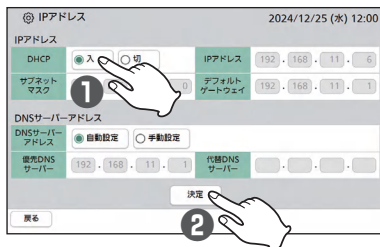
- をタッチすると、設定画面に戻ります。



DHCP使用に変更する場合

① DHCPの項目の ☐入 をタッチする

- IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーアドレスが自動で設定されます。
- DHCPサーバーアドレスを手動で設定したい場合は ☐手動設定 をタッチして優先DNSサーバー、代替DNSサーバーを設定してください。



② 決定 をタッチする

➡ DHCP設定画面が表示されます。

③ はい をタッチする

➡ 設定画面に戻ります。

- ☐いいえ をタッチすると、設定画面に戻ります。



MEMO

- ネットワーク設定時に適切ではない入力を行った場合はエラー画面が表示されます。内容を確認して をタッチして操作をやり直してください。

デモモードについて

店頭で商品を説明する際などに、本製品を「デモモード」に設定することができます。



- 連携機器やスマートメーターを登録している場合は、デモモードに設定できません。
- デモモードに設定すると、計測データや計測回路の名称設定が消去されますのでご注意ください。
- この操作はご家庭では行わないでください。
- デモモード中はAiSEG3をインターネット回線に接続しないでください。
- デモモードに設定すると、約2時間、画面が表示されたままになります。

かんたん施工編

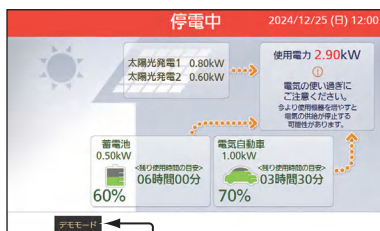
詳細施工編

デモモード中の画面

(通常時のデモモード)



(自立運転のデモモード)



※選ぶごとに切り替わります。

デモモード と表示されます。

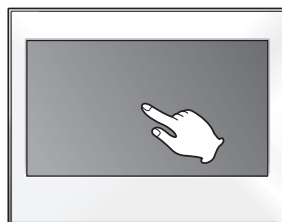
※：自立運転中のデモモード画面に切り替わるのは、デモモード接続機器画面で太陽光発電と蓄電池を「有効」、停電時間を「無効」以外に設定した場合のみです。

(参照) 149ページの手順 ⑦

1 AiSEG3の画面を表示させる

(参照) 23ページ)

➡ 電気の流れ画面が表示されます。



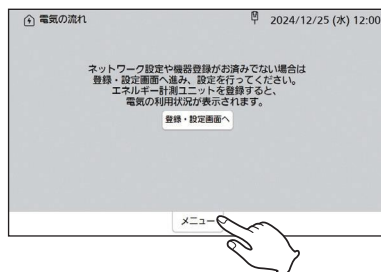
次ページへ続く

デモモードについて

2

メニュー をタッチする

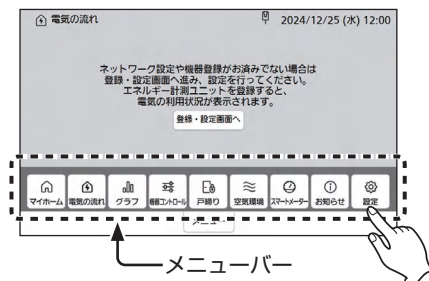
➡メニューバーが表示されます。



3

設定 をタッチする

➡設定画面(機能設定タブ)が表示されます。



4

本体設定 タブを選んで その他 をタッチする

➡その他画面が表示されます。

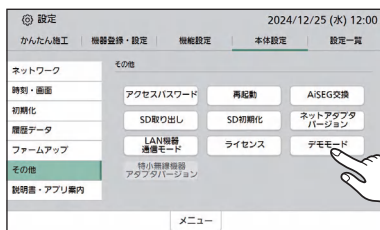


5 デモモード をタッチする

➡デモモード画面が表示されます。



注 連携機器やスマートメーターを1台でも登録している場合は「デモモード」がグレー表示となり、タッチできません。



6 ☐入 を選んで をタッチする

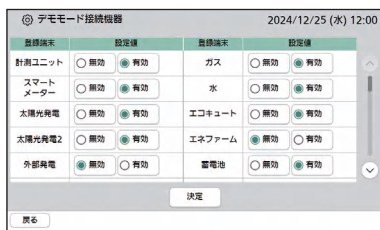
➡デモモード接続機器画面が表示されます。

- ☐切 を選んで をタッチした場合はデモモードが解除されます。
(参照▶150ページ)



7 デモモード上で動作させる機器の ☐有効 をタッチする

- 動作させる機器は ☐有効、動作させない機器は ☐無効 をタッチしてください。
- 、 で画面を切り替えてください。
- 太陽光発電と蓄電池を ☐有効 に設定して停電時間を ☐無効 以外に設定すると、自立運転のデモモード画面も表示されます。この場合、停電時間と通常時間で設定した時間で、自立運転時と通常時のデモモード画面が交互に繰り返して表示されます。停電時間を ☐無効 に設定した場合でも、**デモモード** をタッチするごとに自立運転時と通常時のデモモード画面を切り替えることができます。(参照▶147ページ)
- 気象警報を ☐有効 に設定すると、気象警報発令時のデモモード画面と通常時のデモモード画面が約30秒ごとに交互に繰り返して表示されます。
- デモモード上で動作させる機器を変更する場合も同じ操作で設定してください。

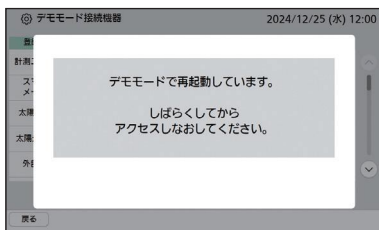
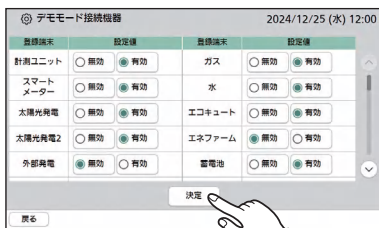


デモモードについて

8

決定 をタッチする

➡メッセージ画面が表示され、再起動が行われてAiSEG3がデモモードになります。



デモモードを解除する場合

1

デモモード画面を表示させる

(参照➡147～149ページの手順1～5)

2

○切を選んで 決定 をタッチする

➡メッセージ画面が表示され、再起動が行われます。



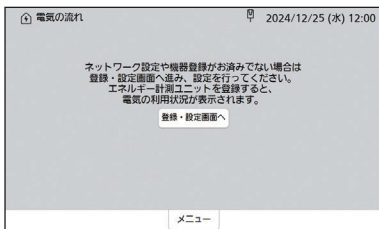
3

しばらくしてからAiSEG3の画面を表示させる

(参照➡23ページ)

➡デモモードが解除され、右画面が表示されます。

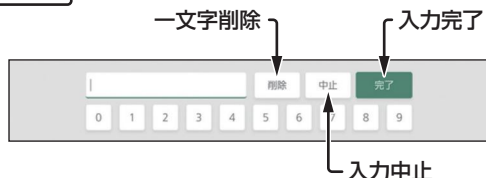
●デモモード (参照➡147ページ)が消えたことを確認してください。



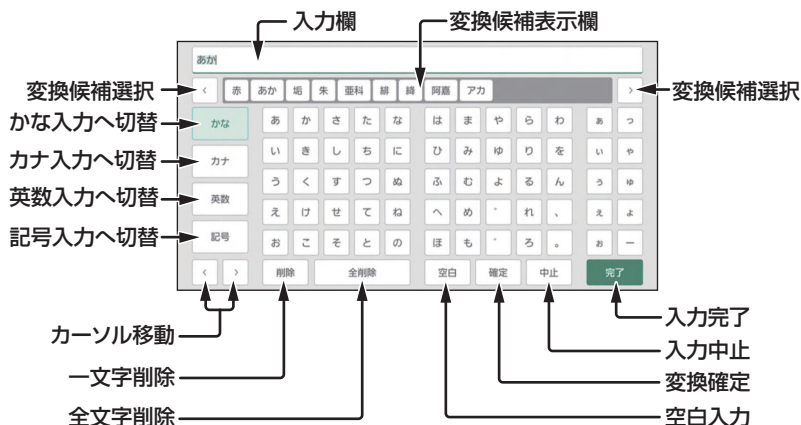
ソフトウェアキーボードについて

数値や文字を入力する場合は、下のようなソフトウェアキーボードが表示されます。
キーを選んで入力してから「完了」をタッチして確定してください。

数値を入力する場合



文字(自由文)を入力する場合

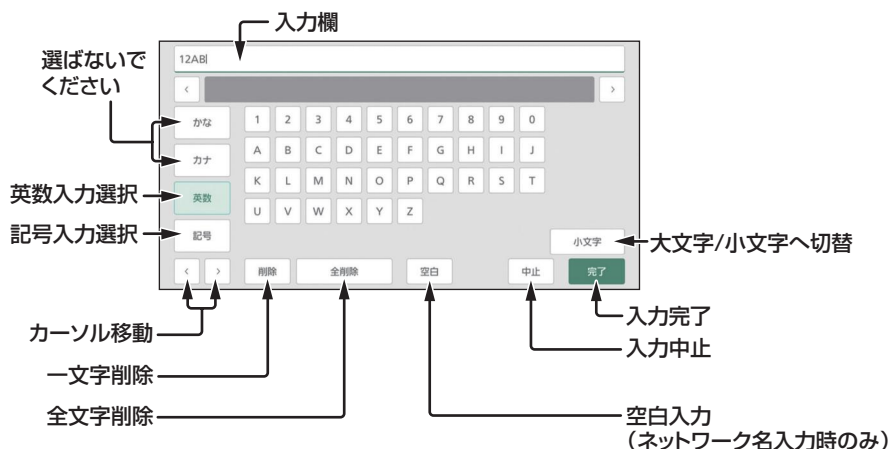


以下の半角記号は登録できない場合があります。(エラー画面が表示されます。)

!"#\$%&'()*=-~^|¥`@{[+;*:}]<,>./_

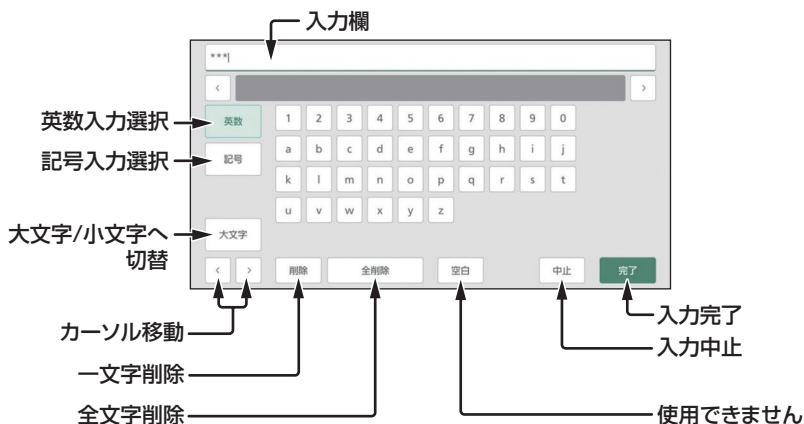
ソフトウェアキーボードについて

セキュリティコード入力(●表示 選択時)、およびネットワーク名入力の場合



- 日本語、全角文字は登録できない場合があります。(エラー画面が表示されます。)
- セキュリティコード入力時は「空白」、ネットワーク名入力時は、(カンマ)の登録ができない場合があります。(エラー画面が表示されます。)

セキュリティコード入力(●非表示 選択時)の場合



- 入力文字/記号は入力欄に★で表示されます。
- 「空白」は入力できない場合があります。(エラー画面が表示されます。)

かんたん施工編

詳細施工編

? 商品のお問い合わせは

パナソニック 住宅エネルギーマネジメントシステムご相談窓口

【受付時間】 365日 / 9:00～18:00
※携帯電話からもご利用になれます。

 **0120-081-701**
●上記番号がご利用いただけない場合は…
06-6780-2099

<https://sumai.panasonic.jp/support/>

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 – 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)



 修理のご用命は

修理ご相談窓口 ※インターネットでのご依頼も可能です。

【受付時間】 月～土 / 9:00～19:00 日・祝日・年末年始 / 9:00～18:00
パナニ イコー ※携帯電話からもご利用になれます。

 **0120-872-150**
●上記番号がご利用いただけない場合は…
06-6906-1090

<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>



※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

実際の施工・設定・操作方法をわかりやすい動画で紹介！

- AiSEG3ホームページを表示し、「サポートツール」をタッチし、「設計・施工ツール」の「施工・設定方法を動画でご紹介」をタッチしてください。

<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/aiseg3/>



パナソニック株式会社 電設資材ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048番地

© Panasonic Corporation 2025

8A4 883 00001
FJ0325-0Mj

